

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
章/項番号: 2.3 遮蔽設計について

【変更理由の類型化】

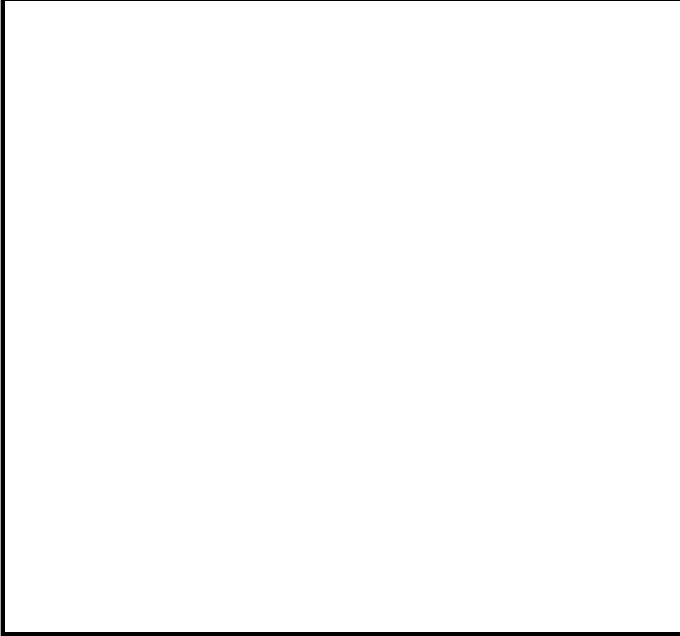

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
137	補足説明資料 69-10 2.3	61-9-2- 207	2.3 遮蔽設計について (1) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(ケース1) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所は, 一次冷却系統に係る発電用原子炉施設の損壊その他の異常が発生した場合に対策要員がとどまるために必要な居住性を確保するため, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所天井及び側壁面について適切な厚さの遮蔽を設ける設計とする。	2.3 遮蔽設計について (1) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(ケース1) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所は, 一次冷却系統に係る発電用原子炉施設の損壊その他の異常が発生した場合に対策要員の居住性を確保するため, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所壁面について適切な厚さのコンクリート遮蔽を設ける設計とする。	② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)
138	補足説明資料 69-10 2.3	61-9-2- 20	5号炉原子炉建屋内緊急時対策所遮蔽を図2.3-1~11に示す。対策本部, 待機場所のうちブルーム通過時にとどまる場所ともに, 原子炉建屋3階に設置するとともに, 天井及び側壁面の遮蔽とコンクリート躯体とによりコンクリート遮蔽1,000mm相当の遮蔽能力を有する設計とする。	5号炉原子炉建屋内緊急時対策所遮蔽を図2.3-1~10に示す。対策本部, 待機場所ともに, 原子炉建屋3階フロアに設置するとともに, 天井及び側壁面の遮蔽厚さがコンクリート躯体と追加遮蔽との合わせで1,000mmを確保できるよう設計する。	② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
139	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 21	 <p>図2.3-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 遮蔽説明図(屋上平面図)</p>	 <p>図2.3-5 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 遮蔽説明図(屋上平面図)</p>	<p>② (設計進捗による 遮蔽設置箇所 明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
140	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 22	<p>図2.3-2 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部） 遮蔽説明図（平面図）</p>	<p>図2.3-3 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部） 遮蔽説明図（平面図）</p>	<p>② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
141	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 23	<p>図2.3-3 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部） 遮蔽説明図(NS方向)</p>	<p>図2.3-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部） 遮蔽説明図(NS方向)</p>	<p>② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
142	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 24	<p>図2.3-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部） 遮蔽説明図(EW方向)</p>	<p>図2.3-2 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部） 遮蔽説明図(EW方向)</p>	<p>② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
143	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 25	図2.3-5 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図（平面図）	図2.3-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図（平面図）	② (設計進捗による 遮蔽設置箇所 明示)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

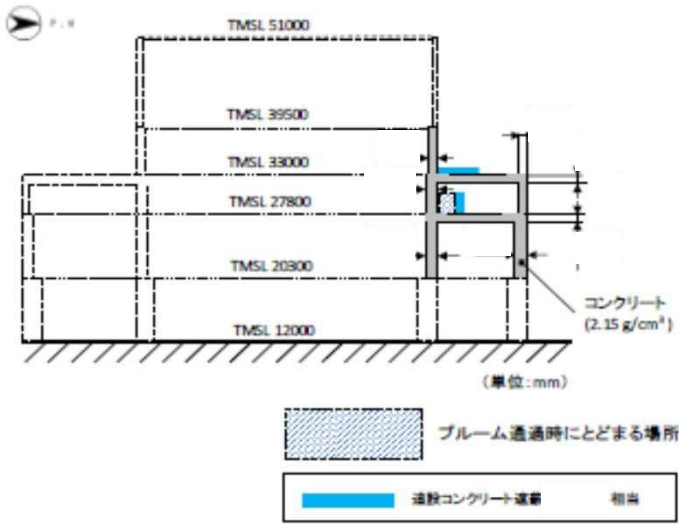
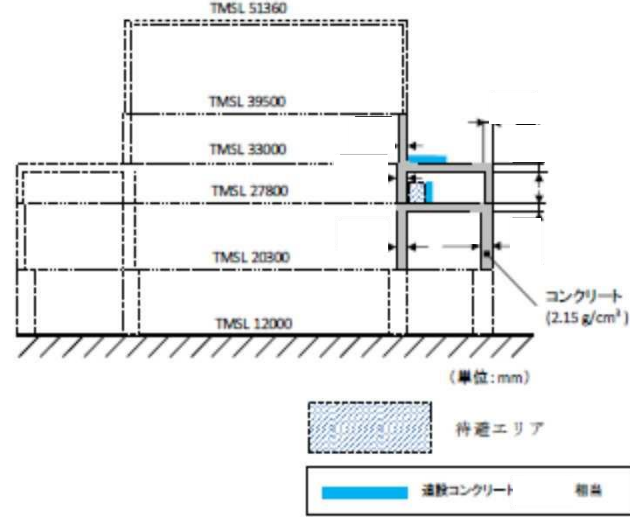
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
144	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 26	図2.3-6 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽断面説明凡例図	—	② (設計進捗によ る遮蔽設置個所 明示)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
145	補足説明資料 69-10 2.3	61-9-2- 27	 <p>図2.3-7 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(A-A方向)</p>	 <p>図2.3-6 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(A-A方向)</p>	<p>② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
146	補足説明 資料 69-10 2.3	61-9-2- 28	<p>図2.3-8 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(B-B方向)</p>	<p>図2.3-7 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(B-B方向)</p>	<p>② (設計進捗による 遮蔽設置箇所 明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
147	補足説明資料 69-10 2.3	61-9-2- 29	<p>図2.3-9 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図（C-C方向）</p> <p>（※1）C-C方向断面における当該部位厚さは 100mm であるが、5号炉原子炉建屋付属棟地上2階北側壁面は西側半分の厚さが 50mm であることから補足説明資料（61-10）被ばく評価においては保守的に一律 100mm と見なして取扱っている。</p>	<p>図2.3-8 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図（C-C方向）</p>	<p>② （設計進捗による遮蔽設置箇所明示）</p> <p>④ （被ばく評価上の扱い追記）</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
148	補足説明資料 69-10 2.4	61-9-2- 30	<p>図2.3-10 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(D-D方向)</p> <p>(※2) D-D方向断面における当該部位厚さは であるが、5号炉原子炉建屋付属棟地上2階北側壁面は西側半分の厚さが であることから補足説明資料(61-10)被ばく評価においては保守的に一律 と見なして取扱っている。</p>	<p>図2.3-9 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(D-D方向)</p>	<p>② (設計進捗による遮蔽設置箇所明示)</p> <p>④ (被ばく評価上の扱い追記)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
149	補足説明 資料 69-10 2.5	61-9-2- 31	<p>図2.3-11 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(E-E方向)</p>	<p>図2.3-10 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(E-E方向)</p>	<p>② (設計進捗による 遮蔽設置箇所 明示)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
章/項番号: 2.4 換気空調系設備について

【変更理由の類型化】
①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
150	補足説明資料 61-9 2.4 2.4.1	61-9-2-32	2.4 換気空調系設備について 2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) (1) 換気設備の概要 5号炉原子炉建屋緊急時対策所 (対策本部) は, 5号炉原子炉建屋地上3階に設置する高気密室を拠点として使用する設計とし, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 換気設備を用いることにより, 重大事故等発生時においても, 緊急時対策所にとどまる対策要員の7日間の実効線量が100mSvを 超えない 設計とする。	2.4 換気空調系設備について 2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) (1) 換気設備の概要 5号炉原子炉建屋緊急時対策所 (対策本部) は, 5号炉原子炉建屋地上3階に設置する高気密室を拠点として使用する設計とし, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 換気設備を用いることにより, 重大事故等発生時においても, 緊急時対策所にとどまる対策要員の7日間の実効線量を100mSv以下となる設計とする。	⑤ (記載適正化)
151	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-32	重大事故等発生時のブルーム通過前においては, 可搬型陽圧化空調機で高気密室を陽圧化し, フィルタを介さない外気の流入を低減する設計とする。 ブルーム通過中においては, 可搬型陽圧化空調機を停止し, 給気口を閉止板等により隔離するとともに, 陽圧化装置 (空気ポンペ) により高気密室を陽圧化し, 外気の流入を完全に遮断可能な設計とする。ここで, 高気密室内を陽圧化装置 (空気ポンペ) により陽圧化する場合, 二酸化炭素吸収装置を循環運転することで二酸化炭素を除去し, 外気の流入を遮断した状態においても二酸化炭素増加による対策要員の窒息を防止可能な設計とする。	重大事故等発生時のブルーム通過前後においては, 可搬型陽圧化空調機により高気密室を陽圧化することにより, フィルタを介さない外気の流入を低減可能な設計とする。ブルーム通過後に建屋内の放射性物質濃度が屋外より高い場合においては, 可搬型外気取入送風機を用いて直接外気から可搬型陽圧化に給気することが可能な設計とする。 重大事故等発生時のブルーム通過中においては, 可搬型陽圧化空調機を停止し, 給気口を閉止板等により隔離し, 陽圧化装置 (空気ポンペ) により高気密室を陽圧化することにより, 外気の流入を完全に遮断可能な設計とする。ここで, 高気密室内を陽圧化装置 (空気ポンペ) により陽圧化する場合, 二酸化炭素吸収装置を循環運転し二酸化炭素を除去することにより, 外気の流入を遮断した状態においても二酸化炭素増加による対策要員の窒息を防止可能な設計とする。	⑤ (記載適正化)
152	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-32	ブルーム通過直後の建屋内の放射性物質濃度が屋外より高い場合においては, 可搬型外気取入送風機を用いて直接外気から可搬型陽圧化空調機に給気することができる設計とする。 ブルーム通過後においては, ブルーム通過前と同様に可搬型陽圧化空調機により高気密室を陽圧化することにより, フィルタを介さない外気の流入を低減する設計とする。	—	② (設計進捗による可搬型外気取入送風機の追加)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

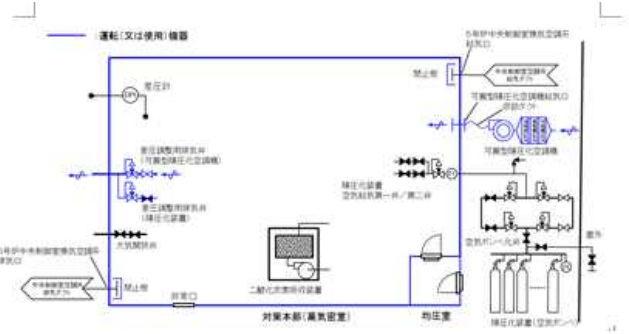
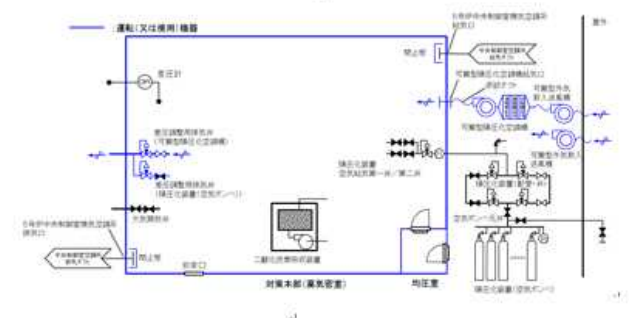
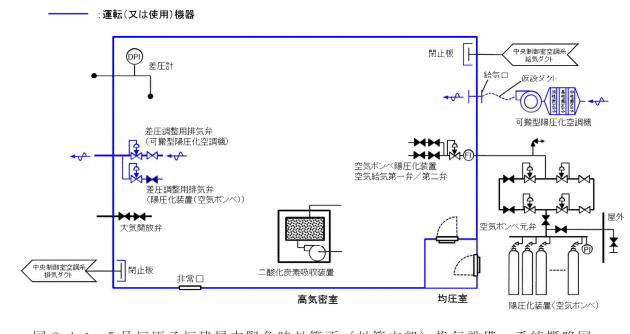
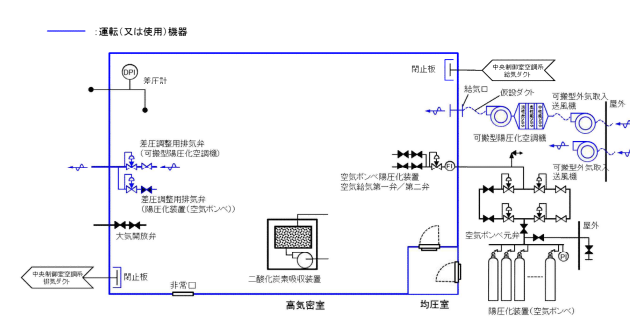
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
153	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 32	<p>なお, 高気密室は, 5号炉中央制御室換気空調系バウンダリ内に設置し, 重大事故等発生時に中央制御室換気空調系を停止し高気密室内から閉止板により中央制御室換気空調系の給排気ダクトを隔離可能な設計とする。</p> <p>また, 高気密室の差圧制御は差圧調整弁の開度調整により行う。また異常加圧発生時には, 大気開放弁を開操作することにより, 高気密室を大気圧にすることが可能な設計とする。</p>	<p>なお, 高気密室は, 5号炉中央制御室換気空調系バウンダリ内に設置し, 重大事故等発生時には中央制御室換気空調系を停止し高気密室内から閉止板等により中央制御室換気空調系の給排気ダクトを隔離可能な設計とする。</p> <p>また, 高気密室の差圧制御は差圧調整弁の開度により調整し, 非常時には大気開放弁により高気密室を容易に大気圧にすることが可能な設計とする。</p>	⑤ (記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】



- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
154	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 34	 <p>図 2.4-1 5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所〔対策本部〕換気設備 系統概略図 (ブルーム通過前及び通過後：可搬型陽圧化空調機による陽圧化)</p>  <p>図 2.4-2 5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所〔対策本部〕換気設備 系統概略図 (ブルーム通過直後に建屋内の放射線物質濃度が屋外より高い場合：可搬型外気吸入送風機及び可搬型陽圧化空調機による陽圧化)</p>	 <p>図 2.4-1 5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所〔対策本部〕換気設備 系統概略図 (ブルーム通過前後：可搬型陽圧化空調機による陽圧化)</p>  <p>図 2.4-2 5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所〔対策本部〕換気設備 系統概略図 (ブルーム通過後に建屋内の放射線物質濃度が屋外より高い場合：可搬型外気吸入送風機及び可搬型陽圧化空調機による陽圧化)</p>	<p>② (記載の充実)</p> <p>② (記載の充実)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
155	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 36	 <p>図 2.4-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）換気設備 配置図</p>	 <p>図 2.4-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）換気設備 配置計画図</p>	② (設計進捗による空調設備配置の見直し)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
156	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 37	<p>(2) 設計方針</p> <p>a. 収容人数（「3.1 必要要員の構成、配置について」参照）</p> <p>5号炉原子炉建屋緊急時対策所（対策本部）の換気設備は、重大事故等時において、収容人数として下記の「①ブルーム通過前後」及び「②ブルーム通過中」の最大人数となる 86名 を収容可能な設計とする。</p> <p>① ブルーム通過前及び通過後</p> <ul style="list-style-type: none"> 収容人数：86名 （6号及び7号炉対策要員：72名，1～5号炉対策要員：12名，保安検査官：2名） <p>② ブルーム通過中</p> <ul style="list-style-type: none"> 収容人数：73名 （6号及び7号炉対策要員：69名，1～5号炉対策要員：2名，保安検査官：2名） <p>b. 許容二酸化炭素濃度，許容酸素濃度</p> <p>許容二酸化炭素濃度は，JEAC4622-2009「原子力発電所中央制御室運転員の事故時被ばくに関する規程」に定める 0.5%以下 とする。許容酸素濃度は，労働安全衛生法 酸素欠乏症等防止規則に定める 18%以上 とする。</p>	<p>(2) 設計方針</p> <p>a. 収容人数（「3.1 必要要員の構成、配置について」参照）</p> <p>5号炉原子炉建屋緊急時対策所（対策本部）の換気設備は、重大事故等時において、収容人数として下記の「①ブルーム通過前後」及び「②ブルーム通過中」の最大人数となる 86名 を収容可能な設計とする。</p> <p>①ブルーム通過前後</p> <ul style="list-style-type: none"> 収容対策要員人数：86名 （6号及び7号炉要員：72名，1～5号炉要員及び保安検査官：14名） <p>②ブルーム通過中</p> <ul style="list-style-type: none"> 収容対策要員人数：73名 （6号及び7号炉要員：69名，1～5号炉要員及び保安検査官：4名） <p>b. 許容二酸化炭素濃度，許容酸素濃度</p> <p>許容二酸化炭素濃度は，JEAC4622-2009「原子力発電所中央制御室運転員の事故時被ばくに関する規定」に定める 0.5%以下 とする。許容酸素濃度は，労働安全衛生法 酸素欠乏防止規則に定める 18%以上 とする。</p>	⑤ (記載の充実)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
157	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 38	<p>d. 必要換気量</p> <p>①ブルーム通過前及び通過後（可搬型陽圧化空調機の必要換気量）</p> <p>ブルーム通過前及び通過後における可搬型陽圧化空調機運転時は、重大事故等時における最大の収容人数である 86 名に対して、二酸化炭素吸収装置を運転しないことから二酸化炭素濃度上昇が支配的となった場合において窒息防止に必要な換気量を有する設計とする。</p> <p>よって必要換気量は、二酸化炭素濃度基準の必要換気量の計算式を用い以下のとおりとする。</p> $Q_1 = 6.51 \times 86 = \underline{560[m^3/h]以上}$ <p>（6号及び7号炉要員：469[m³/h]，1～5号炉対策要員：78[m³/h]，保安検査官：13[m³/h]）</p> <p>②ブルーム通過中（緊急時対策所陽圧化装置の必要換気量）</p> <p>ブルーム通過中においては二酸化炭素吸収装置により二酸化炭素濃度の上昇を抑える設計としている。そのため緊急時対策所陽圧化装置運転時は、重大事故等時における最大の収容人数である 86 名に対して、酸素濃度低下が支配的となった場合において窒息防止に必要な換気量を有する設計とする。</p> <p>よって必要換気量は、酸素濃度基準の計算式を用い以下のとおりとする。</p> $Q_2 = 0.741 \times 86 = \underline{64[m^3/h]以上}$ <p>（6号及び7号炉要員：53[m³/h]，1～5号炉対策要員：9[m³/h]，保安検査官：2[m³/h]）</p>	<p>d. 必要換気量</p> <p>①ブルーム通過前後（可搬型陽圧化空調機の必要換気量）</p> <p>ブルーム通過前後における可搬型陽圧化空調機運転時の必要換気量は、重大事故等時における最大の収容人数である 86 人に対して、二酸化炭素吸収装置を運転しないことから二酸化炭素濃度上昇が支配的となった場合において窒息を防止可能な設計とする。</p> <p>よって必要換気量は、二酸化炭素濃度基準の必要換気量の計算式を用いると $Q_1 = 6.51 \times 86 = \underline{560[m^3/h]以上}$（6号及び7号炉要員：468[m³/h]，1～5号炉要員及び保安検査官：92[m³/h]）となる。</p> <p>②ブルーム通過中（緊急時対策所陽圧化装置の必要換気量）</p> <p>ブルーム通過中における緊急時対策所陽圧化装置運転時の必要換気量は、重大事故等時における最大の収容人数である 86 人に対して、二酸化炭素吸収装置により二酸化炭素濃度の上昇を抑えており酸素濃度低下が支配的となった場合において窒息を防止可能な設計とする。</p> <p>よって必要換気量は、酸素濃度基準の計算式を用いると $Q_2 = 0.741 \times 86 = \underline{64[m^3/h]以上}$（6号及び7号炉要員：54[m³/h]，1～5号炉要員及び保安検査官：12[m³/h]）となる。</p>	⑤ (表現の適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

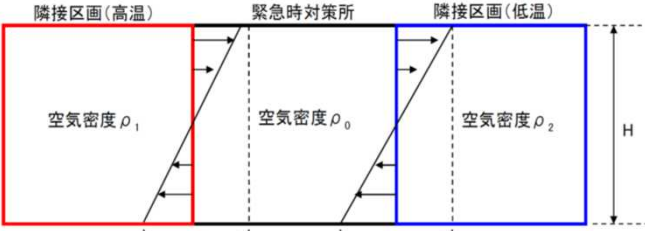
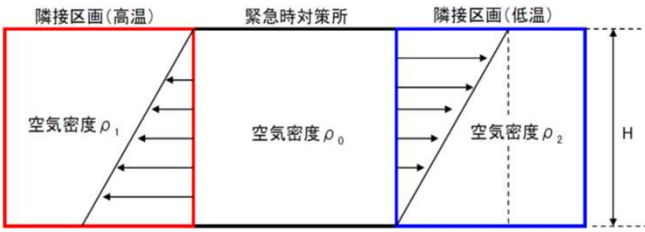
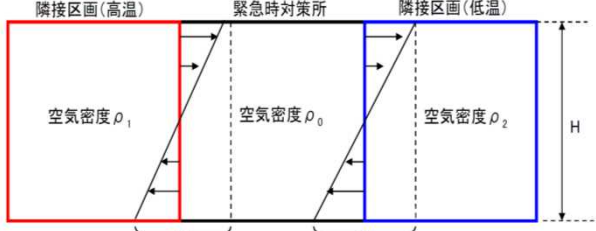
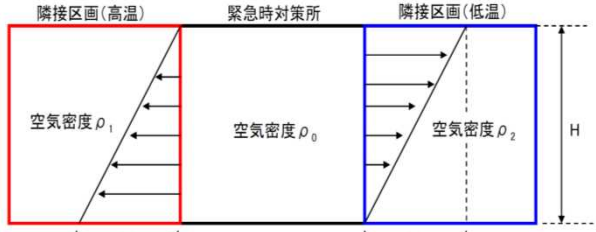
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
158	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 39	<p>(3) 高気密室</p> <p>a. 必要差圧</p> <p>高気密室は、配置上、風の影響を直接受けない屋内に設置されているため、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所高気密室内へのインリークは隣接区画との温度差によって生じる空気密度の差に起因する差圧よるものが考えられる。隣接区画との境界壁間に隙間がある場合は、両区画に温度差があると図 2.4-5 のように空気の密度差に起因し、高温区画では上部の空気が低温側に、低温区画では下部の空気が高温側に流れ込む。これら各々の方向に生じる圧力差の合計は、図 2.4-6 のように高温区画の境界でΔP_1、低温区画の境界でΔP_2となる。</p> <p>低温及び高温の設計基準については、観測記録（気象庁アメダス）年超過確率評価を踏まえ最低気温が最も小さく、及び最高気温が最も大きくなる値を設計基準として定めた。評価の結果、統計的な処理による年超過確率 10-4/年の値として最低気温は-15.2℃、及び最高気温は 38.8℃となった。</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）の高気密室の陽圧化バウンダリの設計に際しては、重大事故等時の室内の温度を5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）のある原子炉建屋付属棟の設計最高温度 40℃、隣接区画を年超過確率 10-4/年の値よりも厳しい最低温度-17.0℃と仮定し、生じる最大圧力差$\Delta P_3 = \Delta P_2 - \Delta P_1$以上に陽圧化することにより、隣接区画から室内へのインリークを防止する設計とする。</p> <p>ここで、高気密室の必要差圧は、下記の計算式より、$\Delta P_3 = 8.11\text{Pa}$ に余裕をもった 20Pa 以上 とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所階高 H： $H \leq 3.3\text{m}$ ・外気（大気圧）の乾燥空気密度：ρ_0 ・隣接区画（高温/低温）の乾燥空気密度 ρ_1, ρ_2 <p>隣接区画（高温） $\rho_1 = 1.127 [\text{kg}/\text{m}^3]$（設計最高温度 40℃想定） 隣接区画（低温） $\rho_2 = 1.378 [\text{kg}/\text{m}^3]$（外気最低温度-17℃想定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接区画（高温/低温）に対して生じる差圧：$\Delta P_1, \Delta P_2$ <p>隣接区画（高温） $\Delta P_1 = \rho_0 - \rho_1 \times H$ 隣接区画（低温） $\Delta P_2 = \rho_2 - \rho_0 \times H$</p>	<p>(3) 高気密室</p> <p>a. 必要差圧</p> <p>高気密室は、配置上、風の影響を直接受けない屋内に設置されているため、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所高気密室内へのインリークは隣接区画との温度差によって生じる空気密度の差に起因する差圧よるものが考えられる。隣接区画との境界壁間に隙間がある場合は、両区画に温度差があると図 2.4-5 のように空気の密度差に起因し、高温区画では上部の空気が低温側に、低温区画では下部の空気が高温側に流れ込む。これら各々の方向に生じる圧力差の合計は、図 2.4-6 のように高温区画の境界でΔP_1、低温区画の境界でΔP_2となる。</p> <p>高気密室では、図 2.4-14 に示すように、想定される最高温度 40℃（設計最高温度）と最低温度-17℃（外気最低温度）により生じる下記に示す最大圧力差$\Delta P_3 = \Delta P_2 - \Delta P_1$以上に陽圧化することにより、隣接区画から室内へのインリークを防止する設計とする。</p> <p>ここで、高気密室の必要差圧は、下記の計算式より、$\Delta P_3 = 8.13\text{Pa}$ に余裕をもった 20Pa 以上 とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5号炉原子炉建屋内緊急時対策所階高 H： $H \leq 3.3\text{m}$ ・外気（大気圧）の乾燥空気密度：ρ_0 ・隣接区画（高温/低温）の乾燥空気密度 ρ_1, ρ_2 <p>隣接区画（高温） $\rho_1 = 1.127 [\text{kg}/\text{m}^3]$（設計最高温度 40℃想定） 隣接区画（低温） $\rho_2 = 1.378 [\text{kg}/\text{m}^3]$（外気最低温度-17℃想定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接区画（高温/低温）に対して生じる差圧：$\Delta P_1, \Delta P_2$ <p>隣接区画（高温） $\Delta P_1 = (\rho_0 - \rho_1) \times H$ 隣接区画（低温） $\Delta P_2 = (\rho_2 - \rho_0) \times H$</p>	<p>④ （他条文（6条）との記載統一）</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】



- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
159	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 40	<p>・室内へのインリークを防止するための必要差圧：ΔP_3</p> $\begin{aligned} \Delta P_3 &= \Delta P_2 - \Delta P_1 \\ &= (\rho_2 - \rho_1) \times H \\ &= (1.378 - 1.127) \times 3.3 \\ &= 0.828 [\text{kg/m}^3] (= 8.11 [\text{Pa}]) \end{aligned}$  <p>隣接区画(高温) 緊急時対策所 隣接区画(低温)</p> <p>空気密度 ρ_1 空気密度 ρ_0 空気密度 ρ_2</p> <p>差圧 $\Delta P_1 = (\rho_0 - \rho_1)H$ 差圧 $\Delta P_2 = (\rho_2 - \rho_0)H$</p> <p>図 2.4-5 温度差のある区画の圧力分布イメージ図</p>  <p>隣接区画(高温) 緊急時対策所 隣接区画(低温)</p> <p>空気密度 ρ_1 空気密度 ρ_0 空気密度 ρ_2</p> <p>加圧 $\Delta P_3 = (\rho_2 - \rho_1)H$ 加圧 $\Delta P_3 = (\rho_2 - \rho_1)H$</p> <p>図 2.4-6 緊急時対策所を陽圧化した場合の圧力分布イメージ図</p>	<p>・室内へのインリークを防止するための必要差圧：ΔP_3</p> $\begin{aligned} \Delta P_3 &= \Delta P_2 - \Delta P_1 \\ &= (\rho_1 - \rho_2) \times H \\ &= (1.378 - 1.127) \times 3.3 \\ &= 0.823 [\text{kg/m}^3] (= 8.13 [\text{Pa}]) \end{aligned}$  <p>隣接区画(高温) 緊急時対策所 隣接区画(低温)</p> <p>空気密度 ρ_1 空気密度 ρ_0 空気密度 ρ_2</p> <p>差圧 $\Delta P_1 = (\rho_0 - \rho_1)H$ 差圧 $\Delta P_2 = (\rho_2 - \rho_0)H$</p> <p>図 2.4-5 温度差のある区画の圧力分布イメージ図</p>  <p>隣接区画(高温) 緊急時対策所 隣接区画(低温)</p> <p>空気密度 ρ_1 空気密度 ρ_0 空気密度 ρ_2</p> <p>加圧 $\Delta P_3 = (\rho_2 - \rho_1)H$ 加圧 $\Delta P_3 = (\rho_2 - \rho_1)H$</p> <p>図 2.4-6 緊急時対策所を陽圧化した場合の圧力分布イメージ図</p>	⑤ (記載の適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
160	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 41	<p>c. 室温調整</p> <p>緊急時対策所（対策本部）の設置される高気密室内は、パッケージエアコンを用いて室温調整可能な設計とする。また、パッケージエアコンについては、故障等に備えて予備を保有する。</p> <p>高気密室及びパッケージエアコンの配置図を図2.4-7に示す。</p>  <p>図 2.4-7 高気密室及びパッケージエアコンの配置図</p>	<p>c. 室温調整</p> <p>緊急時対策所（対策本部）の設置される高気密室内は、パッケージエアコンを用いて室温調整する設計とする。また、パッケージエアコンについては、故障等に備えて予備を保有することとする。</p> <p>高気密室及びパッケージエアコンの配置計画図を図2.4-7に示す。</p>  <p>図 2.4-7 高気密室及びパッケージエアコンの配置計画図</p>	⑤ (記載の適正化)
161	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 42	<p>(4) 可搬型陽圧化空調機</p> <p>a. 構造</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）及び（待機場所）で用いる可搬型陽圧化空調機の概要図を図2.4-8に示す。可搬型陽圧化空調機は、中性能フィルタ、高性能フィルタ、活性炭フィルタ及びプロワから構成される。各フィルタはパッキンを介してプロワに接続しており、フィルタを介さない外気取込を防止する密閉構造となっている。</p>	<p>(4) 可搬型陽圧化空調機</p> <p>a. 可搬型陽圧化空調機構造</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所で用いる可搬型陽圧化空調機の概要図を図2.4-8に示す。可搬型陽圧化空調機は、中性能フィルタ及び高性能フィルタ、活性炭フィルタから構成される。各フィルタはパッキンを介してプロワに接続しており、フィルタを介さない外気取込を防止する密閉構造となっている。</p>	② (設計進捗による記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
162	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-45	<p>(5) 陽圧化装置 a. 系統構成</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）及び（待機場所）に設置する陽圧化装置は陽圧化装置（空気ポンプ）、陽圧化装置（配管・弁（圧力調整弁、流量調整弁、空気給気弁、及び差圧調整弁等））から構成される。陽圧化装置（空気ポンプ）に蓄圧された約15MPaの空気を圧力調整弁により1MPa以下に減圧したのち、更に流量調整弁及び空気給気弁により減圧後、高気密室に給気し、高気密室を陽圧化する設計とする。</p> <p>ここで、高気密室を陽圧化するための必要差圧は、陽圧化装置により一定流量の空気を室内に給気し、高気密室からの排気量を高気密室に設置された差圧調整弁の開度調整により制御できる設計とする。</p> <p>陽圧化装置の系統概要図を図2.4-10に示す。</p> <p>図2.4-10 陽圧化装置 系統概要図</p>	<p>(5) 陽圧化装置 a. 系統構成</p> <p>陽圧化装置は陽圧化装置（空気ポンプ）、陽圧化装置（配管・弁（圧力調整弁、流量調整弁、空気給気弁、及び差圧調整弁等））から構成され、陽圧化装置（空気ポンプ）に蓄圧された約15MPaの空気を圧力調整弁により約1MPa以下に減圧し、流量調整弁及び給気弁により更に減圧後に高気密室に放出することにより高気密室を陽圧化可能な設計とする。</p> <p>ここで、高気密室を陽圧化するための必要差圧は、陽圧化装置により一定流量の空気を室内に放出し、高気密室からの漏洩量を高気密室に設置された差圧調整弁の開度により調整し制御可能な設計とする。</p> <p>陽圧化装置の系統概要図を図2.4-10に示す。</p> <p>図2.4-10 陽圧化装置 系統概要図</p>	<p>②（設計進捗による陽圧化装置の待機場所への適用反映）</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
163	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 46	<p>b. 必要ポンペ本数</p> <p>必要ポンペ本数としては、以下に示す「(a) ブルーム通過中に必要となるポンペ本数」に必要となる117本に加えて、「(b) 陽圧化切替時に必要な空気ポンペ本数」に必要となる6本を考慮し、合計で123本以上確保する設計とする。</p> <p>(a) ブルーム通過中に必要となるポンペ本数</p> <p>高気密室を10時間陽圧化する必要最低限のポンペ本数は、陽圧化装置(空気ポンペ)運用時の必要換気量である64m³/h(6号及び7号炉要員:53[m³/h], 1~5号炉要員:9[m³/h], 及び保安検査官:2[m³/h])に対するポンペ供給可能空気量5.50m³/本から下記の通り117本(6号及び7号炉要員:98本, 1~5号炉対策要員:16本, 保安検査官:3本)となる。なお、高気密室に対する陽圧化試験を実施し必要ポンペ本数が10時間陽圧を維持するのに十分であることの確認を実施する。現場に設置するポンペ本数については、現場運用を考慮し別途決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンペ初期充填圧力 : 14.7MPa (at 35℃) ・ポンペ内容積 : 46.7L ・圧力調整弁最低制御圧力 : 0.89MPa ・ポンペ供給可能空気量 : 5.50m³/本 (at -4℃) <p>以上より、必要ポンペ本数は下記の通り117本以上となる。 64m³/h ÷ 5.50m³/本 × 10時間 ≒ 117本</p>	<p>b. 必要ポンペ容量</p> <p>必要ポンペ容量としては、下記に示す「(a) ブルーム通過中に必要となるポンペ容量」に必要となる117本に加えて、「(b) 陽圧化切替時に必要な空気ポンペ容量」に必要となる6本を考慮し、合計で123本以上確保する設計とする。</p> <p>(a) ブルーム通過中に必要となるポンペ容量</p> <p>高気密室を10時間陽圧化する必要最低限のポンペ本数は、陽圧化装置(空気ポンペ)運用時の必要換気量である64m³/h(6号及び7号炉要員:54[m³/h], 1~5号炉要員及び保安検査官:12[m³/h])に対するポンペ供給可能空気量5.50m³/本から下記の通り117本(6号及び7号炉要員:99本, 1~5号炉要員及び保安検査官:18本)となる。なお、現場に設置するポンペ本数については、高気密室に対する陽圧化試験を実施し必要ポンペ容量が10時間陽圧化維持するのに十分であることの確認を実施し、余裕分のポンペ容量については現場運用を考慮し別途決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンペ初期充填圧力 : 14.7MPa (at 35℃) ・ポンペ内容積 : 46.7L ・圧力調整弁最低制御圧力 : 0.89MPa ・ポンペ供給可能空気量 : 5.50m³/本 (at -4℃) <p>以上より、必要ポンペ本数は下記の通り117本以上となる。 64m³/h ÷ 5.50m³/本 × 10時間 ≒ 117本 (6号及び7号炉要員:99本, 1~5号炉要員及び保安検査官:18本)</p>	⑤ (記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
164	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 46	<p>(b) 陽圧化切替操作時に必要なポンペ本数</p> <p>ブルーム通過後は、高気密室の陽圧化を、陽圧化装置（空気ポンペ）による給気から可搬型陽圧化空調機による給気に切り替える。切替操作の間、陽圧化装置（空気ポンペ）の給気と可搬型陽圧化空調機の給気を並行して行うことにより、高気密室の陽圧化状態を損なわない設計とする。</p> <p>高気密室の陽圧化を、陽圧化装置（空気ポンペ）の給気から可搬型陽圧化空調機による給気へ切り替える操作のタイムチャートを図 2.4-11 に示す。</p> <p>ここで、可搬型陽圧化空調機から高気密室給気口への仮設ダクトの接続、高気密室給気口の閉止板取外し、及びその他の高気密室内の弁の操作に必要となる所要時間は10分である。これに加え、ブルーム通過直後に建屋内の雰囲気線量が屋外より高い場合に、屋外から可搬型陽圧化空調機に直接外気の取入を可能とするための可搬型外気取入送風機、仮設ダクト敷設^{*1}及び可搬型陽圧化空調機の起動操作（10分）、可搬型陽圧化空調機起動失敗を想定した場合の予備機への切替操作^{*2}（10分）を考慮すると、本操作の所要時間は合計で30分となる。</p> <p>※1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）脇の階段室は1つ上の階層にて屋上出口に繋がっており、仮設ダクト敷設長さは約20mとなる。</p> <p>※2 可搬型陽圧化空調機はフィルタユニット及びブロウユニットに分割可能であり個々の重量は30kg以下とし、固定架台にはボルトのみの固定とすることで容易に予備機への切替操作が可能な設計とする。</p> <p>以上より、陽圧化切替操作時に必要なポンペ本数として、(a)ブルーム通過中に必要となるポンペ本数の計算式を用い、以下のとおり6本以上を確保する設計とする。</p> $64\text{m}^3/\text{h} \div 5.50\text{m}^3/\text{本} \times 0.5\text{時間} \approx 6\text{本}$	<p>(b) 陽圧化切替時に必要な空気ポンペ容量</p> <p>高気密室の陽圧化を、陽圧化装置（空気ポンペ）による給気から可搬型陽圧化装置による給気に切り替える場合においては、切替え操作を行っている間を、陽圧化装置（空気ポンペ）の給気と可搬型陽圧化空調機の給気を同時に行うことにより、高気密室の陽圧化状態を維持することが可能な設計とする。</p> <p>高気密室の陽圧化を、陽圧化装置（空気ポンペ）の給気から可搬型陽圧化空調機の給気への切り替える操作のタイムチャートを図 2.4-11 に示す。</p> <p>ここで、可搬型陽圧化空調機から高気密室給気口への仮設ダクトの敷設、高気密室給気口の閉止板取外し、及びその他の高気密室内の弁の操作に必要となる所要時間は合計10分となる。また、上記の10分に加えて、ブルーム通過後に建屋内の雰囲気線量が屋外より高い場合における、屋外から直可搬型陽圧化空調機に外気取入を可能とするための仮設ダクト敷設^{*1}及び可搬型陽圧化空調機の起動操作（10分）、可搬型陽圧化空調機起動失敗を想定した場合の予備機への切替え操作^{*2}（10分）を考慮すると、本操作の所要時間は合計で最大30分を考慮する。</p> <p>※1 当該エリア脇の階段室は1階層上にて屋上出口に繋がっており、仮設ダクト敷設長さは約20mとなる。</p> <p>※2 可搬型陽圧化空調機はフィルタユニット及びブロウユニットに分割可能であり個々の重量は30kg以下とし、固定架台にはボルトのみの固定とすることで容易に予備機への切替操作が可能な設計とする。</p> <p>以上より、必要ポンペ容量は本操作に必要な容量として、(a)ブルーム通過中に必要となるポンペ容量の計算式を用い、下記のとおり6本以上を確保する設計とする。</p> $64\text{m}^3/\text{h} \div 5.50\text{m}^3/\text{本} \times 30\text{分} \approx 6\text{本}$	<p>② (設計進捗による可搬型外気取入送風機記載追加)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																																																																														
165	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-48	<p>(6) 二酸化炭素吸収装置</p> <p>a. 系統構成</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）に設置する二酸化炭素吸収装置はブロワ、吸収缶、入口隔離弁、出口隔離弁及び水封配管等から構成され、ブロワにより吸収缶内の二酸化炭素吸収剤に室内の空気を循環することにより二酸化炭素を除去可能な系統構成とし、発生する二酸化炭素すべてを吸収可能な二酸化炭素吸収剤容量を確保することで高気密室内の二酸化炭素濃度の上昇を抑制する設計とする。</p> <p>また、二酸化炭素吸収装置は100%容量×2系列とすることにより、装置の単一故障を想定しても機能を維持する設計とする。</p>	<p>(6) 二酸化炭素吸収装置</p> <p>a. 系統構成</p> <p>二酸化炭素吸収装置はブロワ、出入口隔離弁、水封配管吸収缶等から構成され、ブロワにより吸収缶内の二酸化炭素吸収剤に室内の空気を循環することにより二酸化炭素を除去可能な系統構成とし、発生する二酸化炭素全てを吸収可能な二酸化炭素吸収剤容量を確保することで高気密室内の二酸化炭素濃度上昇を防止可能な設計とする。</p> <p>また、二酸化炭素吸収装置は100%容量×2系列とすることにより、装置の単一故障を想定しても機能喪失することがない設計とする。</p>	⑤ (設置場所、機器構成に関する記載充実)																																																																														
166	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-50	<p>表 2.4-4 設計吸収剤量の設計条件及び計算結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計値</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 空間容積</td> <td>538m³</td> <td>高気密室の容積^{※1}</td> </tr> <tr> <td>B 空隙率</td> <td>0.95</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>C 収容人数</td> <td>86名</td> <td>ブルーム通過中を想定</td> </tr> <tr> <td>D 陽圧化時間</td> <td>10 h</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>E₁ 二酸化炭素発生量</td> <td>0.030m³/h/名</td> <td>軽作業（空気調和・衛生工学便覧）</td> </tr> <tr> <td>E₂ 換気量</td> <td>64m³/h</td> <td>陽圧化装置（空気ポンプ）給気量</td> </tr> <tr> <td>F₀ 初期二酸化炭素濃度</td> <td>0.039%</td> <td>WHO 温室効果ガス年版（気象庁訳）2013年報</td> </tr> <tr> <td>F₁ 許容二酸化炭素濃度</td> <td>0.5%以下</td> <td>JEAC 4622-2009</td> </tr> <tr> <td>H 積算二酸化炭素発生量</td> <td>20.5m³</td> <td>$C \times D \times E_1 - (F_1 - F_0) \times (A \times B + E_2 \times D) \div 100$</td> </tr> <tr> <td>I 吸収剤二酸化炭素吸収性能</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>J 設計裕度</td> <td></td> <td>安全率</td> </tr> <tr> <td>K 設計吸収剤量</td> <td></td> <td>$H \div I \times J$</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 対策本部居住エリア140㎡に加え、高気密室内機械室の通路部分約23㎡を加味し、(140㎡+23㎡)×3.3m = 約538㎡</p>	項目	設計値	備考	A 空間容積	538m ³	高気密室の容積 ^{※1}	B 空隙率	0.95	—	C 収容人数	86名	ブルーム通過中を想定	D 陽圧化時間	10 h	—	E ₁ 二酸化炭素発生量	0.030m ³ /h/名	軽作業（空気調和・衛生工学便覧）	E ₂ 換気量	64m ³ /h	陽圧化装置（空気ポンプ）給気量	F ₀ 初期二酸化炭素濃度	0.039%	WHO 温室効果ガス年版（気象庁訳）2013年報	F ₁ 許容二酸化炭素濃度	0.5%以下	JEAC 4622-2009	H 積算二酸化炭素発生量	20.5m ³	$C \times D \times E_1 - (F_1 - F_0) \times (A \times B + E_2 \times D) \div 100$	I 吸収剤二酸化炭素吸収性能		—	J 設計裕度		安全率	K 設計吸収剤量		$H \div I \times J$	<p>表 2.4-4 吸収剤必要量の設計条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>設計値</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 空間容積</td> <td>538m³</td> <td>高気密室の容積</td> </tr> <tr> <td>B 空隙率</td> <td>0.95</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>C 収容人数</td> <td>86名</td> <td>ブルーム通過中を想定</td> </tr> <tr> <td>D 陽圧化時間</td> <td>10 h</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>E₁ 二酸化炭素発生量</td> <td>0.030m³/h/名</td> <td>軽作業（空気調和衛生工学便覧）</td> </tr> <tr> <td>E₂ 換気量</td> <td>64m³/h</td> <td>陽圧化装置（空気ポンプ）給気量</td> </tr> <tr> <td>F₀ 初期二酸化炭素濃度</td> <td>0.039%</td> <td>国際標準大気濃度</td> </tr> <tr> <td>F₁ 許容二酸化炭素濃度</td> <td>0.5%</td> <td>労働安全衛生規則</td> </tr> <tr> <td>H 積算二酸化炭素発生量</td> <td>20.18m³</td> <td>$C \times D \times E_1 - (F_1 - F_0) \times (A \times B + E_2 \times D) \div 100$</td> </tr> <tr> <td>I 吸収剤 CO₂ 吸収性能</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>J 設計裕度</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K 吸収剤必要量</td> <td></td> <td>$H \div I \times J$</td> </tr> </tbody> </table>	項目	設計値	備考	A 空間容積	538m ³	高気密室の容積	B 空隙率	0.95	—	C 収容人数	86名	ブルーム通過中を想定	D 陽圧化時間	10 h	—	E ₁ 二酸化炭素発生量	0.030m ³ /h/名	軽作業（空気調和衛生工学便覧）	E ₂ 換気量	64m ³ /h	陽圧化装置（空気ポンプ）給気量	F ₀ 初期二酸化炭素濃度	0.039%	国際標準大気濃度	F ₁ 許容二酸化炭素濃度	0.5%	労働安全衛生規則	H 積算二酸化炭素発生量	20.18m ³	$C \times D \times E_1 - (F_1 - F_0) \times (A \times B + E_2 \times D) \div 100$	I 吸収剤 CO ₂ 吸収性能		—	J 設計裕度		—	K 吸収剤必要量		$H \div I \times J$	⑤ (設計条件出典名称の誤り修正)
項目	設計値	備考																																																																																	
A 空間容積	538m ³	高気密室の容積 ^{※1}																																																																																	
B 空隙率	0.95	—																																																																																	
C 収容人数	86名	ブルーム通過中を想定																																																																																	
D 陽圧化時間	10 h	—																																																																																	
E ₁ 二酸化炭素発生量	0.030m ³ /h/名	軽作業（空気調和・衛生工学便覧）																																																																																	
E ₂ 換気量	64m ³ /h	陽圧化装置（空気ポンプ）給気量																																																																																	
F ₀ 初期二酸化炭素濃度	0.039%	WHO 温室効果ガス年版（気象庁訳）2013年報																																																																																	
F ₁ 許容二酸化炭素濃度	0.5%以下	JEAC 4622-2009																																																																																	
H 積算二酸化炭素発生量	20.5m ³	$C \times D \times E_1 - (F_1 - F_0) \times (A \times B + E_2 \times D) \div 100$																																																																																	
I 吸収剤二酸化炭素吸収性能		—																																																																																	
J 設計裕度		安全率																																																																																	
K 設計吸収剤量		$H \div I \times J$																																																																																	
項目	設計値	備考																																																																																	
A 空間容積	538m ³	高気密室の容積																																																																																	
B 空隙率	0.95	—																																																																																	
C 収容人数	86名	ブルーム通過中を想定																																																																																	
D 陽圧化時間	10 h	—																																																																																	
E ₁ 二酸化炭素発生量	0.030m ³ /h/名	軽作業（空気調和衛生工学便覧）																																																																																	
E ₂ 換気量	64m ³ /h	陽圧化装置（空気ポンプ）給気量																																																																																	
F ₀ 初期二酸化炭素濃度	0.039%	国際標準大気濃度																																																																																	
F ₁ 許容二酸化炭素濃度	0.5%	労働安全衛生規則																																																																																	
H 積算二酸化炭素発生量	20.18m ³	$C \times D \times E_1 - (F_1 - F_0) \times (A \times B + E_2 \times D) \div 100$																																																																																	
I 吸収剤 CO ₂ 吸収性能		—																																																																																	
J 設計裕度		—																																																																																	
K 吸収剤必要量		$H \div I \times J$																																																																																	

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
167	補足説明資料 61-9-2.4	61-9-2-51	<p>d. 保管時の二酸化炭素吸収剤性能劣化防止</p> <p>二酸化炭素吸収剤の水酸化カルシウム (Ca(OH)₂) は、常温の大気中で二酸化炭素と反応し炭酸カルシウム (CaCO₃) となることから、待機時に大気に触れないように密閉保管する必要がある。</p> <p>ここで、Ca(OH)₂、及びCaCO₃は水溶液として二酸化炭素と反応する（湿分により二酸化炭素吸収性能は低下することがない）ため、二酸化炭素吸収剤は入口及び出口の2箇所に設置する隔離弁の間の配管を水封することにより、保管状態において二酸化炭素吸収性能を低下させることなく大気から隔離可能な設計とする。</p>	<p>d. 保管時の二酸化炭素吸収剤性能劣化防止</p> <p>二酸化炭素吸収剤の水酸化カルシウム (Ca(OH)₂) は、常温の大気中で二酸化炭素と反応し炭酸カルシウム (CaCO₃) となることから、待機時に大気に触れないように密閉保管する必要がある。</p> <p>ここで、Ca(OH)₂、及びCaCO₃は水溶液として二酸化炭素と反応する（湿分により二酸化炭素吸収性能は低下することがない）ため、二酸化炭素吸収剤は出入口に二重に設置する隔離弁の間の配管を水封することにより、二酸化炭素吸収性能を低下させることなく保管状態において大気から隔離可能な設計とする。</p>	② (設計進捗による二酸化炭素吸収装置構成の追加)
168	補足説明資料 61-9-2.4	61-9-2-52	<p>(7) 二酸化炭素吸収装置の性能試験</p> <p>a. 試験方法</p> <p>二酸化炭素吸収装置の性能試験は、ブロワ定格風量時においてブロワ下流側に二酸化炭素ボンベから二酸化炭素を吸収缶に供給し二酸化炭素濃度計により出口側の二酸化炭素濃度を測定し、10時間における二酸化炭素吸収剤による二酸化炭素吸収量を測定する。</p> <p>ここで、二酸化炭素供給量は、ガスメータによりブルーム通過時の高気密室内での二酸化炭素発生量を一定で制御し、10時間の試験により表2.4-4に示す20.5m³の二酸化炭素発生量を供給可能とする。</p> <p>本試験は、以下に示す試験方法及び判定基準に基づき実施する。</p> <p>(試験方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> 二酸化炭素吸収装置の風量600m³/h、二酸化炭素吸収剤容量 <input type="text"/> kg 再現性確認として3回実施 <p>(判定基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> 二酸化炭素20.5m³/10hを除去可能であること 二酸化炭素濃度（吸収缶出口側）を0.5%以下に維持 	<p>(6) 二酸化炭素吸収装置の性能試験</p> <p>a. 試験方法</p> <p>二酸化炭素吸収装置の性能試験は、ブロワ定格風量時においてブロワ下流側に二酸化炭素ボンベから二酸化炭素を吸収缶に供給し二酸化炭素濃度計により出口側の二酸化炭素濃度を測定し、10時間における二酸化炭素吸収剤による二酸化炭素吸収量を測定する。</p> <p>ここで、二酸化炭素供給量は、ガスメータによりブルーム通過時の高気密室内での二酸化炭素発生量を一定で制御し、10時間の試験により表2.4-11のH項に示す20.18m³の積算二酸化炭素発生量を供給可能とする。</p> <p>本試験は収容人数をブルーム通過時に必要な対策要員81名に余裕を考慮した84名が発生する二酸化炭素量に対して、再現性確認として3回実施し、二酸化炭素吸収装置の定格風量600m³/h、二酸化炭素吸収剤容量 <input type="text"/> kgとした場合において、上記の積算二酸化炭素発生量20.18m³を除去するとともに、二酸化炭素濃度（吸収缶出口側）を判定基準となる0.5%以下に維持可能なことについて確認を行う。</p>	⑤ (記載充実)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

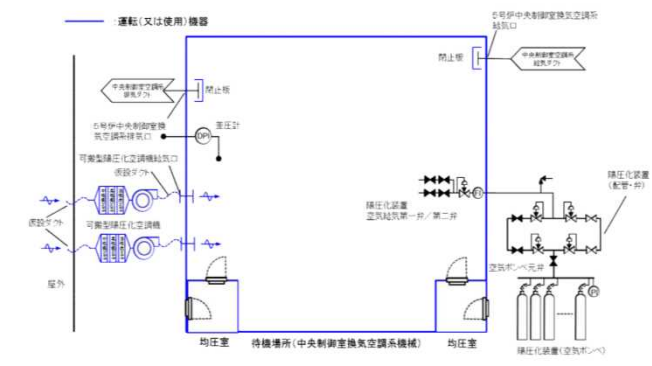
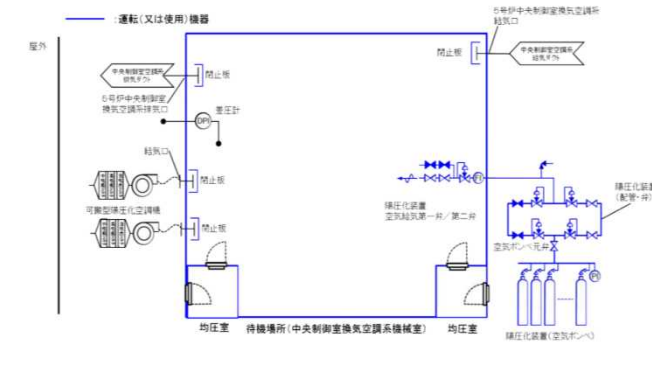
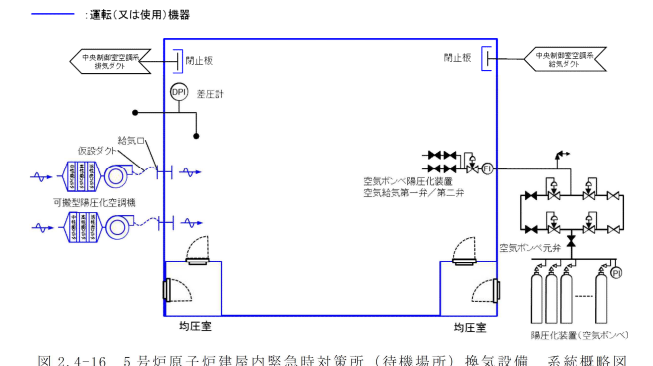
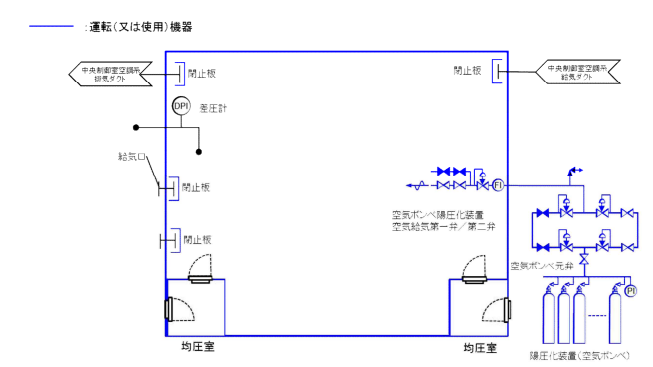
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																								
169	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-53	<p>b. 試験結果</p> <p>二酸化炭素吸収性能試験結果として、二酸化炭素吸収量の積算値の測定結果を表 2.4-5 に、二酸化炭素吸収缶出口の二酸化炭素濃度の時間変化を図 2.4-15 に示す。</p> <p>二酸化炭素吸収装置の性能試験（試験時間 10 時間）を 3 回実施し、いずれも二酸化炭素吸収量の積算値が設計条件の二酸化炭素発生量（20.5m³）以上となること、試験中は吸収缶出口側の二酸化炭素濃度が、常に許容二酸化炭素濃度である 0.5% 以下であることから、設計条件において二酸化炭素吸収装置は必要な二酸化炭素吸収性能を有している。</p>	<p>b. 試験結果</p> <p>二酸化炭素吸収装置の性能試験の結果、二酸化炭素吸収量の積算値は 3 回の試験全てにおいて判定基準となる 20.18m³ 以上の二酸化炭素量を吸収しており、10 時間の試験において二酸化炭素濃度（吸収缶出口側）の二酸化炭素濃度を判定基準となる 0.5% 以下に低減可能なことから、二酸化炭素吸収剤の設計値は十分な容量を確保していると判断する。</p> <p>二酸化炭素吸収性能試験結果として、二酸化炭素吸収量の積算値の測定結果を表 2.4-5 に、二酸化炭素吸収缶出入口の二酸化炭素濃度の時間変化を図 2.4-15 に示す。</p>	② (設計進捗による二酸化炭素吸収装置操作の追記)																								
170	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-54	<p>表 2.4-6 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）の重大事等対処設備の機器仕様</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>数量</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可搬型陽圧化空調機[※]</td> <td>2台 (予備2台)</td> <td>ブロウ風量：600m³/h/台 高性能フィルタ捕集効率：99.9%以上 活性炭フィルタ捕集効率：99.9%以上</td> </tr> <tr> <td>陽圧化装置（空気ポンプ）</td> <td>1792本以上</td> <td>容量：約47L/本 充填圧力：約15MPa</td> </tr> <tr> <td>監視計器</td> <td>1式</td> <td>差圧計、二酸化炭素濃度計、酸素濃度計、可搬型エリアモニタ</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 可搬型陽圧化空調機は、詳細な設計仕様については「2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）、(4) 可搬型陽圧化空調機」に示すものと同様とする。</p>	設備名称	数量	仕様	可搬型陽圧化空調機 [※]	2台 (予備2台)	ブロウ風量：600m ³ /h/台 高性能フィルタ捕集効率：99.9%以上 活性炭フィルタ捕集効率：99.9%以上	陽圧化装置（空気ポンプ）	1792本以上	容量：約47L/本 充填圧力：約15MPa	監視計器	1式	差圧計、二酸化炭素濃度計、酸素濃度計、可搬型エリアモニタ	<p>表 2.4-6 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）の重大事等対処設備の機器仕様</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名称</th> <th>数量</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可搬型陽圧化空調機^{※1}</td> <td>2台 (予備2台)</td> <td>ブロウ風量：600m³/h/台 高性能フィルタ捕集効率：99.9%以上 活性炭フィルタ捕集効率：99.9%以上</td> </tr> <tr> <td>陽圧化装置（空気ポンプ）</td> <td>1792本以上</td> <td>容量：約47L/本 充填圧力：約15MPa</td> </tr> <tr> <td>その他設備</td> <td>1式</td> <td>差圧計、二酸化炭素濃度計、酸素濃度計</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 可搬型陽圧化空調機は、詳細な設計仕様については「2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所対策本部、(4) 可搬型陽圧化空調機」に示す対策本部と同様とする。</p>	設備名称	数量	仕様	可搬型陽圧化空調機 ^{※1}	2台 (予備2台)	ブロウ風量：600m ³ /h/台 高性能フィルタ捕集効率：99.9%以上 活性炭フィルタ捕集効率：99.9%以上	陽圧化装置（空気ポンプ）	1792本以上	容量：約47L/本 充填圧力：約15MPa	その他設備	1式	差圧計、二酸化炭素濃度計、酸素濃度計	② (設計進捗による可搬型エリアモニタ追加)
設備名称	数量	仕様																											
可搬型陽圧化空調機 [※]	2台 (予備2台)	ブロウ風量：600m ³ /h/台 高性能フィルタ捕集効率：99.9%以上 活性炭フィルタ捕集効率：99.9%以上																											
陽圧化装置（空気ポンプ）	1792本以上	容量：約47L/本 充填圧力：約15MPa																											
監視計器	1式	差圧計、二酸化炭素濃度計、酸素濃度計、可搬型エリアモニタ																											
設備名称	数量	仕様																											
可搬型陽圧化空調機 ^{※1}	2台 (予備2台)	ブロウ風量：600m ³ /h/台 高性能フィルタ捕集効率：99.9%以上 活性炭フィルタ捕集効率：99.9%以上																											
陽圧化装置（空気ポンプ）	1792本以上	容量：約47L/本 充填圧力：約15MPa																											
その他設備	1式	差圧計、二酸化炭素濃度計、酸素濃度計																											

まとめ資料変更箇所リスト

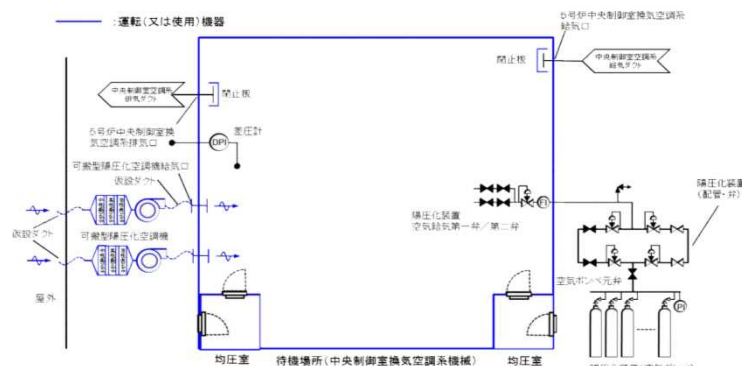
【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
171	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 55	 <p>図 2.4-16 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 系統概略図 （ブルーム通過前及び通過後：可搬型陽圧化空調機による陽圧化）</p>  <p>図 2.4-17 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 系統概略図 （ブルーム通過中：陽圧化装置（空気ポンプ）による陽圧化）</p>	 <p>図 2.4-16 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 系統概略図 （ブルーム通過前後：可搬型陽圧化空調機による陽圧化）</p>  <p>図 2.4-17 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 系統概略図 （ブルーム通過中：陽圧化装置（空気ポンプ）による陽圧化）</p>	<p>⑤ （設計進捗による待機場所系統図見直し）</p> <p>⑤ （設計進捗による待機場所系統図見直し）</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
172	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-56	 <p>図 2.4-18 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 系統概略図 （ブルーム通過直後に建屋内の放射性物質濃度が屋外より高い場合 : 可搬型陽圧化空調機による陽圧化）</p>	—	② （設計進捗による待機場所空調運用図追加）
173	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-57	<p>(2) 設計方針</p> <p>a. 収容人数（「3.1 必要要員の構成、配置について」参照）</p> <p>5号炉原子炉建屋緊急時対策所（待機場所）の換気設備は、重大事故等において、収容人数として下記の「①ブルーム通過前後」及び「②ブルーム通過中」のうち、最大人数となる 98名 を収容可能な設計とする。</p> <p>① ブルーム通過前及び通過後</p> <ul style="list-style-type: none"> 収容要員人数：98名 （6号及び7号炉対策要員：90名，5号炉運転員：8名） <p>② ブルーム通過中</p> <ul style="list-style-type: none"> 収容要員人数：65名 （6号及び7号炉対策要員：57名，5号炉運転員：8名） 	—	② （設計進捗による待機場所設計方針追加）

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
174	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-57	<p>b. 必要換気量の計算式</p> <p>窒息防止に必要な換気風量としては、ブルーム通過前後の待機場所の必要換気量の考え方（「2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所対策本部、(2)設計方針、b.必要換気量」参照）と同様に、二酸化炭素濃度上昇が必要換気量の支配的要因となることから、二酸化炭素濃度基準の必要換気量に配慮した設計とする。</p> <p>○二酸化炭素濃度基準に基づく必要換気量（Q_1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容人数 : n 名 ・許容二酸化炭素濃度 : C=0.5% (JEAC4622-2009) ・大気二酸化炭素濃度 : $C_0=0.039\%$ (標準大気の二酸化炭素濃度) ・二酸化炭素発生量 : $M=0.030\text{m}^3/\text{h}/\text{名}$ (空気調和・衛生工学便覧の軽作業の作業程度の吐出し量) ・必要換気量 : $Q_1=100 \times M \times n \div (C - C_0) \text{ m}^3/\text{h}$ (空気調和・衛生工学便覧の二酸化炭素濃度基準必要換気量) $Q_1 = 100 \times 0.030 \times n \div (0.5 - 0.039) = 6.51 \times n \text{ [m}^3/\text{h]}$	—	② (設計進捗による待機場所設計方針追加)
175	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-57	<p>c. 必要換気量</p> <p>可搬型陽圧化空調機運転時の必要換気量は、重大事故等時における最大の収容人数である98名に対して、二酸化炭素濃度上昇が支配的となった場合において窒息を防止可能な設計とする。</p> <p>よって必要換気量は、二酸化炭素濃度基準の必要換気量の計算式を用いると $Q_1=6.51 \times 98=638\text{[m}^3/\text{h}]$以上(6号及び7号炉対策要員: $586\text{[m}^3/\text{h}]$、5号炉運転員: $52\text{[m}^3/\text{h}]$)となる。</p>	—	② (設計進捗による待機場所設計方針追加)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
176	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-58	<p>d. 待機場所の設計漏洩量</p> <p>①待機場所を陽圧化するための必要差圧</p> <p>待機場所は、配置上、風の影響を直接受けない屋内に設置されているため、室内へのインリークは隣接区画との温度差によって生じる空気密度の差に起因する差圧によるものと考えられる。</p> <p>よって、待機場所を陽圧化するための必要差圧は、高気密室の必要差圧の考え方（「2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所対策本部、(3)高気密室、a.必要差圧」を参照）と同様に下記の計算式より、$\Delta P_3=11.6\text{Pa}$に余裕をもった <u>20Pa以上</u> とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 待機場所の階高H：$H \leq 4.7\text{m}$ 外気（大気圧）の乾燥空気密度：ρ_0 隣接区画（高温/低温）の乾燥空気密度：ρ_1, ρ_2 <p>隣接区画（高温） $\rho_1=1.127 [\text{kg}/\text{m}^3]$（設計最高温度40℃想定） 隣接区画（低温） $\rho_2=1.378 [\text{kg}/\text{m}^3]$（外気最低温度-17℃想定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 隣接区画（高温/低温）に対して生じる差圧：$\Delta P_1, \Delta P_2$ <p>隣接区画（高温） $\Delta P_1 = \rho_0 - \rho_1 \times H$ 隣接区画（低温） $\Delta P_2 = \rho_2 - \rho_0 \times H$</p> <ul style="list-style-type: none"> 室内へのインリークを防止するための必要差圧：ΔP_3 $\begin{aligned} \Delta P_3 &= \Delta P_2 - \Delta P_1 \\ &= (\rho_2 - \rho_1) \times H \\ &= (1.378 - 1.127) \times 4.9 \\ &= 1.180 [\text{kg}/\text{m}^3] (= 11.6 [\text{Pa}]) \end{aligned}$	<p>(a) 設計漏洩量</p> <p>①待機場所を陽圧化するための必要差圧</p> <p>待機場所は、配置上、風の影響を直接受けない屋内に設置されているため、室内へのインリークは隣接区画との温度差によって生じる空気密度の差に起因する差圧によるものと考えられる。</p> <p>よって、待機場所を陽圧化するための必要差圧は、高気密室の必要差圧の考え方（「2.4.1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所対策本部、(3)高気密室、a.必要差圧」を参照）と同様に下記の計算式より、$\Delta P_3=12.1\text{Pa}$に余裕をもった <u>20Pa以上</u> とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 待機場所の階高H：$H \leq 4.9\text{m}$ 外気（大気圧）の乾燥空気密度：ρ_0 隣接区画（高温/低温）の乾燥空気密度：ρ_1, ρ_2 <p>隣接区画（高温） $\rho_1=1.127 [\text{kg}/\text{m}^3]$（設計最高温度40℃想定） 隣接区画（低温） $\rho_2=1.378 [\text{kg}/\text{m}^3]$（外気最低温度-17℃想定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 隣接区画（高温/低温）に対して生じる差圧：$\Delta P_1, \Delta P_2$ <p>隣接区画（高温） $\Delta P_1 = (\rho_0 - \rho_1) \times H$ 隣接区画（低温） $\Delta P_2 = (\rho_2 - \rho_0) \times H$</p> <ul style="list-style-type: none"> 室内へのインリークを防止するための必要差圧：ΔP_3 $\begin{aligned} \Delta P_3 &= \Delta P_2 - \Delta P_1 \\ &= (\rho_1 - \rho_2) \times H \\ &= (1.378 - 1.127) \times 4.9 \\ &= 1.230 [\text{kg}/\text{m}^3] (= 12.1 [\text{Pa}]) \end{aligned}$	<p>② （設計進捗による待機場所設計方針追加）</p>
177	補足説明資料 61-9 2.4	61-9-2-58	<p>②待機場所を陽圧化するための設計漏えい量</p> <p>待機場所は5号炉原子炉建屋地上3階の既設の部屋を流用することから、20Pa陽圧化した状態における気密性について、JIS A 2201に基づく気密性能試験により確認を実施した。</p> <p>気密性能試験結果として、3回の測定結果から求まる回帰曲線（気密特性式）を図2.4-19に示す。図2.4-19より、待機場所を20Pa陽圧化した場合の設計漏えい量は <u>938m³/h</u> となる。</p>	<p>② 待機場所の設計漏洩量</p> <p>待機場所は5号炉原子炉建屋地上3階の既設の部屋を流用することから、20Pa陽圧化した状態における気密性について、JIS A 2201に基づく気密性能試験により確認を実施した。</p> <p>気密性能試験結果として、3回の測定結果から求まる回帰曲線（気密特性式）を図2.4-26に示す。図2.4-18より、待機場所を20Pa陽圧化した場合の設計漏洩量は <u>938m³/h</u> となる。</p>	<p>② （設計進捗による待機場所設計方針追加）</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
178	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 59	<p>(3) 可搬型陽圧化空調機</p> <p>a. 配備数量</p> <p>上記に示す「c. 必要換気量」の 638m³/h、及び「d. 設計漏洩量」の 938m³/h に対して十分な余裕を持たせることとし、可搬型陽圧化空調機は、定格風量 600m³/h/台の機器を 2 台確保する設計とする。</p>	—	② (設計進捗による待機場所設計方針追加)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
179	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 60	<p>(4) 陽圧化装置</p> <p>a. 必要換気量</p> <p>ブルーム通過時における陽圧化装置の必要換気量は、(3)可搬型陽圧化空調機の風量と同様に 938m³/h を確保可能な設計とする。</p> <p>b. 陽圧化装置（空気ポンプ）の必要本数</p> <p>必要ポンペ本数としては、下記に示す「(a)ブルーム通過中に必要となるポンペ本数」に必要となる 1706 本に加えて、「(b)陽圧化切替時に必要な空気ポンペ本数」に必要となる 86 本を考慮し、合計で 1792 本以上確保する設計とする。</p> <p>(a)ブルーム通過中に必要となるポンペ本数</p> <p>待機場所を 10 時間陽圧化する必要最低限のポンペ本数は、陽圧化装置（空気ポンペ）運用時の必要換気量である 938m³/h に対するポンペ供給可能空気量 5.50m³/本から下記の通り 1706 本となる。なお、現場に設置するポンペ本数については、待機場所に対する陽圧化試験を実施し必要ポンペ本数が 10 時間陽圧化維持するのに十分であることを確認を実施し、余裕分のポンペ本数については現場運用を考慮し別途決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンペ初期充填圧力 : 14.7MPa (at 35℃) ・ポンペ内容積 : 46.7L ・圧力調整弁最低制御圧力 : 0.89MPa ・ポンペ供給可能空気量 : 5.50m³/本 (at -4℃) <p>以上より、必要ポンペ本数は下記の通り 1706 本以上となる。 938m³/h ÷ 5.50m³/本 × 10 時間 ≒ 1706 本</p>	<p>(3) 陽圧化装置</p> <p>a. 必要換気量</p> <p>ブルーム通過時における陽圧化装置の必要換気量は、可搬型陽圧化装置と同様に 938m³/h を確保可能な設計とする。</p> <p>b. 陽圧化装置（空気ポンプ）の必要数量</p> <p>必要ポンペ容量としては、下記に示す「(a)ブルーム通過中に必要となるポンペ容量」に必要となる 1706 本に加えて、「(b)陽圧化切替時に必要な空気ポンペ容量」に必要となる 86 本を考慮し、合計で 1792 本以上確保する設計とする。</p> <p>(a)ブルーム通過中に必要となるポンペ容量</p> <p>待機場所を 10 時間陽圧化する必要最低限のポンペ本数は、陽圧化装置（空気ポンペ）運用時の必要換気量である 938m³/h に対するポンペ供給可能空気量 5.50m³/本から下記の通り 1706 本となる。なお、現場に設置するポンペ本数については、待機場所に対する陽圧化試験を実施し必要ポンペ容量が 10 時間陽圧化維持するのに十分であることを確認を実施し、余裕分のポンペ容量については現場運用を考慮し別途決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンペ初期充填圧力 : 14.7MPa (at 35℃) ・ポンペ内容積 : 46.7L ・圧力調整弁最低制御圧力 : 0.89MPa ・ポンペ供給可能空気量 : 5.50m³/本 (at -4℃) <p>以上より、必要ポンペ本数は下記の通り 117 本以上となる。 938m³/h ÷ 5.50m³/本 × 10 時間 ≒ 1706 本</p>	<p>② (設計進捗による待機場所設計方針追加)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】



- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
180	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 60	<p>(b) 陽圧化切替操作時に必要な空気ポンペ本数</p> <p>ブルーム通過後において、陽圧化装置（空気ポンペ）による給気から可搬型陽圧化装置による給気に切り替える。切替操作を行っている間、陽圧化装置（空気ポンペ）の給気と可搬型陽圧化空調機の給気を並行して行うことにより、陽圧化を維持した状態で切替操作が可能な設計とする。</p> <p>陽圧化装置（空気ポンペ）の給気から可搬型陽圧化空調機の給気への切替操作のタイムチャートを図 2.4-20 に示す。</p> <p>ここで、可搬型陽圧化空調機から待機場所給気口への仮設ダクトの接続、待機場所給気口の閉止板取外しに必要となる所要時間は 10 分である。これに加え、ブルーム通過直後に建屋内の零閉気線量が屋外より高い場合に、屋外から可搬型陽圧化空調機に直接外気の取入を可能とするための仮設ダクト敷設^{*1}及び可搬型陽圧化空調機の起動操作（10分）、可搬型陽圧化空調機起動失敗を想定した場合の予備機への切替操作^{*2}（10分）を考慮すると、本操作の所要時間は合計で 30 分となる。</p> <p>※1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）脇の階段室は 1 つ上の階層にて屋上出口に繋がっており、仮設ダクト敷設長さは約 20m となる。</p> <p>※2 可搬型陽圧化空調機はフィルタユニット及びブロウユニットに分割可能であり個々の重量は 30kg 以下とし、固定架台にはボルトのみの固定とすることで容易に予備機への切替操作が可能な設計とする。</p> <p>以上より、陽圧化切替操作時に必要なポンペ本数は、(a) ブルーム通過中に必要となるポンペ本数の計算式を用い、以下のとおり <u>86 本以上</u> を確保する設計とする。</p> $938\text{m}^3/\text{h} \div 5.50\text{m}^3/\text{本} \times 30\text{分} = 86\text{本}$	<p>(b) 陽圧化切替時に必要な空気ポンペ容量</p> <p>陽圧化装置（空気ポンペ）による給気から可搬型陽圧化装置による給気に切り替える場合においては、切替操作を行っている間を、陽圧化装置（空気ポンペ）の給気と可搬型陽圧化空調機の給気を同時に行うことにより、陽圧化を維持した状態で切替操作が可能な設計とする。</p> <p>陽圧化装置（空気ポンペ）の給気から可搬型陽圧化空調機の給気への切り替える操作のタイムチャートを図 2.4-19 に示す。</p> <p>ここで、可搬型陽圧化空調機から給気口への仮設ダクトの敷設、給気口の閉止板取外し操作等に必要となる所要時間は合計 10 分となる。また、上記の 10 分に加えて、ブルーム通過後に建屋内の零閉気線量が屋外より高い場合における、屋外から直可搬型陽圧化空調機に外気取入を可能とするための仮設ダクト敷設^{*1}及び可搬型陽圧化空調機の起動操作（10分）、可搬型陽圧化空調機起動失敗を想定した場合の予備機への切替操作^{*2}（10分）を考慮すると、本操作の所要時間は合計で最大 30 分を考慮する。</p> <p>※1 当該エリア脇の階段室は 1 階層上にて屋上出口に繋がっており、仮設ダクト敷設長さは約 20m となる。</p> <p>※2 可搬型陽圧化空調機はフィルタユニット及びブロウユニットに分割可能であり個々の重量は 30kg 以下とし、固定架台にはボルトのみの固定とすることで容易に予備機への切替操作が可能な設計とする。</p> <p>以上より、必要ポンペ容量は本操作に必要な容量として、(a) ブルーム通過中に必要となるポンペ容量の計算式を用い、下記のとおり <u>86 本以上</u> を確保する設計とする。</p> $938\text{m}^3/\text{h} \div 5.50\text{m}^3/\text{本} \times 30\text{分} = 86\text{本}$	<p>② (設計進捗による待機場所設計方針追加)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】


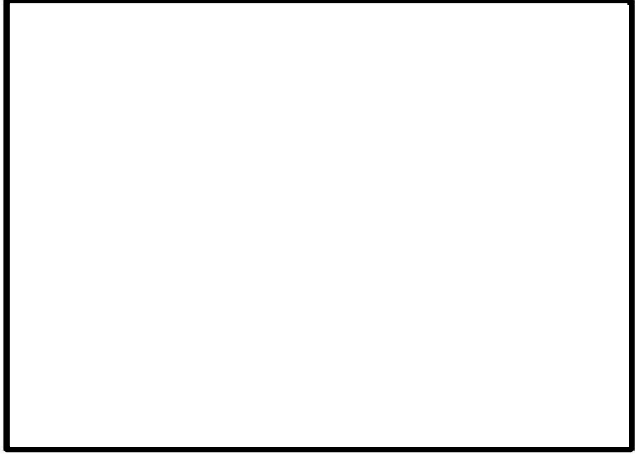
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
181	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 62	 <p>図 2.4-21 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 配置図 (5号炉原子炉建屋 地上3階)</p>	 <p>図 2.4-20 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 配置図 (5号炉原子炉建屋 地上3階)</p>	② (設計進捗による待機場所配置図の追加)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

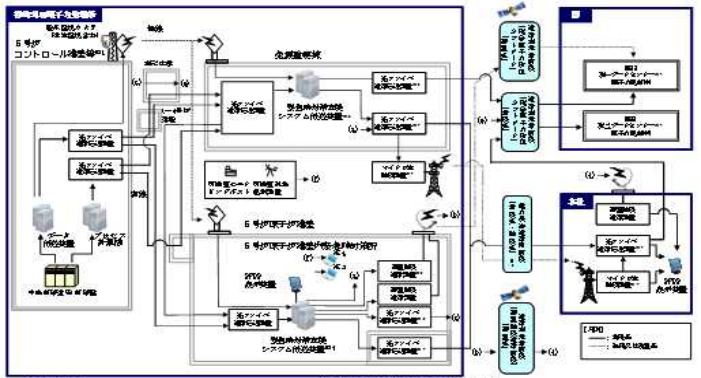
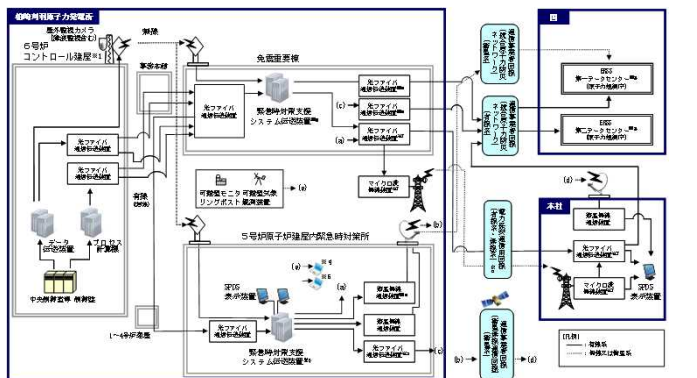
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
182	補足説明 資料 61-9 2.4	61-9-2- 63	 <p>図 2.4-22 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 配置図 (5号炉原子炉建屋 地上2階)</p>	 <p>図 2.4-21 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）換気設備 配置図 (5号炉原子炉建屋 地上2階)</p>	② (設計進捗による待機場所配置図の追加)

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
 章/項番号: 2.5 必要な情報を把握できる設備について

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
183	補足説明資料 61-9 2.5	61-9-2- 65	 <p>図2.5-1 安全パラメータ表示システム（SPDS）等の概要</p>	 <p>図2.5-1 必要な情報を把握できる設備等の概要</p>	<p>② (設計進捗による信号ルート表記の適正化)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
 章/項番号: 2.6 通信連絡設備について

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
184	補足説明 資料 61-9 2.6	61-9-2- 67	<p>図 2.6-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 通信連絡設備の概要</p>	<p>図 2.6-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 通信連絡設備の概要</p>	<p>② (設計進捗による記載適正化)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
185	補足説明 資料 61-9 2.6	61-9-2- 68	<p>c. 対策本部と待機場所との通信連絡</p> <p>第2次緊急時態勢発令後, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所)の対策要員はブルーム通過中にとどまる場所内にて待機することとしている。</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の待機場所において, 対策本部との通信連絡を行うための通信連絡設備として, 携帯型音声呼出電話設備を設置する設計とする。概要を図2.6-2に示す。</p>	<p>c. 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 待機場所</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の待機場所において, 対策本部との通信連絡を行うための通信連絡設備として, 携帯型音声呼出電話設備を設置する設計とする。概要を図2.6-2に示す。</p>	<p>② (設計進捗による記載適正化)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
 章/項番号: 3.1 必要要員の構成, 配置について

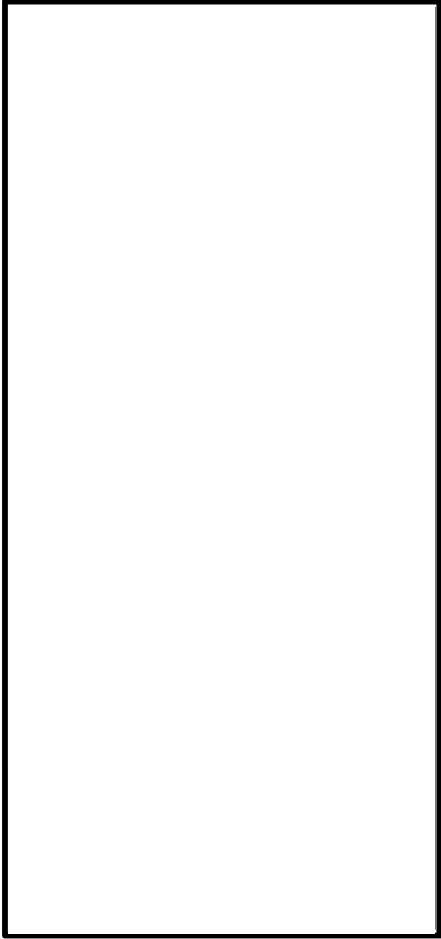

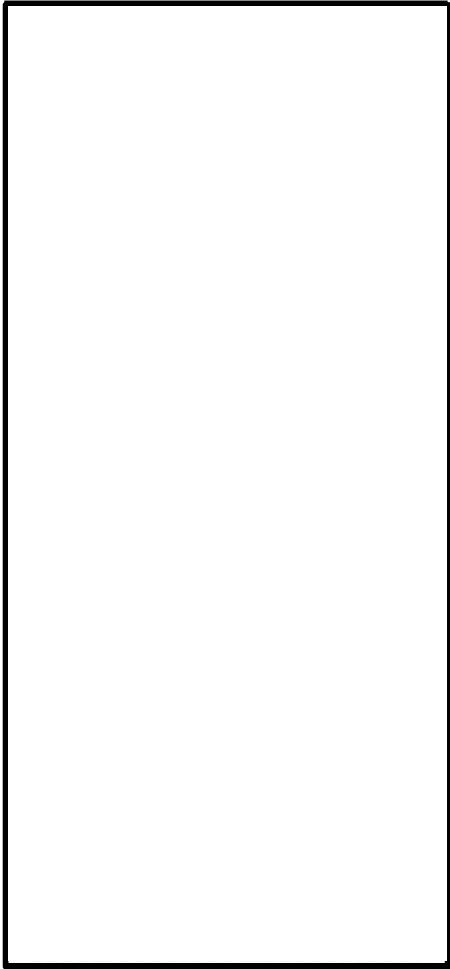
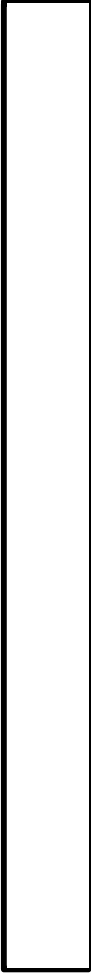
【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
186	補足説明 資料 61-9 3.1	61-9-3- 2	<p>重大事故等発生時には、第2次緊急時態勢を発令し、原子力防災組織の要員がその対応にあたる。初動対応後に想定される原子力防災組織の要員を図3.1-1に示す。また、夜間及び休日（平日の勤務時間帯以外）における6号及び7号炉に係る原子力防災組織の要員は図3.1-2に示すとおり、①重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員28名と、②原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散を抑制するために必要な要員として、中央制御室待避所にとどまる運転員18名と復旧班現場要員の14名、保安班現場要員2名、自衛消防隊（消防隊長1名、初期消火班（消防車隊）6名、警備員3名）10名を加えた合計72名を想定する。</p>	<p>重大事故等発生時には、第2次緊急時態勢を発令し、原子力防災組織の要員がその対応にあたる。初動対応後に想定される原子力防災組織の要員を図3.1-1に示す。また、夜間・休日における原子力防災組織の要員は図3.1-2に示すとおり、①重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員28名と、②原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散を抑制するために必要な要員として、中央制御室待避所にとどまる運転員18名と重大事故等対策の有効性評価における復旧班現場要員の14名、保安班現場要員2名、自衛消防隊（消防隊長1名、初期消火班（消防車隊）6名、警備員3名）10名を加えた合計72名を想定する。</p>	<p>⑤ (記載の適正化)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

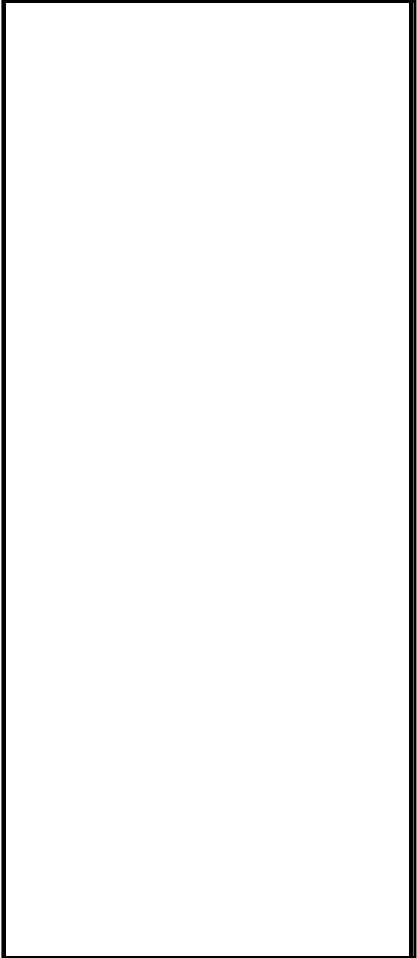
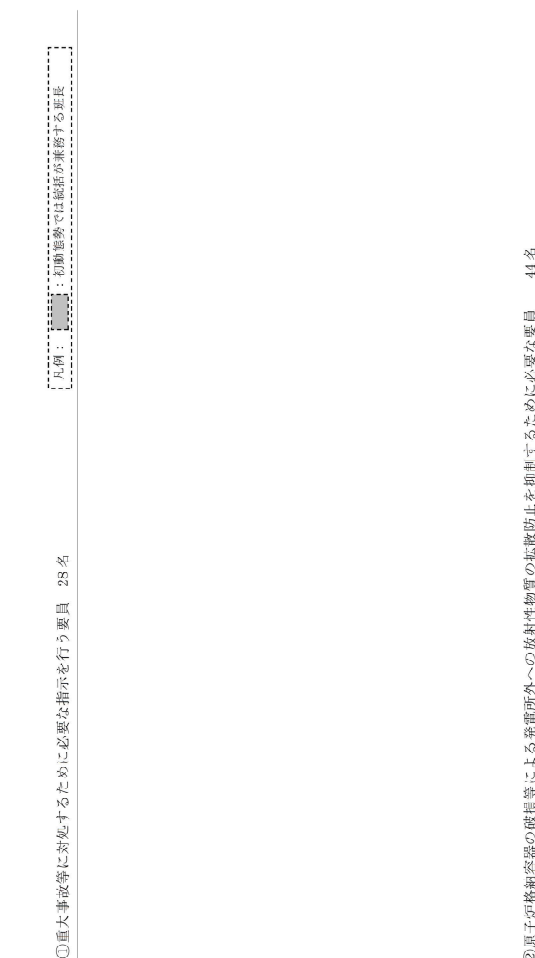
【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
187	補足説明 資料 61-9 3.1	61-9-3- 4	<p>①重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員 72名</p>  <p>②原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員 106名</p>  <p>※上記①、②の要員については、長期的な対応に備え、序外に待機させた交番要員を召集し、順次交番させる。 今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 図 3.1-1 原子炉防災組織の要員（第2次緊急時態勢 緊急時対策所, 中央制御室, 自衛消防隊 6号及び7号が対応要員）</p>	<p>①重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員 72名</p>  <p>②原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員 106名</p>  <p>※上記①、②の要員については、長期的な対応に備え、所外に待機させた交代要員を召集し、順次交代させる。 今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 図 3.1-1 原子炉防災組織の要員（第2次緊急時態勢 緊急時対策所, 中央制御室, 自衛消防隊 6, 7号が対応要員）</p>	<p>⑤ (体制の見直し による記載充実)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
188	補足説明 資料 61-9 3.1	61-9-3- 5	<p>①重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員 28名</p> <p>【凡例】：初動警動では総括が兼務する班長</p>  <p>②原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員 44名</p> <p>【凡例】：初動警動では総括が兼務する班長</p> <p>※上記①、②の要員については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。</p> <p>図 3.1-2 原子炉防災組織の要員（夜間及び休日（翌日の勤務時間帯以外）、緊急時対策所、自衛消防隊 6号及び7号炉対応要員）</p>	<p>①重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員 28名</p> <p>【凡例】：初動警動では総括が兼務する班長</p>  <p>②原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員 44名</p> <p>【凡例】：初動警動では総括が兼務する班長</p> <p>※上記①、②の要員については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。</p> <p>図 3.1-2 原子炉防災組織の要員（夜間・休日、緊急時対策所、自衛消防隊 6、7号炉対応要員）</p>	<p>⑤ （体制の見直し による記載充実）</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
189	補足説明資料 61-9-3.1	61-9-3-7	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数 (1/4) (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数 (※1)</th> <th>緊急時対策所 (対策本部) (①)</th> <th>緊急時対策所 (待機場所) (②)</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">通常時 ※4</td> <td rowspan="5">本部要員 (※2)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>28</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員 (当直)</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>6~18</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員 (※2)</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員 (※2)</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊 (※3)</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員 (当直)</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">① 初動態勢</td> <td rowspan="5">本部要員 (※2)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>4</td> <td>28</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>①: 32</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>②: 19</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員 (当直)</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>6~18</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(14)</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊 (※3)</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>9</td> <td>(10)</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員 (当直)</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">本部要員 (※2)</td> <td rowspan="2">本部要員 (※2)</td> <td>情報収集・計画立案</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現場要員</td> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員 (当直)</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 平日昼間は、5号炉定検事務室等で勤務している。夜間及び休日 (平日の勤務時間帯以外) については、宿泊棟等で待機。 ※3: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班 (消防車隊) 6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※4: 直ちに発電所全所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交替要員として待機させる。</p>	事象進展	要員数 (※1)	緊急時対策所 (対策本部) (①)	緊急時対策所 (待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	通常時 ※4	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	4	—	—	—	28	—	情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	—	現場対応	12	—	—	—	—	—	対外対応	5	—	—	—	—	—	ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12	復旧班現場要員 (※2)	14	—	—	—	14	—	保安班現場要員 (※2)	2	—	—	—	2	—	自衛消防隊 (※3)	10	—	—	—	10	—	5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—	① 初動態勢	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	4	28	—	—	—	①: 32	情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	②: 19	現場対応	12	—	—	—	—	—	対外対応	5	—	—	—	—	—	ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12	復旧班現場要員	14	—	14	—	—	(14)	保安班現場要員	2	—	2	—	—	(2)	自衛消防隊 (※3)	10	—	1	—	9	(10)	5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—	本部要員 (※2)	本部要員 (※2)	情報収集・計画立案	1	1	—	—	—	—	現場対応	3	3	—	—	—	—	現場要員	復旧班現場要員	2	—	2	—	—	(2)	5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数 (1/4) (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数 (※1)</th> <th>緊急時対策所 (対策本部) (①)</th> <th>緊急時対策所 (待機場所) (②)</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">通常時 ※4</td> <td rowspan="5">本部要員 (※2)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>28</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員 (当直)</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>6~18</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員 (※2)</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員 (※2)</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊 (※3)</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員 (当直)</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">① 初動態勢</td> <td rowspan="5">本部要員 (※2)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>28</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>①: 32</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>②: 19</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員 (当直)</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>6~18</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>14</td> <td>—</td> <td>0~14</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~14</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>0~2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~2</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊 (※3)</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>0~10</td> <td>—</td> <td>0~9</td> <td>0~10</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員 (当直)</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">本部要員 (※2)</td> <td rowspan="2">本部要員 (※2)</td> <td>情報収集・計画立案</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現場要員</td> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>0~2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0~2</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員 (当直)</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 平日昼間は、事務本館等で勤務している。平日夜間・休日については、宿泊棟等で待機。 ※3: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班 (消防車隊) 6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※4: 直ちに発電所全所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交代要員として待機させる。</p>	事象進展	要員数 (※1)	緊急時対策所 (対策本部) (①)	緊急時対策所 (待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	通常時 ※4	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	5	—	—	—	28	—	情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	—	現場対応	12	—	—	—	—	—	対外対応	4	—	—	—	—	—	ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12	復旧班現場要員 (※2)	14	—	—	—	14	—	保安班現場要員 (※2)	2	—	—	—	2	—	自衛消防隊 (※3)	10	—	—	—	10	—	5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—	① 初動態勢	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	5	28	—	—	—	①: 32	情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	②: 19	現場対応	12	—	—	—	—	—	対外対応	4	—	—	—	—	—	ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12	復旧班現場要員	14	—	0~14	—	—	0~14	保安班現場要員	2	—	0~2	—	—	0~2	自衛消防隊 (※3)	10	—	0~10	—	0~9	0~10	5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—	本部要員 (※2)	本部要員 (※2)	情報収集・計画立案	1	1	—	—	—	—	現場対応	3	3	—	—	—	—	現場要員	復旧班現場要員	2	—	0~2	—	—	0~2	5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—	⑤ (体制の見直しによる記載充実)
事象進展	要員数 (※1)	緊急時対策所 (対策本部) (①)	緊急時対策所 (待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
通常時 ※4	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	4	—	—	—	28	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		現場対応	12	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		対外対応	5	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		復旧班現場要員 (※2)	14	—	—	—	14	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		保安班現場要員 (※2)	2	—	—	—	2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		自衛消防隊 (※3)	10	—	—	—	10	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
① 初動態勢	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	4	28	—	—	—	①: 32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	②: 19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		現場対応	12	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		対外対応	5	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		復旧班現場要員	14	—	14	—	—	(14)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		保安班現場要員	2	—	2	—	—	(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		自衛消防隊 (※3)	10	—	1	—	9	(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
本部要員 (※2)	本部要員 (※2)	情報収集・計画立案	1	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		現場対応	3	3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現場要員	復旧班現場要員	2	—	2	—	—	(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	事象進展	要員数 (※1)	緊急時対策所 (対策本部) (①)	緊急時対策所 (待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	通常時 ※4	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	5	—	—	—	28	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			現場対応	12	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			対外対応	4	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
現場要員		運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		復旧班現場要員 (※2)	14	—	—	—	14	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		保安班現場要員 (※2)	2	—	—	—	2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		自衛消防隊 (※3)	10	—	—	—	10	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
① 初動態勢	本部要員 (※2)	意思決定・指揮	5	28	—	—	—	①: 32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		情報収集・計画立案	5	—	—	—	—	②: 19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		現場対応	12	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		対外対応	4	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ロジ・リソース管理	2	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現場要員	運転員 (当直)	18	—	6~18	—	—	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		復旧班現場要員	14	—	0~14	—	—	0~14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		保安班現場要員	2	—	0~2	—	—	0~2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		自衛消防隊 (※3)	10	—	0~10	—	0~9	0~10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
本部要員 (※2)	本部要員 (※2)	情報収集・計画立案	1	1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		現場対応	3	3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現場要員	復旧班現場要員	2	—	0~2	—	—	0~2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		5号炉運転員 (当直)	8	—	8	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
190	補足説明 資料 61-9 3.1	61-9-3- 8	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数(2/4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数(※1)</th> <th>緊急時対策所(対策本部)(①)</th> <th>緊急時対策所(待機場所)(②)</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">② 原子力警戒態勢</td> <td rowspan="5">6号炉建屋(当直)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>6</td> <td>72</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5">①: 86 ②: 90</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>13</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員(※4)</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(63)</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員(※4)</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(15)</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊(※3)</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(10)</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">③ 第1次緊急時態勢</td> <td rowspan="5">6号炉建屋(当直)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>6</td> <td>72</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5">①: 86 ②: 90</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>13</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員(※4)</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(63)</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員(※4)</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(15)</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊(※3)</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(10)</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">1号炉建屋(当直)</td> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 平日昼間は、5号炉定検事務室等で勤務している。夜間及び休日(平日の勤務時間帯以外)については、宿泊棟等で待機。 ※3: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班(消防車隊)6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※4: 直ちに発電所全所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交替要員として待機させる。</p>	事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)(①)	緊急時対策所(待機場所)(②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	② 原子力警戒態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	6	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90	情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-	現場対応	14	-	-	-	-	-	対外対応	13	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12	復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	(63)	保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	(15)	自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	(10)	保安検査官	2	2	-	-	-	-	③ 第1次緊急時態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	6	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90	情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-	現場対応	14	-	-	-	-	-	対外対応	13	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12	復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	(63)	保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	(15)	自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	(10)	保安検査官	2	2	-	-	-	-	1号炉建屋(当直)	本部要員	意思決定・指揮	5	12	-	-	-	-		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	(2)	5号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-	本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-	情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	(2)	保安検査官	2	2	-	-	-	-	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数(2/4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数(※1)</th> <th>緊急時対策所(対策本部)(①)</th> <th>緊急時対策所(待機場所)(②)</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">② 原子力警戒態勢</td> <td rowspan="5">6号炉建屋(当直)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>7</td> <td>72</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5">①: 86 ②: 90</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員(※4)</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~63</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員(※4)</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~15</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊(※3)</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~10</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">③ 第1次緊急時態勢</td> <td rowspan="5">6号炉建屋(当直)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~2</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~2</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">1号炉建屋(当直)</td> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>7</td> <td>72</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5">①: 86 ②: 90</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>運転員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員(※4)</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~63</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員(※4)</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~15</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊(※3)</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~10</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~2</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 平日昼間は、事務本館等で勤務している。平日夜間・休日については、宿泊棟等で待機。 ※3: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班(消防車隊)6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※4: 直ちに発電所全所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交代要員として待機させる。</p>	事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)(①)	緊急時対策所(待機場所)(②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	② 原子力警戒態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	7	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90	情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-	現場対応	14	-	-	-	-	-	対外対応	12	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12	復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	0~63	保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	0~15	自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	0~10	保安検査官	2	2	-	-	-	-	③ 第1次緊急時態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	5	12	-	-	-	-		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	0~2	5号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-	本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-	情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	0~2	保安検査官	2	2	-	-	-	-	1号炉建屋(当直)	本部要員	意思決定・指揮	7	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90	情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-	現場対応	14	-	-	-	-	-	対外対応	12	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12	復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	0~63	保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	0~15	自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	0~10	保安検査官	2	2	-	-	-	-	本部要員	意思決定・指揮	5	12	-	-	-	-		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	0~2	保安検査官	2	2	-	-	-	-	⑤ (体制の見直しによる記載充実)
事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)(①)	緊急時対策所(待機場所)(②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
② 原子力警戒態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	6	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	14	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		対外対応	13	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	(63)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	(15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
③ 第1次緊急時態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	6	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	14	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		対外対応	13	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	(63)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	(15)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	(10)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1号炉建屋(当直)	本部要員	意思決定・指揮	5	12	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員	2	-	2	-	-	(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		5号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員	2	-	2	-	-	(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)(①)	緊急時対策所(待機場所)(②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
② 原子力警戒態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	7	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	14	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		対外対応	12	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	0~63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	0~15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	0~10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
③ 第1次緊急時態勢	6号炉建屋(当直)	意思決定・指揮	5	12	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員	2	-	2	-	-	0~2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		5号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員	2	-	2	-	-	0~2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1号炉建屋(当直)	本部要員	意思決定・指揮	7	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		現場対応	14	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		対外対応	12	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	現場要員	運転員(当直)	18	-	6~18	-	-	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		復旧班現場要員(※4)	63	-	63	-	-	0~63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安班現場要員(※4)	15	-	15	-	-	0~15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		自衛消防隊(※3)	10	-	10	-	-	0~10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
本部要員	意思決定・指揮	5	12	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	情報収集・計画立案	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	現場対応	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	0~2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	保安検査官	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
191	補足説明資料 61-9-3.1	61-9-3-9	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数(3/4) (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数(※1)</th> <th>緊急時対策所(対策本部)①</th> <th>緊急時対策所(待機場所)②</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">④ 第2次緊急事態 6号及び5号炉</td> <td rowspan="6">本部要員(※2)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>6</td> <td>72</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="6">①: 86 (要員数84+保安検査官2) ②: 90</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>13</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>連絡員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">現場要員</td> <td>復旧班現場要員(※3)</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~63</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員(※3)</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~15</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊(※2)</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(2)</td> </tr> <tr> <td>5号炉連絡員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">⑤ ブルーム通過中(発災から24時間後)※4</td> <td rowspan="6">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>52</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="6">①: 73 ②: 48 ※5</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>7</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>6</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>本部交代要員</td> <td>26</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">現場要員</td> <td>連絡員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>54</td> <td>14</td> <td>40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本部要員(※2)</td> <td>現場対応</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>交代要員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>5号炉連絡員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班(消防車隊)6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※3: 直ちに発電所全所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交代要員として待機させる。 ※4: 実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に関する被ばく評価に関する審査ガイドに基づく事象進展時期。 ※5: ブルーム発出前に、緊急時対策所ことなる要員以外の要員は発電所外に退避する。 ※6: 必要に応じ、発電所外から交代・待機要員を呼び寄せ要員として加える。</p>	事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)①	緊急時対策所(待機場所)②	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	④ 第2次緊急事態 6号及び5号炉	本部要員(※2)	意思決定・指揮	6	72	-	-	-	-	①: 86 (要員数84+保安検査官2) ②: 90	情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-	現場対応	14	-	-	-	-	-	対外対応	13	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-	連絡員(当直)	18	-	-	6~18	-	0~12	現場要員	復旧班現場要員(※3)	63	-	63	-	-	-	0~63	保安班現場要員(※3)	15	-	15	-	-	-	0~15	自衛消防隊(※2)	10	-	10	-	-	-	0~10	本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-	-	情報収集・計画立案	2	12	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	2	-	-	-	(2)	5号炉連絡員(当直)	8	-	-	8	-	-	-	保安検査官	2	2	-	-	-	-	-	⑤ ブルーム通過中(発災から24時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	5	52	-	-	-	-	①: 73 ②: 48 ※5	情報収集・計画立案	7	-	-	-	-	-	現場対応	6	-	-	-	-	-	対外対応	3	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	5	-	-	-	-	-	本部交代要員	26	-	-	-	-	-	現場要員	連絡員(当直)	18	-	-	18	-	-	-	復旧班現場要員	54	14	40	-	-	-	-	保安班現場要員	3	3	-	-	-	-	-	自衛消防隊	0	-	-	-	-	-	-	本部要員(※2)	現場対応	1	1	-	-	-	-	-	交代要員	1	1	-	-	-	-	-	5号炉連絡員(当直)	8	-	8	-	-	-	-	保安検査官	2	2	-	-	-	-	-	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数(3/4) (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数(※1)</th> <th>緊急時対策所(対策本部)①</th> <th>緊急時対策所(待機場所)②</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">④ 第2次緊急事態 5号炉</td> <td rowspan="6">本部要員(※2)</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>7</td> <td>72</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="6">①: 86 ②: 90</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>連絡員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>0~12</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">現場要員</td> <td>復旧班現場要員(※3)</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>63</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~63</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員(※3)</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~15</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊(※2)</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~10</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>0~2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~2</td> </tr> <tr> <td>5号炉連絡員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">⑤ ブルーム通過中(発災から24時間後)※4</td> <td rowspan="6">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>5</td> <td>52</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td rowspan="6">①: 73 ②: 48 ※5</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>7</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>6</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>5</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>本部交代要員</td> <td>26</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">現場要員</td> <td>連絡員(当直)</td> <td>18</td> <td>-</td> <td>14</td> <td>40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本部要員(※2)</td> <td>現場対応</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>交代要員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>5号炉連絡員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班(消防車隊)6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※3: 直ちに発電所全所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交代要員として待機させる。 ※4: 実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に関する被ばく評価に関する審査ガイドに基づく事象進展時期。 ※5: ブルーム発出前に、緊急時対策所ことなる要員以外の要員は発電所外に退避する。 ※6: 必要に応じ、発電所外から交代・待機要員を呼び寄せ要員として加える。</p>	事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)①	緊急時対策所(待機場所)②	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	④ 第2次緊急事態 5号炉	本部要員(※2)	意思決定・指揮	7	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90	情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-	現場対応	14	-	-	-	-	-	対外対応	12	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-	連絡員(当直)	18	-	-	6~18	-	0~12	現場要員	復旧班現場要員(※3)	63	-	63	-	-	-	0~63	保安班現場要員(※3)	15	-	15	-	-	-	0~15	自衛消防隊(※2)	10	-	10	-	-	-	0~10	本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-	-	情報収集・計画立案	2	12	-	-	-	-	-	現場対応	5	-	-	-	-	-	-	復旧班現場要員	2	-	0~2	-	-	-	0~2	5号炉連絡員(当直)	8	-	-	8	-	-	-	保安検査官	2	2	-	-	-	-	-	⑤ ブルーム通過中(発災から24時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	5	52	-	-	-	-	①: 73 ②: 48 ※5	情報収集・計画立案	7	-	-	-	-	-	現場対応	6	-	-	-	-	-	対外対応	3	-	-	-	-	-	ロジ・リソース管理	5	-	-	-	-	-	本部交代要員	26	-	-	-	18	-	現場要員	連絡員(当直)	18	-	14	40	-	-	-	復旧班現場要員	3	3	-	-	-	-	-	保安班現場要員	0	-	-	-	-	-	-	自衛消防隊	0	-	-	-	-	-	-	本部要員(※2)	現場対応	1	1	-	-	-	-	-	交代要員	1	1	-	-	-	-	-	5号炉連絡員(当直)	8	-	8	-	-	-	-	保安検査官	2	2	-	-	-	-	-	⑤ (体制の見直しによる記載充実)
事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)①	緊急時対策所(待機場所)②	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
④ 第2次緊急事態 6号及び5号炉	本部要員(※2)	意思決定・指揮	6	72	-	-	-	-	①: 86 (要員数84+保安検査官2) ②: 90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		現場対応	14	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		対外対応	13	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		連絡員(当直)	18	-	-	6~18	-	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	現場要員	復旧班現場要員(※3)	63	-	63	-	-	-	0~63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		保安班現場要員(※3)	15	-	15	-	-	-	0~15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		自衛消防隊(※2)	10	-	10	-	-	-	0~10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			情報収集・計画立案	2	12	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		現場対応	5	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		復旧班現場要員	2	-	2	-	-	-	(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		5号炉連絡員(当直)	8	-	-	8	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
保安検査官	2	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑤ ブルーム通過中(発災から24時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	5	52	-	-	-	-	①: 73 ②: 48 ※5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		情報収集・計画立案	7	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		現場対応	6	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		対外対応	3	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		ロジ・リソース管理	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		本部交代要員	26	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	現場要員	連絡員(当直)	18	-	-	18	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		復旧班現場要員	54	14	40	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		保安班現場要員	3	3	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		自衛消防隊	0	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		本部要員(※2)	現場対応	1	1	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			交代要員	1	1	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		5号炉連絡員(当直)	8	-	8	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		保安検査官	2	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部)①	緊急時対策所(待機場所)②	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
④ 第2次緊急事態 5号炉	本部要員(※2)	意思決定・指揮	7	72	-	-	-	-	①: 86 ②: 90																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		情報収集・計画立案	21	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		現場対応	14	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		対外対応	12	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		ロジ・リソース管理	18	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		連絡員(当直)	18	-	-	6~18	-	0~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	現場要員	復旧班現場要員(※3)	63	-	63	-	-	-	0~63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		保安班現場要員(※3)	15	-	15	-	-	-	0~15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		自衛消防隊(※2)	10	-	10	-	-	-	0~10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		本部要員	意思決定・指揮	5	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			情報収集・計画立案	2	12	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		現場対応	5	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		復旧班現場要員	2	-	0~2	-	-	-	0~2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		5号炉連絡員(当直)	8	-	-	8	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
保安検査官	2	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
⑤ ブルーム通過中(発災から24時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	5	52	-	-	-	-	①: 73 ②: 48 ※5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		情報収集・計画立案	7	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		現場対応	6	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		対外対応	3	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		ロジ・リソース管理	5	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		本部交代要員	26	-	-	-	18	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	現場要員	連絡員(当直)	18	-	14	40	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		復旧班現場要員	3	3	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		保安班現場要員	0	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		自衛消防隊	0	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		本部要員(※2)	現場対応	1	1	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			交代要員	1	1	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		5号炉連絡員(当直)	8	-	8	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		保安検査官	2	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																																																																																																																																																																										
192	補足説明資料 61-9 3.1	61-9-3-10	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数(4/4) (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数(※1)</th> <th>緊急時対策所(対策本部) (①)</th> <th>緊急時対策所(現場要員待機場所) (②)</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">ブルーーム通過後(ブルーーム放出開始から10時間後)※4</td> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>6</td> <td rowspan="5">52</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td>①: 73</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>21</td> <td>②: 48</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>本部交代要員</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~12</td> <td>※6</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>54</td> <td>14</td> <td>40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(54)</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(3)</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>5号炉運転員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤ : S A</p> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班(消防車隊)6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※3: 直ちに発電所内所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交代要員として待機させる。 ※4: 「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る概ね詳細に関する審査ガイド」に基づく事象進展期間 ※5: ブルーム放出前、緊急時対策所にとまる要員以外の要員は発電所外に退避する。 ※6: 必要に応じ、発電所外から交代・待機要員を呼び寄せ要員として加える。</p>	事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部) (①)	緊急時対策所(現場要員待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	ブルーーム通過後(ブルーーム放出開始から10時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	6	52	-	-	-	-	①: 73	情報収集・計画立案	21	②: 48	現場対応	14	対外対応	6	ロジ・リソース管理	5	現場要員	本部交代要員	-	-	6~18	-	-	0~12	※6	復旧班現場要員	54	14	40	-	-	(54)	保安班現場要員	3	3	-	-	-	(3)	自衛消防隊	0	-	-	-	-	-	現場対応	2	2	-	-	-	-	5号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-	-	保安検査官	2	2	-	-	-	-	-	<p>表 3.1-1 重大事故発生時の事象進展に伴う5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の収容人数(4/4) (名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事象進展</th> <th>要員数(※1)</th> <th>緊急時対策所(対策本部) (①)</th> <th>緊急時対策所(現場要員待機場所) (②)</th> <th>中央制御室</th> <th>中央制御室待避室</th> <th>その他の建屋</th> <th>現場</th> <th>収容人数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">ブルーーム通過後(ブルーーム放出開始から10時間後)※4</td> <td rowspan="5">本部要員</td> <td>意思決定・指揮</td> <td>12</td> <td rowspan="5">52</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td rowspan="5">-</td> <td>①: 73</td> </tr> <tr> <td>情報収集・計画立案</td> <td>18</td> <td>②: 48</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>対外対応</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ロジ・リソース管理</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">現場要員</td> <td>本部交代要員</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6~18</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~12</td> <td>※6</td> </tr> <tr> <td>復旧班現場要員</td> <td>54</td> <td>0~14</td> <td>0~40</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~14</td> </tr> <tr> <td>保安班現場要員</td> <td>3</td> <td>0~3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0~3</td> </tr> <tr> <td>自衛消防隊</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>現場対応</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>交代要員</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>6号炉運転員(当直)</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>8</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保安検査官</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑤ : S A</p> <p>※1: 要員数については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性がある。 ※2: 自衛消防隊は、消防隊長1名、初期消火班(消防車隊)6名、警備員3名で構成され、火災の規模に応じ、消火班が召集される。 ※3: 直ちに発電所内所員に非常召集を行い、この要員の中から状況に応じて必要要員を確保するとともに、残りの要員については交代要員として待機させる。 ※4: 「実用発電用原子炉に係る重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る概ね詳細に関する審査ガイド」に基づく事象進展期間 ※5: ブルーム放出前、緊急時対策所にとまる要員以外の要員は発電所外に退避する。 ※6: 必要に応じ、発電所外から交代・待機要員を呼び寄せ要員として加える。</p>	事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部) (①)	緊急時対策所(現場要員待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計	ブルーーム通過後(ブルーーム放出開始から10時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	12	52	-	-	-	-	①: 73	情報収集・計画立案	18	②: 48	現場対応	14	対外対応	3	ロジ・リソース管理	5	現場要員	本部交代要員	-	-	6~18	-	-	0~12	※6	復旧班現場要員	54	0~14	0~40	-	-	0~14	保安班現場要員	3	0~3	-	-	-	0~3	自衛消防隊	0	-	-	-	-	-	現場対応	2	2	-	-	-	-	交代要員	-	-	-	-	-	-	-	6号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-	-	保安検査官	2	2	-	-	-	-	-	<p>⑤ (体制の見直しによる記載充実)</p>
事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部) (①)	緊急時対策所(現場要員待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																							
ブルーーム通過後(ブルーーム放出開始から10時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	6	52	-	-	-	-	①: 73																																																																																																																																																																						
		情報収集・計画立案	21						②: 48																																																																																																																																																																						
		現場対応	14																																																																																																																																																																												
		対外対応	6																																																																																																																																																																												
		ロジ・リソース管理	5																																																																																																																																																																												
	現場要員	本部交代要員	-	-	6~18	-	-	0~12	※6																																																																																																																																																																						
		復旧班現場要員	54	14	40	-	-	(54)																																																																																																																																																																							
		保安班現場要員	3	3	-	-	-	(3)																																																																																																																																																																							
		自衛消防隊	0	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																							
		現場対応	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																							
5号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-	-																																																																																																																																																																								
保安検査官	2	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																								
事象進展	要員数(※1)	緊急時対策所(対策本部) (①)	緊急時対策所(現場要員待機場所) (②)	中央制御室	中央制御室待避室	その他の建屋	現場	収容人数合計																																																																																																																																																																							
ブルーーム通過後(ブルーーム放出開始から10時間後)※4	本部要員	意思決定・指揮	12	52	-	-	-	-	①: 73																																																																																																																																																																						
		情報収集・計画立案	18						②: 48																																																																																																																																																																						
		現場対応	14																																																																																																																																																																												
		対外対応	3																																																																																																																																																																												
		ロジ・リソース管理	5																																																																																																																																																																												
	現場要員	本部交代要員	-	-	6~18	-	-	0~12	※6																																																																																																																																																																						
		復旧班現場要員	54	0~14	0~40	-	-	0~14																																																																																																																																																																							
		保安班現場要員	3	0~3	-	-	-	0~3																																																																																																																																																																							
		自衛消防隊	0	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																							
		現場対応	2	2	-	-	-	-																																																																																																																																																																							
交代要員	-	-	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																								
6号炉運転員(当直)	8	-	8	-	-	-	-																																																																																																																																																																								
保安検査官	2	2	-	-	-	-	-																																																																																																																																																																								

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正
- ②設計進捗, 設備変更による変更・修正
- ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正
- ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
193	補足説明 資料 61-9- 3.1	61-9-3- 11	<p>図 3.1-4 5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所, 中央制御室 事故発生からプールの通過までの要員の動き</p> <p>※要員数については、今後の訓練等の結果により人数を把握し可能な場合があります。 ※1: 1~5号炉に係る対応要員, ※2: 1~5号炉に係る対応要員及び保安検査官の人数</p>	<p>図 3.1-4 5号炉原子炉建屋内部緊急時対策所, 中央制御室 事故発生からプールの通過までの要員の動き</p> <p>※要員数については、今後の訓練等の結果により人数を把握し可能な場合があります。 ※1: 1~5号炉に係る対応要員, ※2: 1~5号炉に係る対応要員及び保安検査官の人数</p>	<p>⑤ (体制の見直しによる記載充実)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
章/項番号: 3.2 事象発生後の要員の動きについて

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
194	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-12	非常召集連絡について、原子力災害対策指針の「警戒事態」、「施設敷地緊急事態」、「全面緊急事態」に該当する事象が発生した場合には、事象確認者である当直副長等が、連絡責任者である運転管理部長に連絡し、原子力防災管理者である発電所長に報告する。原子力防災管理者は、連絡責任者に緊急時対策要員の召集連絡指示を行い、連絡責任者は総務班長に非常召集の指示をする。非常召集連絡のフローについて、表3.2-2に示す。	非常召集連絡について、原子力災害対策指針の「警戒事態」、「施設敷地緊急事態」、「全面緊急事態」に該当する事象が発生した場合には、事象確認者である当直長等が、連絡責任者である運転管理部長に連絡し、原子力防災管理者である発電所長に報告する。原子力防災管理者は、連絡責任者に緊急時対策要員の召集連絡指示を行い、連絡責任者は総務班長に非常召集の指示をする。非常召集連絡のフローについて、表3.2-2に示す。	① (連絡体制の見直し)
195	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-12	総務班長は、電話、送受話器等にて、発電所内の緊急時対策要員に対しての召集連絡を行うとともに、発電所入構者への周知を行う。	総務班長は、電話、サイレン吹鳴、所内放送、ページング等にて、発電所内の緊急時対策要員に対しての召集連絡を行うとともに、発電所入構者への周知を行う。	⑤ (連絡手段表現の適正化)
196	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-12	また、意思決定・指揮機能を担務する発電所長及び表3.2-1に示す本部長代行者の中から合計2名が、5号炉定検事務室又はその近傍、及び第二企業センター又はその近傍で執務及び宿泊する。なお、本部長及び本部長代行の2名は分散して執務及び宿泊する。	また、意思決定・指揮機能を担務する発電所長及び表3.2-1に示す本部長代行者の中から合計2名が、5号炉定検事務室又はその近傍、及び第二企業センター又はその近傍で執務する。なお、本部長及び本部長代行の2名は分散して執務する。	⑤ (宿泊かつ執務とわかる表現へ適正化)
197	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-12	非常召集連絡について、原子力災害対策指針の「警戒事態」、「施設敷地緊急事態」、「全面緊急事態」に該当する事象が発生した場合には、事象確認者である当直副長等が、連絡責任者である夜間・休日責任者に連絡し、原子力防災管理者である発電所長に報告する。原子力防災管理者は、連絡責任者に緊急時対策要員の召集連絡指示を行い、連絡責任者は総務班長に非常召集の指示をする。非常召集連絡のフローについて、表3.2-2に示す。	非常召集連絡について、原子力災害対策指針の「警戒事態」、「施設敷地緊急事態」、「全面緊急事態」に該当する事象が発生した場合には、事象確認者である当直長等が、連絡責任者である夜間・休日責任者に連絡し、原子力防災管理者である発電所長に報告する。原子力防災管理者は、連絡責任者に緊急時対策要員の召集連絡指示を行い、連絡責任者は総務班長に非常召集の指示をする。非常召集連絡のフローについて、表3.2-2に示す。	① (連絡体制の見直し)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
198	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-12	総務班長は、電話、送受話器等にて、発電所内の緊急時対策要員に対しての召集連絡を実施し、発電所外にいる緊急時対策要員を速やかに非常召集するため、電話、自動呼出・安否確認システム等を活用し要員の非常召集及び情報提供を行うとともに、発電所入構者に対しても周知を行う。	総務班長は、電話、サイレン吹鳴、所内放送、ペーjing等にて、発電所内の緊急時対策要員に対しての召集連絡を実施し、発電所外にいる緊急時対策要員を速やかに非常召集するため、電話、自動呼出・安否確認システム等を活用し要員の非常召集及び情報提供を行うとともに、発電所入構者に対しても周知を行う。	⑤ (連絡手段表現の適正化)
199	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-14	参集場所は発電所員の居住エリアと万が一ブルームが放出された後にも使用することを考え、発電所からの方位を考慮して選定した。柏崎エネルギーホールは敷地面積約3,000m ² 、延床面積約1,900m ² の建築基準法の新耐震設計法に基づき設計された鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造）の建築物であり、2007年中越沖地震発生時においても大きな被害を受けておらず、十分な耐震性を有している。また、刈羽寮は敷地面積約4,600m ² 、延床面積約1,100m ² の建築基準法の新耐震設計法に基づき設計された鉄筋コンクリート造の建築物であり十分な耐震性を有している。	参集場所は発電所員の居住エリアと万が一ブルームが放出された後にも使用することを考え、発電所からの方位を考慮して選定した。柏崎エネルギーホールは敷地面積約3,000m ² 、延床面積約1,900m ² の建築基準法の新耐震設計法に基づき設計された鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造）の建築物であり、2007年中越沖地震発生時においても大きな被害を受けておらず、十分な耐震性を有している。また、刈羽寮は敷地面積約4,900m ² 、延床面積約1,100m ² の建築基準法の新耐震設計法に基づき設計された鉄筋コンクリート造の建築物であり十分な耐震性を有している。	⑤ (床面積表記の適正化)
200	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-15	復旧班長は、格納容器ベント実施の見通しが判明した後は、現場に出向している現場要員に対しては、随時、通信連絡設備（無線連絡設備等）を使用し、計画班が随時評価する格納容器ベント実施予測時刻を連絡するとともに、現場要員のうちブルーム通過前に発電所から退避予定の要員に対しては、格納容器ベント実施予測時刻の2時間前までに余裕をもって5号炉原子炉建屋内緊急時対策所に戻ってくるよう指示する。	復旧班長は、格納容器ベント実施の見通しが判明した後は、現場に出向している現場要員に対しては、随時、通信連絡設備（無線連絡設備等）を使用し、計画班が随時評価する格納容器ベント実施予測時刻を連絡するとともに、現場要員のうちブルーム放出時に発電所から退避予定の要員に対しては、格納容器ベント実施予測時刻の2時間前までに余裕をもって5号炉原子炉建屋内緊急時対策所に戻ってくるよう指示する。	① (所外退避のきっかけを適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正
- ②設計進捗, 設備変更による変更・修正
- ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正
- ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
201	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3- 171	<p>重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員 (本部要員) 16名</p> <p>※上記の要員については, 今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p> <p>原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員 (現場要員) (6名)</p> <p>緊急時対策所の立上げを保安班現場要員(2名)と本部要員復旧班(2名)で実施</p> <p>・現場にて対応を行う復旧班要員 (6号及び7号炉) 4名 ・現場にて対応を行う保安班要員 (初期消火対応) 2名 ・自衛消防隊 (初期消火対応)</p> <p>※上記の要員については, 今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p> <p>図 3.2-2 5号炉定検事務室又はその近傍に配置する初動態勢時における原子力防災組織の要員</p>	<p>重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員 (本部要員) 16名</p> <p>※上記の要員については, 今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p> <p>原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員 (現場要員) (6名)</p> <p>緊急時対策所の立上げを保安班現場要員(2名)と本部要員復旧班(2名)で実施</p> <p>・現場にて対応を行う復旧班要員 (6号及び7号炉) 4名 ・現場にて対応を行う保安班要員 (初期消火対応) 2名 ・自衛消防隊 (初期消火対応)</p> <p>※上記の要員については, 今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p> <p>図 3.2-2 5号炉定検事務室又はその近傍に配置する初動態勢時における原子力防災組織の要員</p>	<p>① (ブルーム通過時の体制見直し)</p>

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
202	補足説明資料 61-9-3.2 (1)	61-9-3-18	<p>重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員（本部要員）16名</p> <p>※上記の要員については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p> <p>原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員（現場要員）（13名）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場にて対応を行う復旧班要員 現場にて対応を行う保安班 自衛消防隊（初期消火対応） 消防隊長 1名 <p>復旧班現場要員（6号及び7号炉）10名 （1～5号炉）2名</p> <p>※上記の要員については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p>	<p>重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員（本部要員）16名</p> <p>※上記の要員については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p> <p>原子炉格納容器の破損等による発電所外への放射性物質の拡散防止を抑制するために必要な要員（現場要員）（13名）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場にて対応を行う復旧班要員 現場にて対応を行う保安班 自衛消防隊（初期消火対応） 消防隊長 1名 <p>復旧班現場要員（6号及び7号炉）10名 （1～5号炉）2名</p> <p>※上記の要員については、今後の訓練等の結果により人数を見直す可能性が</p>	<p>① （プルーム通過時の体制見直し）</p>

図 3.2-3 第二企業センター又はその近傍に配置する初動態勢時における原子力防災組織の要員

図 3.2-3 第二企業センター又はその近傍に配置する初動態勢時における原子力防災組織の要員

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
203	補足説明 資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3- 20	図 3.2-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所, 5号炉定検事務室, 第二企業センターの 位置関係	図 3.2-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所, 5号炉定検事務室, 第二企業センターの 位置関係	⑤ (アクセスルー ト記載見直し)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
204	補足説明資料 61-9-3.2 (1)	61-9-3-21	<p>表 3.2-2 緊急時対策要員の非常召集要領のまとめ</p> <p>非常召集連絡 原子力災害対策指針の「警戒事態」、「施設敷地緊急事態」、「全面緊急事態」に該当する事象が発生した場合、以下のフローにて緊急時対策要員に対する召集連絡を行う。</p> <p>非常召集の実施 ○電話又は自動呼出・安否確認システムにより召集連絡を受けた緊急時対策要員は、発電所に向けて参集する。また、新幹線内で震度6弱以上の地震が発生した場合は、電話又は自動呼出・安否確認システムによる召集連絡がなくとも自動的に発電所に参集する。 ○地震等により家族、自宅等が被災した場合や自治体からの避難指示等が出された場合は、家族を一旦避難所に避難させる等の必要な措置を行い、家族の身の安全を確保した上で移動する。 ○集合場所は、基本的には柏崎エネルギーホール又は刈羽寮とするが、発電所の状況が入手できる場合は、直接発電所へ参集可能とする。 ○柏崎エネルギーホール又は刈羽寮に集合した要員は、緊急時対策本部と非常召集に係る以下の確認、調整を行い、通信連絡設備、懐中電灯等を持参し、発電所と連絡を取りながら集団で移動する。柏崎エネルギーホール、刈羽寮には通信連絡設備として衛星電話設備（可搬型）を各10台配備する。 ①発電所の状況（発電所への移動可能なフロント状況かどうか（格納容器ベントの気漏風漏し）、発電所に行くための必要な装備（放射線防護服、マスク、線量計を含む）） ②その他発電所で得られた情報（発電所への移動に関する道路状況等、移動する上で有益な情報） ③発電所へ移動する人の情報（人数、体調、移動手段（徒歩、車両）、連絡先） ○原子力主任技術者は通信連絡手段により、必要の都度、発電所の連絡責任者と連絡をとり、発電用原子炉運転の運転に関し、保安上の指示を行う。</p>	<p>表 3.2-2 緊急時対策要員の非常召集要領のまとめ</p> <p>非常召集連絡 原子力災害対策指針の「警戒事態」、「施設敷地緊急事態」、「全面緊急事態」に該当する事象が発生した場合、以下のフローにて緊急時対策要員に対する召集連絡を行う。</p> <p>非常召集の実施 ○電話又は自動呼出・安否確認システムにより召集連絡を受けた緊急時対策要員は、発電所に向けて参集する。また、新幹線内で震度6弱以上の地震が発生した場合は、電話又は自動呼出・安否確認システムによる召集連絡がなくとも自動的に発電所に参集する。 ○地震等により家族、自宅等が被災した場合や自治体からの避難指示等が出された場合は、家族を一旦避難所に避難させる等の必要な措置を行い、家族の身の安全を確保した上で移動する。 ○集合場所は、基本的には柏崎エネルギーホール又は刈羽寮とするが、発電所の状況が入手できる場合は、直接発電所へ参集可能とする。 ○柏崎エネルギーホール又は刈羽寮に集合した要員は、緊急時対策本部と非常召集に係る以下の確認、調整を行い、通信連絡設備を持参し、発電所と連絡を取りながら集団で移動する。柏崎エネルギーホール、刈羽寮には通信連絡設備として衛星電話設備（可搬型）を各10台配備する。 ①発電所の状況（格納容器ベント予定時刻含む）、召集人数、必要な装備（放射線防護服、マスク、線量計を含む） ②召集した要員の確認（人数、体調等） ③持参品（通信連絡設備、懐中電灯等） ④天候、災害情報（道路状況含む） ⑤参集手段（徒歩、自動車等）、参集予定時刻 ⑥参集場所 ○原子力主任技術者は通信連絡手段により、必要の都度、発電所の連絡責任者と連絡をとり、原子炉運転の運転に関し、保安上の指示を行う。</p>	⑤ (連絡手段表現の適正化)
205	補足説明資料 61-9-3.2 (1)	61-9-3-22	<p>○自動呼出・安否確認システムによる緊急時対策要員の召集</p> <p>平日勤務時間中については総務班長が、夜間・休日については夜間・休日当番者が自動呼出・安否確認システムを操作し、緊急時対策要員の自宅又は携帯電話への呼出電話もしくは携帯電話へのメール発信を行う。</p> <p>自動呼出・安否確認システム</p>	<p>○自動呼出・安否確認システムによる緊急時対策要員の召集</p> <p>総務班長が、自動呼出・安否確認システムを操作し、緊急時対策要員の自宅又は携帯電話への呼出電話若しくは携帯電話へのメール発信を行う。</p> <p>自動呼出・安否確認システム</p>	⑤ (連絡手段表現の適正化)

図 3.2-5 自動呼出・安否確認システムの概要

図 3.2-5 自動呼出・安否確認システムの概要

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
206	補足説明資料 61-9 3.2 (1)	61-9-3-24	 図 3.2-7 発電所構内への参集ルート	 図 3.2-7 発電所構内への参集ルート	⑤ (アクセスルート記載見直し)
207	補足説明資料 61-9 3.2 (2)	61-9-3-25	(2) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の立ち上げについて緊急時対策所で初動態勢時に対応する要員は, 召集連絡を受けた場合は, 5号炉定検事務室又はその近傍の執務及び宿泊場所, 及び第二企業センター又はその近傍の執務及び宿泊場所から, この執務又は宿泊場所から持ち出した通信連絡設備(衛星電話設備(可搬型), 無線連絡設備(可搬型))を所持して, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所に参集する。	(2) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の立ち上げについて緊急時対策所で初動態勢時に対応する要員は, 召集連絡を受けた場合は, 速やかに5号炉原子炉建屋内緊急時対策所に参集する。	⑤ (たち上げ要員の執務・宿泊場所明記)
208	補足説明資料 61-9 3.2 (2)	61-9-3-25	また, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所)の可搬型陽圧化空調機の起動対応は, 保安班2名及び復旧班2名で行い, この起動に要する時間は図3.2-13のタイムチャートに示す通り約60分と想定する。	また, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所)の可搬型陽圧化空調機の起動対応は, 保安班2名及び復旧班2名で行い, この起動に要する時間は図3.2-13のタイムチャートに示す通り約58分と想定する。	⑤ (記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
209	補足説明資料 61-9 3.2 (3)	61-9-3-26	<p>(3) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所からの一時退避について</p> <p>事故対応にもかかわらず、プラントの状況が悪化した場合、ブルーム通過前に、以下の手順にて、とどまる必要のない要員を所外（原子力事業所災害対策支援拠点等）に一時退避させる。</p> <p>① 本部長は、ブルームの放出のおそれがある場合、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所にとどまる要員の対策本部又は待機場所への移動と、とどまる必要がない要員の発電所から一時退避に関する判断を行う。</p> <p>② 本部長は、ブルーム放出中に緊急時対策所にとどまる要員と、発電所から一時退避する要員とを明確にする。</p> <p>③ 本部長の指示の下、とどまる要員は対策本部又は待機場所に移動する。</p> <p>④ 本部長は、発電所から一時退避するための要員の退避に係る体制、連絡手段、移動手段を確保させ、放射性物質による影響が少ないと想定される場所（原子力事業所災害対策支援拠点等）への退避を指示する。柏崎エネルギーホールへの退避ルートは参集ルートと同じルートとなり、距離約11km、徒歩で4時間程度かかる。</p> <p>⑤ 本部長は、ブルーム通過後にプラント状況等により、必要に応じて一時退避させた要員を再参集する。</p>	<p>(5) 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所移動後の発電所からの一時退避について</p> <p>重大事故対応にもかかわらず、プラントの状況が悪化した場合、ブルーム放出に先立って、以下の要領にて、緊急時対策所にとどまる要員を対策本部に移動させ、それ以外の要員は発電所から構外（原子力事業所災害対策支援拠点等）へ一時退避させる。</p> <p>① 本部長は、ブルームの放出のおそれがある場合、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所にとどまる要員の対策本部への移動と、とどまる必要がない要員の発電所から一時退避に関する判断を行う。</p> <p>② 本部長は、ブルーム放出中に緊急時対策所にとどまる要員と、発電所から一時退避する要員とを明確にする。</p> <p>③ 本部長の指示の下、とどまる要員は対策本部に移動する。</p> <p>④ 本部長は、発電所から一時退避するための要員の退避に係る体制、連絡手段、移動手段を確保させ、放射性物質による影響の少ないと想定される場所（原子力事業所災害対策支援拠点等）への退避を指示する。柏崎エネルギーホールへの退避ルートは参集ルートと同じルートとなり、距離約11km、徒歩で3時間程度かかる。</p> <p>⑤ 本部長は、ブルーム通過後にプラント状況等により、必要に応じて一時退避させた要員を再参集する。</p>	⑤ (所外一時退避の表現適正化)
210	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3-26	<p>また、ブルーム通過直後に建屋内の雰囲気線量が屋外より高い場合においては、「(d)可搬型外気取入送風機による通路部のページ」を別途実施する。換気設備運用のイメージを図3.2-10に、ブルーム通過前・中・後の換気設備の運用の全体像について図3.2-11に示す。また、上記(a)～(d)の操作のタイムチャートを図3.2-13～16に示す。</p>	<p>また、ブルーム通過後に建屋内の雰囲気線量が屋外より高い場合においては、「(d)可搬型外気取入送風機による通路部のページ」を別途実施する。本換気設備運用のイメージを図3.2-11に、本操作の一連のタイムチャートについて図3.2-12に示す。また、上記(a)～(d)の操作のタイムチャートを図3.2-11～14に示す。</p>	⑤ (ブルーム通過の対応記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
211	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3-26	<p>(a) 可搬型陽圧化空調機による陽圧化（ブルーム通過前）</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所を立ち上げる際に、以下の要領にて、可搬型陽圧化空調機により対策本部及び待機場所の陽圧化を開始する。</p> <p>① 5号炉中央制御室換気空調系の送風機及び排風機を停止する。</p> <p>② 5号炉 MCR 外気取入ダンパ, MCR 排気ダンパ及び MCR 非常用外気取入ダンパを閉操作する。</p> <p>③ 5号炉中央制御室換気空調系給排気口に閉止板を取り付ける。</p> <p>④ 可搬型陽圧化空調機を起動し、対策本部及び待機場所の陽圧化を開始する。</p> <p>⑤ 対策本部及び待機場所の差圧計の指示を確認し、陽圧化に必要な差圧が確保できていることを確認する。</p>	<p>(a) 可搬型陽圧化空調機による陽圧化（ブルーム通過前）</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所を立ち上げる際に、以下の要領にて、可搬型陽圧化空調機により対策本部及び待機場所の陽圧化を開始する。</p> <p>① 5号炉中央制御室換気空調系の送風機及び排風機を停止する。</p> <p>② 5号炉 MCR 外気取入ダンパ, MCR 排気ダンパ及び MCR 非常用外気取入ダンパを閉操作する。</p> <p>③ 5号炉中央制御室換気空調系給排気口に閉止板を取り付ける。</p> <p>④ 可搬型陽圧化空調機を起動し、対策本部及び待機場所の陽圧化を開始する。</p>	⑤ (ブルーム通過の対応記載適正化)
212	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3-27	<p>① 以下の【条件 1-1】及び【条件 1-2】が満たされた場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【条件 1-1】6号炉及び7号炉の炉心損傷及び格納容器破損の評価に必要なパラメータの監視不可 及び</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【条件 1-2】可搬型モニタリングポスト(5号炉近傍に設置するもの、以下同じ)、可搬型エリアモニタいずれかの線量率の指示が急上昇した場合(警報発生)</p> </div>	<p>① 以下の【条件 1-1】及び【条件 1-2】が満たされた場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【条件 1-1】6号炉及び7号炉の炉心損傷及び格納容器破損の評価に必要なパラメータの監視不可</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【条件 1-2】可搬型モニタリングポスト(5号炉近傍に設置するもの、以下同じ)、可搬型エリアモニタいずれかのモニタ値が急上昇し警報発生</p> </div>	⑤ (ブルーム通過の対応記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
213	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 27	<p>② 以下の【条件2-1-1】又は【条件2-1-2】、及び【条件2-2-1】又は【条件2-2-2】が満たされた場合</p> <p>【条件2-1-1】6号炉又は7号炉にて炉心損傷後に格納容器ベント判断 【条件2-1-2】6号炉又は7号炉にて炉心損傷後に格納容器破損徴候が発生 及び</p> <p>【条件2-2-1】格納容器ベント実施の直前 【条件2-2-2】可搬型モニタリングポスト, 可搬型エリアモニタいずれかの線量率の指示が急上昇した場合 (警報発生)</p>	<p>② 以下の【条件2-1-1】又は【条件2-1-2】、及び【条件2-2-1】又は【条件2-2-2】が満たされた場合</p> <p>【条件2-1-1】6号炉又は7号炉にて炉心損傷後に格納容器ベント判断 【条件2-1-2】6号炉又は7号炉にて炉心損傷後に格納容器破損徴候が発生</p> <p>【条件2-2-1】格納容器ベント実施の直前 【条件2-2-2】可搬型モニタリングポスト, 可搬型エリアモニタいずれかのモニタ値が急上昇し警報発生</p>	⑤ (プルーム通過の対応記載適正化)
214	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 28	<p>【条件2-2-1】であれば加圧実施時期が明確であること、【条件1-2】及び【条件2-2-2】であれば放射性物質が緊急時対策所に到達したことを可搬型エリアモニタによって瞬時に検知できる設計とすることから、加圧判断が遅れることはない。加圧判断後の操作は1~2分で実施可能な設計とするため、最長でも2分以内*で外気の流入を遮断することが可能となる。</p>	<p>【条件2-2-1】であれば実施タイミングが明確であること、【条件1-2】及び【条件2-2-2】であれば放射性物質が室内に到達してしまっても可搬型エリアモニタによって瞬時に検知できる設計とすることから、加圧判断が遅れることはない。加圧判断後の操作も陽圧化を維持したまま1~2分で実施可能な設計とするため、最長でも2分以内*で外気の流入を遮断することが可能となる。</p>	⑤ (プルーム通過の対応記載適正化)
215	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 28	<p>※陽圧化装置 (空気ポンペ) は、通常運転時において空気ポンペの元弁を”開”とし、ポンペラック毎に隔離弁を設置する隔離弁は通常運転時に”閉”としておく。陽圧化装置 (空気ポンペ) 使用時には、各々のポンペラックの隔離弁を事故発生後24時間以内に開操作しておき、加圧判断を受けて、対策本部及び待機場所内に設置する給気弁を開操作することで陽圧化が開始可能な設計とする。</p>	<p>(※) 陽圧化装置 (空気ポンペ) は、通常運転時において空気ポンペの元弁は”開”とし、ポンペラック毎に隔離弁を設置し通常運転時に”閉”としておく。陽圧化装置 (空気ポンペ) 使用時には、各々のポンペラックの隔離弁を事故発生後24時間以内に開操作した後、加圧判断を受けて、対策本部及び待機場所内に設置する給気弁を開操作することで陽圧化装置 (空気ポンペ) による陽圧化開始可能な設計とする。</p>	⑤ (プルーム通過の対応記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】


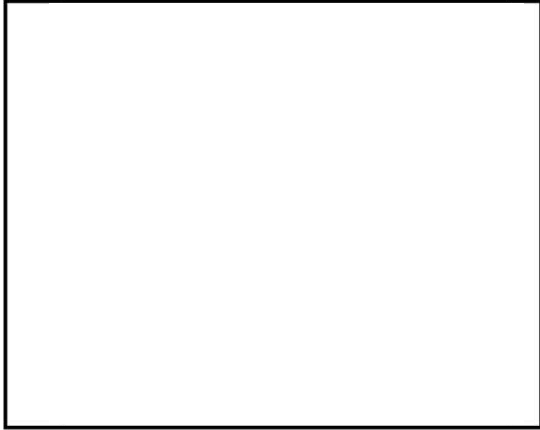
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
216	補足説明 資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 29	<p>(c) 陽圧化装置（空気ボンベ）から可搬型陽圧化空調機への切替（プルーム通過後） 陽圧化装置（空気ボンベ）による加圧は、プルーム通過中において原則停止しないが、発電所敷地内に重大事故等対処設備として設置する可搬型モニタリングポスト及び自主対策設備であるモニタリング・ポストの線量率の指示から、プルーム通過を確認できた場合には停止を検討する。</p> <p>プルームについては、可搬型モニタリングポスト等の線量率の指示が上昇した後に、減少に転じ、更に線量率が安定的な状態になり、周辺環境中の放射性物質が十分減少し、5号炉原子炉建屋屋上階の階段室近傍（可搬型外気取入送風機の外気吸込場所）に設置する可搬型モニタリングポストの値が0.2mGy/h※を下回った場合に、通過したものと判断する。可搬型モニタリングポストの設置予定位置を図3.2-9に示す。</p>	<p>(c) 陽圧化装置（空気ボンベ）から可搬型陽圧化空調機への切替（プルーム通過後） 陽圧化装置（空気ボンベ）は、プルーム通過中において原則停止しないが、発電所敷地内に重大事故等対処設備として設置する可搬型モニタリングポスト及び自主対策設備であるモニタリング・ポストの指示値により周辺環境中の放射性物質が十分減少したと評価できる場合（プルームの影響により可搬型モニタリングポスト等の線量率が上昇した後に線量率が減少に転じ、更に線量率が安定的な状態になって、5号炉原子炉建屋屋上階の階段室近傍（可搬型外気取入送風機の外気吸込場所）に設置する可搬型モニタリングポストの値が0.2mGy/h^(※1)を下回った場合）は、停止を検討する。可搬型モニタリングポストの設置予定位置を図3.2-9に示す。</p>	⑤ (プルーム通過の対応記載適正化)
217	補足説明 資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 29	<p>※保守的に0.2mGy/hを0.2mSv/hとして換算し、仮に7日間被ばくし続けたとしても、$0.2\text{mSv/h} \times 168\text{h} = 33.6\text{mSv} \approx 34\text{mSv}$程度と100mSvに対して十分余裕があり、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の居住性評価である約58mSvに加えた場合でも100mSvを超えることのない値として設定</p>	<p>(※1)保守的に0.2mGy/hを0.2mSv/hとして換算し、仮に7日間被ばくし続けたとしても、$0.2\text{mSv/h} \times 168\text{h} = 33.6\text{mSv} \approx 34\text{mSv}$程度と100mSvに対して十分余裕があり、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の居住性評価である約56mSvに加えた場合でも100mSvを超えることのない値として設定</p>	③ (被ばく評価進捗反映)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
218	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3-30	 図 3.2-9 プルーフ通過判断用可搬型モニタリングポスト設置位置	 図 3.2-9 プルーフ通過判断用可搬型モニタリングポスト設置位置	⑤ (インターフォン配置の明確化)
219	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3-30	対策本部においては、可搬型陽圧化空調機から高気密室給気口への仮設ダクトの接続、高気密室給気口の閉止板取外し、及びその他の高気密室内の弁の操作に必要な所要時間は10分である。これに加え、プルーフ通過直後に建屋内の雰囲気線量が屋外より高い場合 ^{※1} に、屋外から可搬型陽圧化空調機に直接外気の入取を可能とするための可搬型外気取入送風機、仮設ダクト敷設 ^{※2} 及び可搬型陽圧化空調機の起動操作（10分）、可搬型陽圧化空調機起動失敗を想定した場合の予備機への切替操作 ^{※3} （10分）を考慮すると、本操作の所要時間は合計で30分となる。 ^{※4}	対策本部においては、陽圧化装置（空気ポンプ）から可搬型陽圧化空調機に切り替える場合のタイムチャート（図3.2-15）より、可搬型陽圧化空調機から高気密室給気口への仮設ダクトの敷設、高気密室給気口の閉止板取外し、及びその他の高気密室内の弁の操作に必要な所要時間は合計10分となる。また、上記の10分に加えて、プルーフ通過後に建屋内の雰囲気線量が屋外より高い場合における、屋外から直接に可搬型陽圧化空調機を用いて外気取入を可能とするための仮設ダクト敷設 ^{※1} 及び可搬型陽圧化空調機の起動操作（10分）、可搬型陽圧化空調機起動失敗を想定した場合の予備機への切替え操作 ^{※2} （10分）を考慮すると、本操作の所要時間は合計で最大30分を考慮する。	⑤ (プルーフ通過の対応記載適正化)
220	補足説明資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3-31	※1 5号炉近傍に設置する可搬型モニタリングポストの値と建屋内雰囲気線量の測定結果を比較して判断する。	—	⑤ (プルーフ通過の対応記載適正化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
221	補足説明 資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 31	※4プルーム通過後の可搬型陽圧化空調機への切替え操作詳細については, 「2.4 換気空調系設備について」に示す。	—	⑤ (プルーム通過の対応記載適正化)
222	補足説明 資料 61-9 3.2 (4)	61-9-3- 31	ここで, 床及び壁面に汚染が確認された場合においては, 除染を行うこととする。	ここで, 通路部のパージと同時に, 床及び壁面に汚染が確認された場合においては, 除染を行うこととする。	① (プルーム通過後の対応明記)

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
 章/項番号: 3.3 汚染持ち込み防止について

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
223	補足説明 資料 61-9 3.3	61-9-3- 38	<p>チェンジングエリアは、緊急時対策所に待機していた要員が、緊急時対策所外で作業を行った後、再度、緊急時対策所に入室する際等に利用する。</p> <p>チェンジングエリアは、要員の被ばく低減の観点から、5号炉原子炉建屋内、かつ5号炉原子炉建屋内緊急時対策所陽圧化バウンダリに隣接した場所に設営する。また、チェンジングエリア付近の全照明が消灯した場合を想定し、乾電池内蔵型照明を配備する。5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のチェンジングエリア設営場所及び概略図を図3.3-1, 2に示す。</p>	<p>チェンジングエリアは、緊急時対策所に待機していた要員が、屋外で作業を行った後、再度、緊急時対策所に入室する際等に利用する。</p> <p>チェンジングエリアは、要員の被ばく低減の観点から、建物内に設営する。また、チェンジングエリア付近の全照明が消灯した場合を想定し、乾電池内蔵型照明を配備する。5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のチェンジングエリア設営場所及び概略図を図3.3-1, 2に示す。</p>	⑤ (記載の充実)

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 61条 緊急時対策所
 章/項番号: 3.4 配備する資機材の数量及び保管場所について

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																																																																																																																												
224	補足説明 資料 61-9 3.4	61-9-3- 42	<p>表 3.4-1 配備する資機材の数量。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>品目</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">設計 線、 管理 用、 資機 材</td> <td rowspan="3">防護具^{※1}</td> <td>汚染防護服</td> <td>1,890着</td> <td>150名^{※1}×7日×1.5=1,890</td> </tr> <tr> <td>全面マスク</td> <td>910個</td> <td>150名×3日×1.5=910^{※2}</td> </tr> <tr> <td>チャコールフィルタ</td> <td>3,780個</td> <td>150名×7日×2×1.5=3,780</td> </tr> <tr> <td>個人保護計</td> <td>個人保護計</td> <td>150台</td> <td>150名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">サーベイ メータ等</td> <td>9M汚染サーベイメータ</td> <td>8台</td> <td>予備を含む</td> </tr> <tr> <td>電離型サーベイメータ</td> <td>8台</td> <td>予備を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>可搬型エリアモニタ</td> <td>8台</td> <td>対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む</td> </tr> <tr> <td>チェンジエリア用資機材</td> <td>1式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資料</td> <td>重大事故 対策の 資料に 必要な 資料</td> <td>1式</td> <td>・発電所周辺地図 ・発電所周辺人口関連データ ・主要系統模式図 ・系統図及びプラント配置図 等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食料 等</td> <td rowspan="2">食料等</td> <td>食料</td> <td>3,780食</td> <td>150名×7日×3食=3,780</td> </tr> <tr> <td>飲料水(1.5リットル)</td> <td>2,620本</td> <td>150名×7日×2本=2,620</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td>酸素濃度計</td> <td>酸素濃度計</td> <td>3台</td> <td>対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素 濃度計</td> <td>二酸化炭素濃度計</td> <td>3台</td> <td>対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む</td> </tr> <tr> <td>ヨウ素剤</td> <td>ヨウ素剤</td> <td>1,440錠</td> <td>150名×(初日2錠+2日目以降、 1錠/1日=8錠)=1,440</td> </tr> <tr> <td>照明</td> <td>・乾電池内蔵型照明 ・懐中電灯</td> <td>1式</td> <td>表 3.4-2 参照</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 1~7号炉対応の緊急時対策要員164名+自衛消防隊10名+余裕 ※2: 4日目以降は除染で対応する ※3: 初期態勢時に緊急時対策所に参集する要員(51名)分を6号炉定数装置又は その近隣の軌道及び宿泊場所、並びに第二企業センター又はその近隣の軌道 及び宿泊場所に配備する</p>	区分	品目	数量	備考	設計 線、 管理 用、 資機 材	防護具 ^{※1}	汚染防護服	1,890着	150名 ^{※1} ×7日×1.5=1,890	全面マスク	910個	150名×3日×1.5=910 ^{※2}	チャコールフィルタ	3,780個	150名×7日×2×1.5=3,780	個人保護計	個人保護計	150台	150名	サーベイ メータ等	9M汚染サーベイメータ	8台	予備を含む	電離型サーベイメータ	8台	予備を含む	その他	可搬型エリアモニタ	8台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む	チェンジエリア用資機材	1式		資料	重大事故 対策の 資料に 必要な 資料	1式	・発電所周辺地図 ・発電所周辺人口関連データ ・主要系統模式図 ・系統図及びプラント配置図 等	食料 等	食料等	食料	3,780食	150名×7日×3食=3,780	飲料水(1.5リットル)	2,620本	150名×7日×2本=2,620	その他	酸素濃度計	酸素濃度計	3台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む	二酸化炭素 濃度計	二酸化炭素濃度計	3台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む	ヨウ素剤	ヨウ素剤	1,440錠	150名×(初日2錠+2日目以降、 1錠/1日=8錠)=1,440	照明	・乾電池内蔵型照明 ・懐中電灯	1式	表 3.4-2 参照	<p>表 3.4-1 配備する資機材の数量。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>品目</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">設計 線、 管理 用、 資機 材</td> <td rowspan="3">防護具</td> <td>汚染防護服</td> <td>1,890着</td> <td>150名^{※1}×7日×1.5=1,890</td> </tr> <tr> <td>全面マスク</td> <td>910個</td> <td>150名×3日×1.5=910^{※2}</td> </tr> <tr> <td>チャコールフィルタ</td> <td>3,780個</td> <td>150名×7日×2×1.5=3,780</td> </tr> <tr> <td>個人保護計</td> <td>個人保護計</td> <td>150台</td> <td>150名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">サーベイ メータ等</td> <td>9M汚染サーベイメータ</td> <td>8台</td> <td>予備を含む</td> </tr> <tr> <td>電離型サーベイメータ</td> <td>8台</td> <td>予備を含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>可搬型エリアモニタ</td> <td>8台</td> <td>対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む</td> </tr> <tr> <td>チェンジエリア用資機材</td> <td>1式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資料</td> <td>原子力災害 対策活動 に必要な 資料</td> <td>1式</td> <td>・発電所周辺地図 ・発電所周辺人口関連データ ・主要系統模式図 ・系統図及びプラント配置図 等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">食料 等</td> <td rowspan="2">食料等</td> <td>食料</td> <td>3,780食</td> <td>150名×7日×3食=3,780</td> </tr> <tr> <td>飲料水(1.5リットル)</td> <td>2,620本</td> <td>150名×7日×2本=2,620</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td>酸素濃度計</td> <td>酸素濃度計</td> <td>2台</td> <td>予備を含む</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素 濃度計</td> <td>二酸化炭素濃度計</td> <td>2台</td> <td>予備を含む</td> </tr> <tr> <td>ヨウ素剤</td> <td>ヨウ素剤</td> <td>1,440錠</td> <td>150名×(初日2錠+2日目以降、 1錠/1日=8錠)=1,440</td> </tr> <tr> <td>照明</td> <td>・乾電池内蔵型照明 ・懐中電灯</td> <td>1式</td> <td>表 3.4-3 参照</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 1~7号炉対応の緊急時対応要員164名+自衛消防隊10名+余裕 ※2: 4日目以降は除染で対応する</p>	区分	品目	数量	備考	設計 線、 管理 用、 資機 材	防護具	汚染防護服	1,890着	150名 ^{※1} ×7日×1.5=1,890	全面マスク	910個	150名×3日×1.5=910 ^{※2}	チャコールフィルタ	3,780個	150名×7日×2×1.5=3,780	個人保護計	個人保護計	150台	150名	サーベイ メータ等	9M汚染サーベイメータ	8台	予備を含む	電離型サーベイメータ	8台	予備を含む	その他	可搬型エリアモニタ	8台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む	チェンジエリア用資機材	1式		資料	原子力災害 対策活動 に必要な 資料	1式	・発電所周辺地図 ・発電所周辺人口関連データ ・主要系統模式図 ・系統図及びプラント配置図 等	食料 等	食料等	食料	3,780食	150名×7日×3食=3,780	飲料水(1.5リットル)	2,620本	150名×7日×2本=2,620	その他	酸素濃度計	酸素濃度計	2台	予備を含む	二酸化炭素 濃度計	二酸化炭素濃度計	2台	予備を含む	ヨウ素剤	ヨウ素剤	1,440錠	150名×(初日2錠+2日目以降、 1錠/1日=8錠)=1,440	照明	・乾電池内蔵型照明 ・懐中電灯	1式	表 3.4-3 参照	<p>② (設計進捗による 資機材見直し)</p>
			区分	品目	数量	備考																																																																																																																											
設計 線、 管理 用、 資機 材	防護具 ^{※1}	汚染防護服	1,890着	150名 ^{※1} ×7日×1.5=1,890																																																																																																																													
		全面マスク	910個	150名×3日×1.5=910 ^{※2}																																																																																																																													
		チャコールフィルタ	3,780個	150名×7日×2×1.5=3,780																																																																																																																													
	個人保護計	個人保護計	150台	150名																																																																																																																													
	サーベイ メータ等	9M汚染サーベイメータ	8台	予備を含む																																																																																																																													
		電離型サーベイメータ	8台	予備を含む																																																																																																																													
	その他	可搬型エリアモニタ	8台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む																																																																																																																													
チェンジエリア用資機材		1式																																																																																																																															
資料	重大事故 対策の 資料に 必要な 資料	1式	・発電所周辺地図 ・発電所周辺人口関連データ ・主要系統模式図 ・系統図及びプラント配置図 等																																																																																																																														
食料 等	食料等	食料	3,780食	150名×7日×3食=3,780																																																																																																																													
		飲料水(1.5リットル)	2,620本	150名×7日×2本=2,620																																																																																																																													
その他	酸素濃度計	酸素濃度計	3台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む																																																																																																																													
	二酸化炭素 濃度計	二酸化炭素濃度計	3台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む																																																																																																																													
	ヨウ素剤	ヨウ素剤	1,440錠	150名×(初日2錠+2日目以降、 1錠/1日=8錠)=1,440																																																																																																																													
	照明	・乾電池内蔵型照明 ・懐中電灯	1式	表 3.4-2 参照																																																																																																																													
区分	品目	数量	備考																																																																																																																														
設計 線、 管理 用、 資機 材	防護具	汚染防護服	1,890着	150名 ^{※1} ×7日×1.5=1,890																																																																																																																													
		全面マスク	910個	150名×3日×1.5=910 ^{※2}																																																																																																																													
		チャコールフィルタ	3,780個	150名×7日×2×1.5=3,780																																																																																																																													
	個人保護計	個人保護計	150台	150名																																																																																																																													
	サーベイ メータ等	9M汚染サーベイメータ	8台	予備を含む																																																																																																																													
		電離型サーベイメータ	8台	予備を含む																																																																																																																													
	その他	可搬型エリアモニタ	8台	対策本部及び待機場所に重大事 故等対応設備として設置する。 予備を含む																																																																																																																													
チェンジエリア用資機材		1式																																																																																																																															
資料	原子力災害 対策活動 に必要な 資料	1式	・発電所周辺地図 ・発電所周辺人口関連データ ・主要系統模式図 ・系統図及びプラント配置図 等																																																																																																																														
食料 等	食料等	食料	3,780食	150名×7日×3食=3,780																																																																																																																													
		飲料水(1.5リットル)	2,620本	150名×7日×2本=2,620																																																																																																																													
その他	酸素濃度計	酸素濃度計	2台	予備を含む																																																																																																																													
	二酸化炭素 濃度計	二酸化炭素濃度計	2台	予備を含む																																																																																																																													
	ヨウ素剤	ヨウ素剤	1,440錠	150名×(初日2錠+2日目以降、 1錠/1日=8錠)=1,440																																																																																																																													
	照明	・乾電池内蔵型照明 ・懐中電灯	1式	表 3.4-3 参照																																																																																																																													

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】


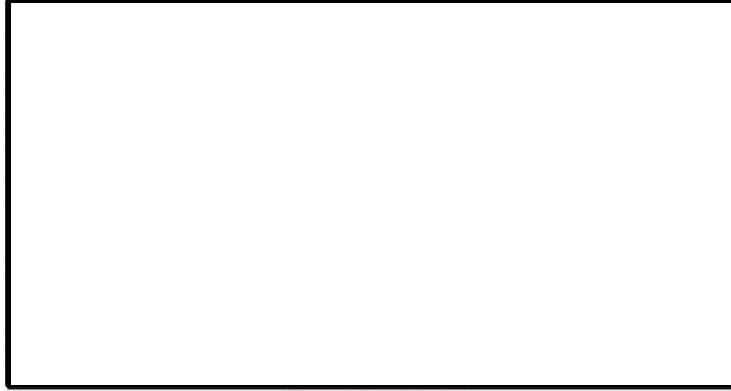
- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
225	補足説明 資料 61-9 3.4	61-9-3- 43	<p>図 3.4-1 6号原子炉建屋内部急時対策所 資機材保管場所の位置及び、 照度経路。</p>	<p>図 3.4-1 6号原子炉建屋内部急時対策所 資機材保管場所の位置及び、 照度経路。</p>	② (設計進捗による見直し)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】



















- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
226	補足説明 資料 61-9 3.4	61-9-3- 48			② (設計進捗によ る照明設備追 加)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																														
227	補足説明資料 61-9 3.4	61-9-3-51	<p>表 3.4-1 乾電池内蔵型照明の保管場所、数量及び仕様。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保管場所</th> <th>数量</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乾電池内蔵型照明（コンパクトLEDライト） </td> <td>5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部</td> <td>電源：乾電池（単一×3） 点灯可能時間：約72時間 （点灯した場合、千歳を 点灯させ、乾電池交換 を実施する。） なお、7日間使用可能な ように乾電池（単一× 300）を配備する。</td> </tr> <tr> <td>乾電池内蔵型照明（ヘルメット装着用） </td> <td>5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部</td> <td>電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約10時間</td> </tr> <tr> <td>第二企業センター 5号伊原干渉海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部</td> <td>5号伊原干渉海内 緊急時対策所に準ずる 要員のうち5号伊原 干渉機務員待機室は その定数で新設及び 増設する要員22名</td> <td>電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約10時間</td> </tr> <tr> <td>監視カメラ </td> <td>5号伊原干渉海内 緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部</td> <td>電源：乾電池（単三×2） 点灯可能時間：約9時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯できる ように千歳乾電池を 増設する。）</td> </tr> <tr> <td>5号伊原干渉海内 緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部</td> <td>70部^{※1}（機務員90 名のうち、5号伊原 干渉機務員待機室は その定数で新設及び 増設する要員22名 を除く08 名）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：設置（千歳駅を含む）については、運用を考慮し今後変更となる場合がある。</p>	保管場所	数量	仕様	乾電池内蔵型照明（コンパクトLEDライト） 	5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	電源：乾電池（単一×3） 点灯可能時間：約72時間 （点灯した場合、千歳を 点灯させ、乾電池交換 を実施する。） なお、7日間使用可能な ように乾電池（単一× 300）を配備する。	乾電池内蔵型照明（ヘルメット装着用） 	5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約10時間	第二企業センター 5号伊原干渉海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	5号伊原干渉海内 緊急時対策所に準ずる 要員のうち5号伊原 干渉機務員待機室は その定数で新設及び 増設する要員22名	電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約10時間	監視カメラ 	5号伊原干渉海内 緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	電源：乾電池（単三×2） 点灯可能時間：約9時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯できる ように千歳乾電池を 増設する。）	5号伊原干渉海内 緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	70部 ^{※1} （機務員90 名のうち、5号伊原 干渉機務員待機室は その定数で新設及び 増設する要員22名 を除く08 名）		<p>表 3.4-2 乾電池内蔵型照明の保管場所、数量及び仕様。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保管場所</th> <th>数量</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乾電池内蔵型照明（コンパクトLEDライト） </td> <td>5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳9部</td> <td>電源：乾電池（単一×3） 点灯可能時間：約72時間 （点灯した場合、千歳を 点灯させ、乾電池交換 を実施する。） なお、7日間使用可能な ように乾電池（単一× 300）を配備する。</td> </tr> <tr> <td>乾電池内蔵型照明（ヘルメット装着用） </td> <td>事故本船も しくは初期 要員待機所</td> <td>電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約8時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯でき るように千歳乾電池 を増設する。）</td> </tr> <tr> <td>監視カメラ </td> <td>事故本船も しくは初期 要員待機所 5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳9部</td> <td>電源：乾電池（単三×2） 点灯可能時間：約9時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯できる ように千歳乾電池を 増設する。）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：設置（千歳駅を含む）については、運用を考慮し今後変更となる場合がある。 ※2：運材員（当座）、自衛消防隊除く。</p>	保管場所	数量	仕様	乾電池内蔵型照明（コンパクトLEDライト） 	5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳9部	電源：乾電池（単一×3） 点灯可能時間：約72時間 （点灯した場合、千歳を 点灯させ、乾電池交換 を実施する。） なお、7日間使用可能な ように乾電池（単一× 300）を配備する。	乾電池内蔵型照明（ヘルメット装着用） 	事故本船も しくは初期 要員待機所	電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約8時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯でき るように千歳乾電池 を増設する。）	監視カメラ 	事故本船も しくは初期 要員待機所 5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳9部	電源：乾電池（単三×2） 点灯可能時間：約9時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯できる ように千歳乾電池を 増設する。）	② (設計進捗による 資機材追加)
保管場所	数量	仕様																																	
乾電池内蔵型照明（コンパクトLEDライト） 	5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	電源：乾電池（単一×3） 点灯可能時間：約72時間 （点灯した場合、千歳を 点灯させ、乾電池交換 を実施する。） なお、7日間使用可能な ように乾電池（単一× 300）を配備する。																																	
乾電池内蔵型照明（ヘルメット装着用） 	5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約10時間																																	
第二企業センター 5号伊原干渉海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	5号伊原干渉海内 緊急時対策所に準ずる 要員のうち5号伊原 干渉機務員待機室は その定数で新設及び 増設する要員22名	電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約10時間																																	
監視カメラ 	5号伊原干渉海内 緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	電源：乾電池（単三×2） 点灯可能時間：約9時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯できる ように千歳乾電池を 増設する。）																																	
5号伊原干渉海内 緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳10部	70部 ^{※1} （機務員90 名のうち、5号伊原 干渉機務員待機室は その定数で新設及び 増設する要員22名 を除く08 名）																																		
保管場所	数量	仕様																																	
乾電池内蔵型照明（コンパクトLEDライト） 	5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳9部	電源：乾電池（単一×3） 点灯可能時間：約72時間 （点灯した場合、千歳を 点灯させ、乾電池交換 を実施する。） なお、7日間使用可能な ように乾電池（単一× 300）を配備する。																																	
乾電池内蔵型照明（ヘルメット装着用） 	事故本船も しくは初期 要員待機所	電源：乾電池（単三×3） 点灯可能時間：約8時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯でき るように千歳乾電池 を増設する。）																																	
監視カメラ 	事故本船も しくは初期 要員待機所 5号伊原干渉 海内緊急時対策所 機務員待機室6部 +5号伊原干渉海内 アクセスルート44部 +千歳9部	電源：乾電池（単三×2） 点灯可能時間：約9時間 （管理区域での作業可 能な10時間点灯できる ように千歳乾電池を 増設する。）																																	

主要修正箇所一覧表

資料名 : 61条 緊急時対策所
章/項番号: 耐震設計方針について

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
228	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 1	<p>4. 耐震設計方針について</p> <p>緊急時対策所の機能は, 事故に対応するために必要な対策要員がとどまるとともに, 対策要員が事故時において事故対応に必要な情報を把握し, 対策指令・通信連絡を可能とすることであり, またこれら設備に対して, 電源供給を行うことである。本項では, 緊急時対策所に設置する以下の設備に対する耐震設計方針を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居住性を確保するための設備 ・ 必要な情報を把握できる設備 ・ 通信連絡設備 ・ 電源設備 <p>また, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所への対策要員の参集及び交替のため, 重大事故等への対処のための現場出向や可搬型重大事故等対処設備の運搬のため, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所を設置する5号炉原子炉建屋内のアクセスルートを確認する必要がある。設備と併せて, アクセスルートについての耐震設計方針も示す</p> <p>なお, 緊急時対策所が設置される5号炉原子炉建屋については, 基準地震動による地震力に対して機能が喪失しない設計とする。5号炉原子炉建屋の耐震成立性の見通しについては, 本補足説明資料「5.15 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の耐震設計について」で示す。</p> <p>※1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所は, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所)とで構成される。なお以下では, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部)及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所)の両方をまとめて扱う場合, 単に5号炉原子炉建屋内緊急時対策所と呼称する。</p>	<p>4. 耐震設計方針について</p> <p>緊急時対策所の機能は, 事故対処するために必要な要員とどまることが出来るとともに, 要員が事故時において事故対処に必要な情報を把握し, 対策指令・通信連絡を行うことができるようにすることである。そのために,</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居住性を確保するための設備 ・ 必要な情報を把握できる設備 ・ 通信連絡設備 ・ 電源設備 <p>等の設備を有する設計とし, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所に設置する設計とする。</p>	<p>② (記載の充実)</p>

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由																				
229	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 2	<p>表 4-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の機能と主要設備。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>主要設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居住性を確保するための設備</td> <td> <p>【対策本部】 対策本部遮蔽, 高気密室, 可搬型陽圧化空調機, 可搬型外気取入送風機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 二酸化炭素吸収装置, 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 差圧計, 可搬型エリアモニタ, 5号炉屋外緊急連絡用インターフォン。</p> <p>【待機場所】 待機場所遮蔽, 室内遮蔽, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 差圧計, 可搬型エリアモニタ。</p> </td> </tr> <tr> <td>通信連絡設備</td> <td> <p>【対策本部】 発電所内用 無線連絡設備, 衛星電話設備, 発電所外用 衛星電話設備, 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備。</p> <p>【待機場所】 発電所内用 携帯型音声呼出電話設備。</p> </td> </tr> <tr> <td>必要な情報を把握できる設備</td> <td> <p>【対策本部】 安全パラメータ表示システム(SPDS)。</p> </td> </tr> <tr> <td>電源設備</td> <td>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備, 負荷変圧器, 交流分電盤。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※: 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所本部と待機場所間の通信連絡を行うために設置する設計とする。</p>	機能	主要設備	居住性を確保するための設備	<p>【対策本部】 対策本部遮蔽, 高気密室, 可搬型陽圧化空調機, 可搬型外気取入送風機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 二酸化炭素吸収装置, 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 差圧計, 可搬型エリアモニタ, 5号炉屋外緊急連絡用インターフォン。</p> <p>【待機場所】 待機場所遮蔽, 室内遮蔽, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 差圧計, 可搬型エリアモニタ。</p>	通信連絡設備	<p>【対策本部】 発電所内用 無線連絡設備, 衛星電話設備, 発電所外用 衛星電話設備, 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備。</p> <p>【待機場所】 発電所内用 携帯型音声呼出電話設備。</p>	必要な情報を把握できる設備	<p>【対策本部】 安全パラメータ表示システム(SPDS)。</p>	電源設備	5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備, 負荷変圧器, 交流分電盤。	<p>表 4-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の機能と主要設備(耐震設計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>耐震設計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居住性を確保するための設備</td> <td> <p>【対策本部】 対策本部遮蔽, 高気密室, 可搬型外気取入送風機, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 二酸化炭素吸収装置, 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 可搬型エリアモニタ, 差圧計</p> <p>【待機場所】 待機場所遮蔽(待機場所気密壁), 待避スペース遮蔽, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 可搬型エリアモニタ, 差圧計</p> </td> </tr> <tr> <td>通信連絡設備</td> <td> <p>【対策本部】 発電所内用 無線連絡設備, 衛星電話設備, 発電所外用 衛星電話設備, 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</p> <p>【待機場所】 発電所内用 携帯型音声呼出電話設備*1</p> </td> </tr> <tr> <td>必要な情報を把握できる設備</td> <td> <p>【対策本部】 必要な情報を把握できる設備 (安全パラメータ表示システム(SPDS))</p> </td> </tr> <tr> <td>電源設備</td> <td>代替交流電源設備(5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備), 負荷変圧器, 交流分電盤</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1: 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所本部と待機場所間の通信連絡を行うために設置する設計とする。</p>	機能	耐震設計	居住性を確保するための設備	<p>【対策本部】 対策本部遮蔽, 高気密室, 可搬型外気取入送風機, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 二酸化炭素吸収装置, 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 可搬型エリアモニタ, 差圧計</p> <p>【待機場所】 待機場所遮蔽(待機場所気密壁), 待避スペース遮蔽, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 可搬型エリアモニタ, 差圧計</p>	通信連絡設備	<p>【対策本部】 発電所内用 無線連絡設備, 衛星電話設備, 発電所外用 衛星電話設備, 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</p> <p>【待機場所】 発電所内用 携帯型音声呼出電話設備*1</p>	必要な情報を把握できる設備	<p>【対策本部】 必要な情報を把握できる設備 (安全パラメータ表示システム(SPDS))</p>	電源設備	代替交流電源設備(5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備), 負荷変圧器, 交流分電盤	② (記載の充実)
機能	主要設備																								
居住性を確保するための設備	<p>【対策本部】 対策本部遮蔽, 高気密室, 可搬型陽圧化空調機, 可搬型外気取入送風機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 二酸化炭素吸収装置, 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 差圧計, 可搬型エリアモニタ, 5号炉屋外緊急連絡用インターフォン。</p> <p>【待機場所】 待機場所遮蔽, 室内遮蔽, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 差圧計, 可搬型エリアモニタ。</p>																								
通信連絡設備	<p>【対策本部】 発電所内用 無線連絡設備, 衛星電話設備, 発電所外用 衛星電話設備, 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備。</p> <p>【待機場所】 発電所内用 携帯型音声呼出電話設備。</p>																								
必要な情報を把握できる設備	<p>【対策本部】 安全パラメータ表示システム(SPDS)。</p>																								
電源設備	5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備, 負荷変圧器, 交流分電盤。																								
機能	耐震設計																								
居住性を確保するための設備	<p>【対策本部】 対策本部遮蔽, 高気密室, 可搬型外気取入送風機, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 二酸化炭素吸収装置, 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 可搬型エリアモニタ, 差圧計</p> <p>【待機場所】 待機場所遮蔽(待機場所気密壁), 待避スペース遮蔽, 可搬型陽圧化空調機, 陽圧化装置(空気ポンプ), 陽圧化装置(配管・弁), 酸素濃度計, 二酸化炭素濃度計, 可搬型エリアモニタ, 差圧計</p>																								
通信連絡設備	<p>【対策本部】 発電所内用 無線連絡設備, 衛星電話設備, 発電所外用 衛星電話設備, 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備</p> <p>【待機場所】 発電所内用 携帯型音声呼出電話設備*1</p>																								
必要な情報を把握できる設備	<p>【対策本部】 必要な情報を把握できる設備 (安全パラメータ表示システム(SPDS))</p>																								
電源設備	代替交流電源設備(5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備), 負荷変圧器, 交流分電盤																								

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
230	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 3	<p style="text-align: center;">(単位: mm)</p> <p style="text-align: center;">図4-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 遮蔽説明図 (NS方向)</p>	<p style="text-align: center;">(単位: mm)</p> <p style="text-align: center;">図4-1 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 遮蔽説明図 (NS方向)</p>	⑤ (遮蔽表記見直し)

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】



- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
231	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 4	<p style="text-align: center;">(単位: mm)</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;"> </div> 対策本部エリア </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;"> </div> 追加コンクリート遮蔽 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 5px;"> 相当 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;"> </div> 追加コンクリート遮蔽 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 5px;"> 相当 </div> </div>	<p style="text-align: center;">(単位: mm)</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;"> </div> 対策本部エリア </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;"> </div> 追加コンクリート <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 5px;"> 相当 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 5px;"> </div> 追加コンクリート <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-left: 5px;"> 相当 </div> </div>	<p>⑤ (遮蔽表記見直し)</p>
			<p>図4-2 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 遮蔽説明図 (EW方向)</p>	<p>図4-2 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 遮蔽説明図 (EW方向)</p>	

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】

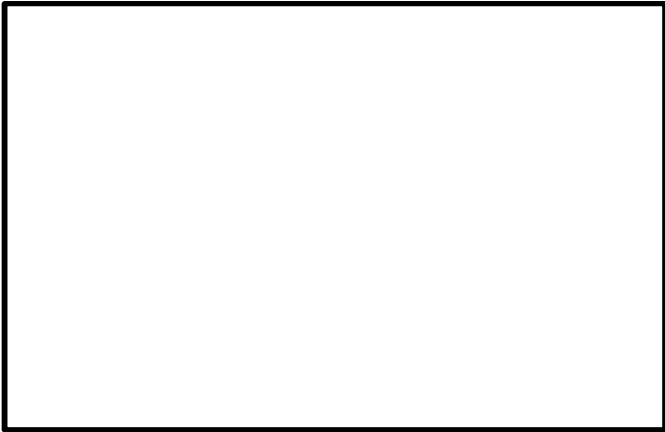
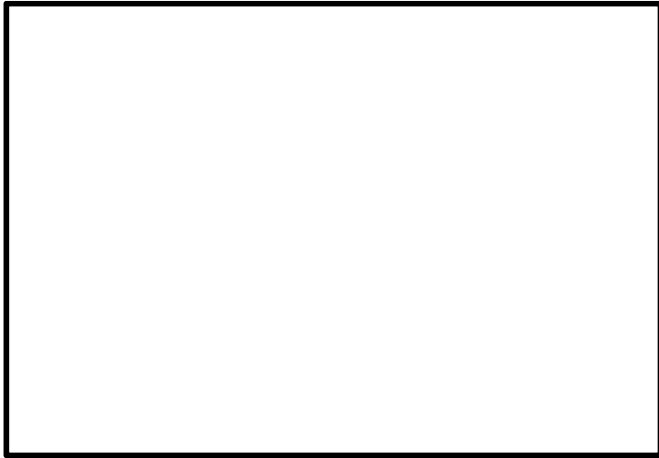


- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
232	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 5	 <p>図4-3 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (対策本部) 可搬型陽圧化空調機, 可搬型外気取入送風機 設置状態外観 (可搬型外気取入送風機はフィルタユニット無し)</p>	 <p>図4-3 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型陽圧化空調機 外観図</p>	⑤ (外気取入送風機説明追加)

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
233	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 7	b. 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） (a) 待機場所遮蔽 待機場所と遮蔽性能を期待する壁面等について、図4-4～10に示す。5号炉原子炉建屋内緊急時対策所は、待機場所を設置する5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）の天井にあたる原子炉建屋屋上及び側面の壁を形成するコンクリート躯体を遮蔽体として見なして設計することとする。また一部の壁及び天井については遮蔽性能を補うよう、追加の遮蔽を壁、天井、又はブルーム通過時にとどまる場所に設置する設計とする。これら遮蔽体は基準地震動による地震力に対して遮蔽性能を維持することを確認する。	b. 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） (a) 待機場所遮蔽 待機場所と遮蔽性能を期待する壁面等について、図4-4～10に示す。5号炉原子炉建屋内緊急時対策所は、待機場所を設置する5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）の天井にあたる原子炉建屋屋上及び側面の壁を形成するコンクリート躯体を遮蔽体として見なして設計することとする。また一部の壁については遮蔽性能を補うよう、追加の遮蔽を設置する設計とする。これら遮蔽体は基準地震動による地震力に対して遮蔽性能を維持することを確認する。	⑤ （遮蔽詳細位置 説明の記載充 実）
234	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 7			② （設計進捗による ポンベ設置エ リア追記）
			図4-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）遮蔽説明 	図4-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）遮蔽説明 	

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
235	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 12	<p style="text-align: center;">(単位:mm)</p> <p style="text-align: center;">ブルーム通過時にとどまる場所</p> <p style="text-align: center;">追加コンクリート遮蔽 相当</p> <p style="text-align: center;">追加コンクリート遮蔽 相当</p> <p style="text-align: center;">図4-9 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (待機場所) 遮蔽説明図 (D-D方向)</p>	<p style="text-align: center;">(単位:mm)</p> <p style="text-align: center;">待避エリア</p> <p style="text-align: center;">追加コンクリート 相当</p> <p style="text-align: center;">追加コンクリート 相当</p> <p style="text-align: center;">図4-10 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (待機場所) 遮蔽説明図 (E-E方向)</p>	<p style="text-align: center;">⑤ (遮蔽断面図の 適正化)</p>

主要修正箇所一覧表



【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
- ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
236	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 13	<p style="text-align: center;">(単位: mm)</p>	<p style="text-align: center;">(単位: mm)</p>	⑤ (遮蔽断面図の 適正化)
			<p>図4-10 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(E-E方向)</p>	<p>図4-9 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 遮蔽説明図(D-D方向)</p>	

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
237	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 14	 <p>図4-11 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 換気設備配置図（5号炉原子炉建屋 地上3階）</p>	 <p>図4-11 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所） 換気設備配置図（5号炉原子炉建屋 地上3階）</p>	⑤ (待機場所記載 適正化)
238	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 22	<p>(5) 建屋内アクセスルートの耐震設計 地震, 地震随伴火災及び地震による内部溢水を想定した場合においても, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の対策要員が必要な事故対応を行うため, 5号炉原子炉建屋内のアクセスルートを確保する設計とする。</p> <p>a. アクセスルートと選定に際しての確認事項 建屋内アクセスルートの耐震設計として緊急時対策所の機能に影響を与えるおそれがある以下の事項について確認及び対策を行うこととする。5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のアクセスルート（南側アクセスルート, 北東側アクセスルート）を図4-15~18に示す。</p> <p>① 地震時の影響</p>	<p>(5) 建屋内アクセスルートの耐震設計 地震, 地震随伴火災及び地震による内部溢水を想定した場合においても, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の要員が必要な対策活動を行うため, 5号炉原子炉建屋内のアクセスが出来るように設計する。</p> <p>a. アクセスルートと選定に際しての確認事項 建屋内アクセスルートの耐震設計として緊急時対策所の機能に影響を与える恐れがある以下の事項について確認及び対策を行うこととする。5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のアクセスルート（南側アクセスルート, 北東側アクセスルート）を図4-10に示す。</p> <p>① 地震時の影響</p>	⑤ (記載の充実)

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
			5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の対策要員が必要な事故対応を行うための作業現場との往來に際し、地震に起因して機器の転倒等により通行が阻害されないことをプラントウォークダウンにて確認する。	5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の要員が必要な対策活動を行うために作業現場との行き来をする場合等において、地震による転倒等により通行が阻害されないことを確認するため、プラントウォークダウンにて確認することとする。	
239	補足説明資料 61-9-4	61-9-4-22	<p>② 地震随伴火災の影響 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の対策要員が必要な事故対応を行うための作業現場との往來に際し、地震に起因して機器が損壊し、火災源となることにより通行が阻害されないように設計する。</p> <p>③ 地震による内部溢水の影響 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の対策要員が必要な事故対応を行うための作業現場との往來に際し、地震に起因して溢水源となる配管等が損壊することで発生する影響により、通行が阻害されないように設計する。</p>	<p>② 地震随伴火災の影響 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の要員が必要な対策活動を行うため作業現場との行き来をする場合等において、地震により機器が損壊し、火災源となることにより通行が阻害されないように設計する。</p> <p>③ 地震による内部溢水の影響 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所の要員が必要な対策活動を行うため作業現場との行き来をする場合等において、地震により溢水源となる配管等が損壊し、通行が阻害されないように設計する。</p>	⑤ (記載の充実)
240	補足説明資料 61-9-4	61-9-4-22	<p>b. 地震時の影響評価結果 なお、柏崎刈羽原子力発電所の屋内設置物（資機材等）の固縛については、2007年新潟県中越沖地震時に、仮置きしていた資機材が地震動により移動し、ほう酸水注入系配管の保温材を変形させた事象を踏まえ、以下の方針に基づき資機材等の固縛を実施する運用としており、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のアクセスルートを設定する場所についても同様の対策が完了している。</p> <p>① 資機材等についてはその物品の形状や保管状態、人の退避空間の確保、現場へのアクセスルート確保を検討のうえ、改善すべき点があれば固定・固縛・転倒防止・レイアウトの変更等を行う。</p> <p>資機材等については重要設備近傍に近づけない（重要設備近傍に設置する場合は、固定、固縛を実施する）。</p>	<p>b. 地震時の影響評価結果 なお、柏崎刈羽原子力発電所の屋内設置物（仮置き、保管物品）の固縛については、2007年新潟県中越沖地震時に、仮置きしていた資機材が地震動により移動し、ほう酸水注入系配管の保温材を変形させた事象を踏まえ、以下の方針に基づき設置物の固縛を実施する運用としている。</p> <p>① 設置物についてはその物品の形状や保管状態、人の退避空間の確保、現場へのアクセスルート確保を検討のうえ、改善すべき点があれば固定・固縛・転倒防止・レイアウトの変更等を行う。</p> <p>設置物については本設の重要設備近傍には近づけない。（重要設備近傍に設置する場合は、固定、固縛を実施する。）</p>	⑤（記載の充実）

主要修正箇所一覧表

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
241	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 27	<p>c. 重大事故対処時における建屋北側からのアクセス</p> <p>5号炉原子炉建屋内緊急時対策所へは, 前記a. に記載の通り, 原子炉建屋屋内の2方向からのアクセスが可能なよう設計している。</p> <p>さらに5号炉原子炉建屋の北側屋内の通路等が利用可能な場合には, 5号炉原子炉建屋北側の建屋入口扉を経由して, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所へ移動可能な設計とする。これにより6号及び7号炉の格納容器破損時やフィルタベント装置使用時等, 事故号炉からの放射線影響が高い場合に, 事故号炉に近づくことなく5号炉原子炉建屋内緊急時対策所へアクセスできるようにする。建屋北側のアクセスルートを図4-19～21に図示する</p>	<p>c. 重大事故対処時における建屋北側からのアクセス</p> <p>地震, 地震随伴火災及び地震による内部溢水等が発生した場合において, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所へのアクセスするための屋内ルートは, 前記(1)記載の通り, 2方向からのアクセスができるよう設定している。</p> <p>さらに6号及び7号炉の格納容器破損時やフィルタベント装置使用時等, 事故号炉からの放射線影響が高い場合も考慮し, 5号炉原子炉建屋北側の移動ルートが健全な場合に, 事故号炉に近づくことなく5号炉原子炉建屋内緊急時対策所へとアクセスできるよう, 5号炉北側から, 5号炉原子炉建屋北側にある建屋入り口扉を経由して, 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所へ移動可能なアクセスルートを設けることとする。</p>	② (運用面の記載追加)
242	補足説明 資料 61-9 4	61-9-4- 30	<p>なお, 5号炉原子炉建屋屋内北側には耐震グレードの低い5号炉設備(廃棄物処理系機器)が配置された設計となっていることから, 地震後においてアクセスルートが健全である場合に活用することとする。</p>	—	⑤ (北側ルートの記載追加)

まとめ資料変更箇所リスト

資料名 : 重大事故等対処設備について(補足説明資料)
 章/項番号: 62条 通信連絡を行うために必要な設備

【変更理由の類型化】
 ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
 ④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
1	-	目次	(削除)	62-9 その他設備	② (免震重要棟の自主化)
2	62-1 SA設備基準適合性一覧表	62-1-2~4	柏崎刈羽原子力発電所 6号及び7号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)	柏崎刈羽原子力発電所 6号及び7号炉 SA設備基準適合性 一覧表(常設)	⑤
3	62-1 SA設備基準適合性一覧表	62-1-5~6	柏崎刈羽原子力発電所 6号及び7号炉 SA設備基準適合性 一覧表(可搬)	柏崎刈羽原子力発電所 6号及び7号炉 SA設備基準適合性 一覧表(可搬)	② (5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 待機場所の扱いの変更による) ⑤
4	62-2 単線結線図	62-2-2	図62-2-1 中央制御室における通信連絡設備の単線結線図(6号炉)	図62-2-1 中央制御室における通信連絡設備の単線結線図(6号炉)	② (電源設計の進捗による)
5	62-2 単線結線図	62-2-3	図62-2-2 中央制御室における通信連絡設備の単線結線図(7号炉)	図62-2-1 中央制御室における通信連絡設備の単線結線図(7号炉)	② (電源設計の進捗による)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
6	62-2 単線結線図	62-2-4	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-2-3 免震重要棟内緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図	② (免震重要棟の自主化)
7	62-2 単線結線図	62-2-4	図62-2-3 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図	図62-2-4 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所における通信連絡設備の単線結線図	⑤
8	62-2 単線結線図	62-2-5	表 62-2-1通信連絡設備(発電所内)の電源設備(その1)	表 62-2-1 通信連絡設備(発電所内)の電源設備	② (免震重要棟の自主化、電源設計の進捗による) ⑤
9	62-2 単線結線図	62-2-6	表62-2-2 通信連絡設備(発電所内)の電源設備(その2)	表 62-2-2 通信連絡設備(発電所内及び発電所外)の電源設備	② (免震重要棟の自主化、電源設計の進捗による) ⑤
10	62-2 単線結線図	62-2-7	表 62-2-3 通信連絡設備(発電所内及び発電所外)の電源設備	表 62-2-3 通信連絡設備(発電所内及び発電所外)の電源設備	② (免震重要棟の自主化、電源設計の進捗による) ⑤
11	62-2 単線結線図	62-2-8	表 62-2-4 通信連絡設備(発電所外)の電源設備	表 62-2-4 通信連絡設備(発電所外)の電源設備	② (免震重要棟の自主化、電源設計の進捗による) ⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
12	62-3 配置図	62-3-2	図62-3-1 中央制御室及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	図62-3-1 中央制御室, 免震重要棟及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	② (免震重要棟の自主化)
13	62-3 配置図	62-3-12	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-3-11 免震重要棟地上2階	② (免震重要棟の自主化)
14	62-3 配置図	62-3-12	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-3-12 免震重要棟地上1階	② (免震重要棟の自主化)
15	62-3 配置図	62-3-12	図62-3-11 5号炉原子炉建屋地上3階 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (常設設備)	図62-3-13 5号炉原子炉建屋地上3階 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 (常設設備)	⑤
16	62-4 系統図	62-4-2	図62-4-1 通信連絡設備の概要	図62-4-1 通信連絡設備の概要	② (免震重要棟の自主化) ⑤
17	62-4 系統図	62-4-3	図62-4-2 通信連絡設備(発電所内)の概要	図62-4-2 通信連絡設備(発電所内)の概要	② (免震重要棟の自主化) ⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
18	62-4 系統図	62-4-4	図62-4-3 中央制御室及び中央制御室待避室における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要	図62-4-3 中央制御室及び中央制御室待避室における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要	⑤
19	62-4 系統図	62-4-5	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-4-4 免震重要棟内緊急時対策所における無線連絡設備及び衛星電話設備の概要	② (免震重要棟の自主化)
20	62-4 系統図	62-4-6	図62-4-5 通信連絡設備(発電所外[社内関係箇所])の概要(その1)	図62-4-6 通信連絡設備(発電所外[社内関係箇所])の概要	② (免震重要棟の自主化) ⑤
21	62-4 系統図	62-4-6	図62-4-5 通信連絡設備(発電所外[社内関係箇所])の概要(その1)	図62-4-7 通信連絡設備(発電所外[社内関係箇所])の概要(その1)	② (免震重要棟の自主化) ⑤
22	62-4 系統図	62-4-7	図62-4-6 通信連絡設備(発電所外[社内関係箇所])の概要(その2)	図62-4-8 通信連絡設備(発電所外[社内関係箇所])の概要(その2)	② (免震重要棟の自主化) ⑤
23	62-4 系統図	62-4-8	図62-4-7 通信連絡設備(発電所外[社外関係箇所])の概要	図62-4-7 通信連絡設備(発電所外[社外関係箇所])の概要(その1)	② (免震重要棟の自主化) ⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
24	62-4 系統図	62-4-8	図62-4-7 通信連絡設備(発電所外[社外関係箇所])の概要	図62-4-8 通信連絡設備(発電所外[社外関係箇所])の概要(その2)	② (免震重要棟の自 主化) ⑤
25	62-4 系統図	62-4-8	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-4-9 免震重要棟内緊急時対策所1階(待避室)における統合原子力防 災ネットワークを用いた通信連絡設備の概要	② (免震重要棟の自 主化)
26	62-4 系統図	62-4-9	図62-4-8 安全パラメータ表示システム(SPDS)及びデータ伝送設備の概 要	図62-4-10 必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SP DS))及びデータ伝送設備の概要	② (免震重要棟の自 主化) ⑤
27	62-5 試験及び検 査	62-5-2	図62-5-1 通信連絡設備(発電所内)の概要 [通信連絡設備(発電所外)と共用を含む]	図62-5-1 通信連絡設備(発電所内)の概要 [通信連絡設備(発電所外)と共用を含む]	② (免震重要棟の自 主化) ⑤
28	62-5 試験及び検 査	62-5-3	※試験区間:6号炉原子炉建屋等~6号炉コントロール建屋(中央制御室を 含む) 7号炉原子炉建屋等~7号炉コントロール建屋(中央制御室を含む)	※試験区間:6号炉原子炉建屋 ~ 6号炉コントロール建屋	⑤
29	62-5 試験及び検 査	62-5-4	※試験区間:5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 対策本部 ~ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 待機場所	※試験区間:5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 対策本部 ~ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 待機場所	② (5号炉原子炉建 屋内緊急時対策 所 待機場所の 扱いの変更によ る) ⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
30	62-5 試験及び検査	62-5-4	図62-5-3 携帯型音声呼出電話設備 試験・検査構成	図62-5-2 携帯型音声呼出電話設備 試験・検査構成	② (5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 待機場所の扱いの変更による)
31	62-5 試験及び検査	62-5-5	※ 試験区間:6号及び7号炉中央制御室(中央制御室待避室を含む。) ~ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	※ 試験区間:6号及び7号炉中央制御室 ~ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	⑤ (中央制御室待避室を追加)
32	62-5 試験及び検査	62-5-5	図62-5-4 無線連絡設備(常設) 試験・検査構成	図62-5-3 無線連絡設備(常設) 試験・検査構成	⑤ (中央制御室待避室を追加)
33	62-5 試験及び検査	62-5-5	(免震重要棟の自主化により削除)	※ 試験区間:6号及び7号炉中央制御室 ~ 免震重要棟内緊急時対策所 図62-5-4 無線連絡設備(常設) 試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
34	62-5 試験及び検査	62-5-6	※ 試験区間:屋外(可搬型) ~ 6号及び7号炉中央制御室(常設)	※ 試験区間:現場(可搬型) ~ 6号及び7号炉中央制御室(常設)	⑤
35	62-5 試験及び検査	62-5-8	※ 試験区間:6号及び7号炉中央制御室(中央制御室待避室を含む。) ~ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	※ 試験区間:6号及び7号炉中央制御室 ~ 5号炉原子炉建屋内緊急時対策所	⑤ (中央制御室待避室を追加)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
36	62-5 試験及び検査	62-5-8	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-5-8 衛星電話設備(常設) 試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
37	62-5 試験及び検査	62-5-9	図62-5-8 衛星電話設備(可搬型) 試験・検査構成	図62-5-9 衛星電話設備(常設) 試験・検査構成	⑤
38	62-5 試験及び検査	62-5-10	図62-5-9 通信連絡設備(発電所外)の概要	図62-5-10 通信連絡設備(発電所外)の概要	② (免震重要棟の自主化) ⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
39	62-5 試験及び検査	62-5-11	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-5-12 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 (IP-電話機) 試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
40	62-5 試験及び検査	62-5-12	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-5-14 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 (IP-FAX) 試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
41	62-5 試験及び検査	62-5-13	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-5-16 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備 (テレビ会議システム) 試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
42	62-5 試験及び検査	62-5-14	○安全パラメータ表示システム(SPDS)及びデータ伝送設備の試験・検査性について 安全パラメータ表示システム(SPDS)及びデータ伝送設備における試験及び検査は表62-5-3のとおりである。	○必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))及びデータ伝送設備の試験・検査性について 必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))及びデータ伝送設備における試験及び検査は表62-5-3の通りである。	⑤
43	62-5 試験及び検査	62-5-14	図62-5-13 安全パラメータ表示システム(SPDS)及びデータ伝送設備の概要	図62-5-17 必要な情報を把握できる設備 (安全パラメータ表示システム(SPDS))及びデータ伝送設備の概要	② (免震重要棟の自主化) ⑤
44	62-5 試験及び検査	62-5-15	安全パラメータ表示システム(SPDS)	必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))	⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
45	62-5 試験及び検査	62-5-15	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-5-19 安全パラメータ表示システム(SPDS)試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
46	62-5 試験及び検査	62-5-16	※ 試験区間:5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 ~ 本社 図62-5-15 データ伝送設備 試験・検査構成	図62-5-20 データ伝送設備 試験・検査構成	⑤
47	62-5 試験及び検査	62-5-16	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-5-21 データ伝送設備 試験・検査構成	② (免震重要棟の自主化)
48	62-6 容量設定根拠	62-6-2	図62-6-1 機能ごとに必要な通信連絡設備(発電所内)(1/3) ○「退避の指示」における通信連絡	図62-6-1 機能毎に必要な通信連絡設備(発電所内)(1/3) ○「退避の指示」における通信連絡	② (免震重要棟の自主化) ⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
49	62-6 容量設定根拠	62-6-3	図62-6-2 機能ごとに必要な通信連絡設備(発電所内)(2/3) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「操作・作業の連絡」の通信連絡	図62-6-2 機能毎に必要な通信連絡設備(発電所内)(2/3) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「操作・作業の連絡」の通信連絡	② (免震重要棟の自主化) ⑤
50	62-6 容量設定根拠	62-6-4	図62-6-3 機能ごとに必要な通信連絡設備(発電所内)(3/3) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「操作・作業の連絡」の通信連絡	図62-6-3 機能毎に必要な通信連絡設備(発電所内)(3/3) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「操作・作業の連絡」の通信連絡	② (免震重要棟の自主化) (5号炉原子炉建屋内緊急時対策所 待機場所の扱いの変更による)
51	62-6 容量設定根拠	62-6-5	図62-6-4 機能ごとに必要な通信連絡設備(発電所外)(1/2) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「連絡・通報等」の通信連絡	図62-6-4 機能毎に必要な通信連絡設備(発電所外)(1/2) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できる場合における「連絡・通報等」の通信連絡	② (免震重要棟の自主化) ⑤
52	62-6 容量設定根拠	62-6-6	図62-6-5 機能ごとに必要な通信連絡設備(発電所外)(2/2) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡	図62-6-5 機能毎に必要な通信連絡設備(発電所外)(2/2) ○送受話器及び電力保安通信用電話設備が使用できない場合における「連絡・通報等」の通信連絡	② (免震重要棟の自主化) ⑤
53	62-6 容量設定根拠	62-6-7	中央制御室に保管する携帯型音声呼出電話設備は、通常使用している所内の通信連絡設備が使用できない場合において、6号及び7号炉中央制御室と各現場間に敷設している専用通信線携帯型音声呼出電話機を専用接続箱に接続するとともに、必要時に中継用ケーブルを敷設することにより必要な通信連絡を行うことが可能な設計とする。	コントロール建屋に保管する携帯型音声呼出電話設備は、通常使用している所内の通信連絡設備が使用できない場合において、6号及び7号炉中央制御室と各現場間に布設している専用通信線携帯型音声呼出電話機を専用接続箱に接続するとともに、必要時に中継用ケーブルを布設することにより必要な通信連絡を行うことが可能な設計とする。	⑤
54	62-6 容量設定根拠	62-6-8	表62-6-1 携帯型音声呼出電話機を使用する通話場所の例 (重大事故シーケンス 全交流動力電源喪失時(7号炉)の例)	表62-6-1 携帯型音声呼出電話機を使用する通話場所の例 (重大事故シーケンス 全交流動力電源喪失時(7号炉)の例)	⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
55	62-6 容量設定根拠	62-6-9	表62-6-2 各重大事故シーケンスで使用する携帯型音声呼出電話設備の台数	表62-6-2 各重大事故シーケンスで使用する携帯型音声呼出電話設備の台数	⑤
56	62-6 容量設定根拠	62-6-9	・台数については、今後、訓練等を通して見直しを行う。 ・携帯型音声呼出電話機は、6号及び7号炉の中央制御室に計20台を保管している。	・台数については、今後、訓練等を通して見直しを行う。 ・6号及び7号炉の中央制御室に計20台配備している。	⑤
57	62-6 容量設定根拠	62-6-10	表62-6-3 各重大事故シーケンスで使用する無線連絡設備等の台数	表62-6-3 各重大事故シーケンスで使用する無線連絡設備等の台数	⑤
58	62-6 容量設定根拠	62-6-11	緊急時対策支援システム伝送装置に保存されたデータについては、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所のSPDS表示装置又は緊急時対策支援システム伝送装置及び本社に設置しているSPDS表示装置から専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存できる設計とする。 重大事故等が発生した場合には、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所においてプラントパラメータ(SPDSパラメータ)を専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、SPDS表示装置にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ(SPDSパラメータ)の過去のデータを閲覧することができる設計とする。	緊急時対策支援システム伝送装置に保存されたデータについては、免震重要棟内緊急時対策所、5号炉原子炉建屋内緊急時対策所及び本社に設置しているSPDS表示装置から専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存できる設計とする。 重大事故等が発生した場合には、免震重要棟内緊急時対策所又は5号炉原子炉建屋内緊急時対策所において、プラントパラメータ(SPDSパラメータ)を専用のセキュリティを有した外部記憶媒体へ保存し保管する手順を整備する。これにより、SPDS表示装置にて外部記憶媒体に保存されたプラントパラメータ(SPDSパラメータ)の過去のデータを閲覧することができる設計とする。	②(免震重要棟の自主化) ②(設計進捗の進捗によるデータを取得する装置の見直し)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
59	62-6 容量設定根拠	62-6-11	図62-6-7 過去のプラントパラメータ閲覧の概要	図62-6-7 過去のプラントパラメータ閲覧の概要	② (免震重要棟の自主化)
60	62-6 容量設定根拠	62-6-12	表62-6-4 SPDS表示装置で確認できるパラメータ(6号炉) 6号炉(1/10~10/10)	表62-6-4 SPDS表示装置で確認できるパラメータ(6号炉) 6号炉(1/9~9/9)	② (設計進捗の進捗によるパラメータ追加及び修正) ⑤
61	62-6 容量設定根拠	62-6-22	表62-6-5 SPDS表示装置で確認できるパラメータ(7号炉) 7号炉(1/10~10/10)	表62-6-5 SPDS表示装置で確認できるパラメータ(7号炉) 7号炉(1/9~9/9)	② (設計進捗の進捗によるパラメータ追加及び修正) ⑤
62	62-6 容量設定根拠	62-6-32	○ 安全パラメータ表示システム(SPDS)の容量について	○ 必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))の容量について	⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
63	62-6 容量設定根拠	62-6-32	安全パラメータ表示システム(SPDS)のデータ伝送容量は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、表62-6-6に示すとおり、回線容量は必要回線容量に対し余裕を持った設計としている。 また、安全パラメータ表示システム(SPDS)のデータ表示機能は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、表62-6-7に示すとおり、表示可能なプラントパラメータ数は必要なプラントパラメータ数に対し余裕を持った設計とするとともに、データ伝送設備及び緊急時対策支援システム伝送装置のソフトウェアを改造することにより拡張可能な設計としている。	必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))のデータ伝送容量は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し、表62-6-6に示すとおり、回線容量は必要回線容量に対し余裕を持った設計としている。 また、必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))のデータ表示機能は、今後のプラントパラメータの追加を考慮し表62-6-7に示すとおり、表示可能なプラントパラメータ数は必要なプラントパラメータ数に対し余裕を持った設計とするとともに、データ伝送設備及び緊急時対策支援システム伝送装置のソフトウェアを改造することにより拡張可能な設計としている。	⑤
64	62-6 容量設定根拠	62-6-32	表62-6-6 安全パラメータ表示システム(SPDS)のデータ伝送容量	表62-6-6 必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))のデータ伝送容量	⑤
65	62-6 容量設定根拠	62-6-32	表62-6-7 安全パラメータ表示システム(SPDS)のデータ表示に係る容量	表62-6-7 必要な情報を把握できる設備(安全パラメータ表示システム(SPDS))のデータ表示に係る容量	⑤
66	62-6 容量設定根拠	62-6-33	表62-6-8 通信連絡設備(発電所外)及びデータ伝送設備が接続する通信回線の回線容量	表62-6-8 通信連絡設備(発電所外)及びデータ伝送設備が接続する通信回線の回線容量	⑤
67	62-7 アクセスルート図	62-7-2	図62-7-1 屋外アクセスルート図 (緊急時対策所構内配置図)	図62-7-1 屋外アクセスルート図 (緊急時対策所構内配置図)	② (アクセスルート変更のため)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
68	62-7 アクセス ルート図	62-7-3	図62-7-2 地震・津波発生時の屋外アクセスルート図 (地震・津波発生時のアクセスルート)	図62-7-2 地震・津波発生時の屋外アクセスルート図 (地震・津波発生時のアクセスルート)	② (アクセスルート変 更のため)
69	62-7 アクセス ルート図	62-7-3	図62-7-3 森林火災発生時の屋外アクセスルート図 (森林火災発生時のアクセスルート)	図62-7-3 森林火災発生時の屋外アクセスルート図 (森林火災発生時のアクセスルート)	② (アクセスルート変 更のため)
70	62-7 アクセス ルート図	62-7-4	図62-7-4 中央交差点が通行不能時の屋外アクセスルート図 (中央交差点が通行不能時のアクセスルート)	図62-7-4 中央交差点が通行不能時の屋外アクセスルート図 (中央交差点が通行不能時のアクセスルート)	② (アクセスルート変 更のため)
71	62-7 アクセス ルート図	62-7-5	図62-7-5 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内アク セスルート(1/8)	図62-7-5 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内アク セスルート(1/8)	⑤
72	62-7 アクセス ルート図	62-7-6	図62-7-6 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内アク セスルート(2/8)	図62-7-6 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内アク セスルート(2/8)	⑤
73	62-7 アクセス ルート図	62-7-7	図62-7-7 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内アク セスルート(3/8)	図62-7-7 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内アク セスルート(3/8)	⑤

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗, 設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充, 適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
74	62-7 アクセス ルート図	62-7-8	図62-7-8 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(4/8)	図62-7-8 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(4/8)	⑤
75	62-7 アクセス ルート図	62-7-9	図62-7-9 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(5/8)	図62-7-9 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(5/8)	⑤
76	62-7 アクセス ルート図	62-7-10	図62-7-10 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(6/8)	図62-7-10 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(6/8)	⑤
77	62-7 アクセス ルート図	62-7-11	図62-7-11 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(7/8)	図62-7-11 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(7/8)	⑤
78	62-7 アクセス ルート図	62-7-12	図62-7-12 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(8/8)	図62-7-12 柏崎刈羽原子力発電所6/7号炉 重大事故等発生時 屋内ア クセスルート(8/8)	⑤
79	62-8 設備操作及 び切替に関 する説明書	62-8-5	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-8-4 切替え操作概要図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信 連絡設備 (免震重要棟地上2階)	② (免震重要棟の自 主化)

まとめ資料変更箇所リスト

【変更理由の類型化】

- ①指摘事項対応による変更・修正 ②設計進捗、設備変更による変更・修正 ③評価進捗による変更・修正
④前提条件変更による修正 ⑤記載の拡充、適正化

No.	章番号	ページ番号	変更後	変更前	変更理由
80	62-8 設備操作及び切替に関する説明書	62-8-5	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-8-5 操作概要図 無線連絡設備(可搬型)及び衛星電話設備(可搬型) (免震重要棟地上2階)	② (免震重要棟の自主化)
81	62-8 設備操作及び切替に関する説明書	62-8-5	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-8-6 操作概要図 統合原子力防災ネットワークを用いた通信連絡設備及びSPDS表示装置 (免震重要棟地上2階)	② (免震重要棟の自主化)
82	62-8 設備操作及び切替に関する説明書	62-8-5	(免震重要棟の自主化により削除)	図62-8-7 切替え操作概要図 無線連絡設備(常設)及び衛星電話設備(常設) (免震重要棟地上2階)	② (免震重要棟の自主化)
83	62-8 設備操作及び切替に関する説明書	62-8-5	図62-8-4 操作概要図 無線連絡設備(可搬)及び衛星電話設備(可搬) (5号炉原子炉建屋内緊急時対策所)	(無し)	② (免震重要棟の自主化)
84	62-8 設備操作及び切替に関する説明書	62-8-6	図62-8-5 操作概要図 統合原子防災ネットワークを用いた通信連絡設備、SPDS表示装置 (5号炉原子炉建屋内緊急時対策所)	(無し)	② (免震重要棟の自主化)
85	62-9 その他設備	-	(免震重要棟の自主化により削除)	62-9 その他設備 項目自体を削除	② (免震重要棟の自主化)